



# 文京区文化財年報

令和3（2021）年度

文京区教育委員会

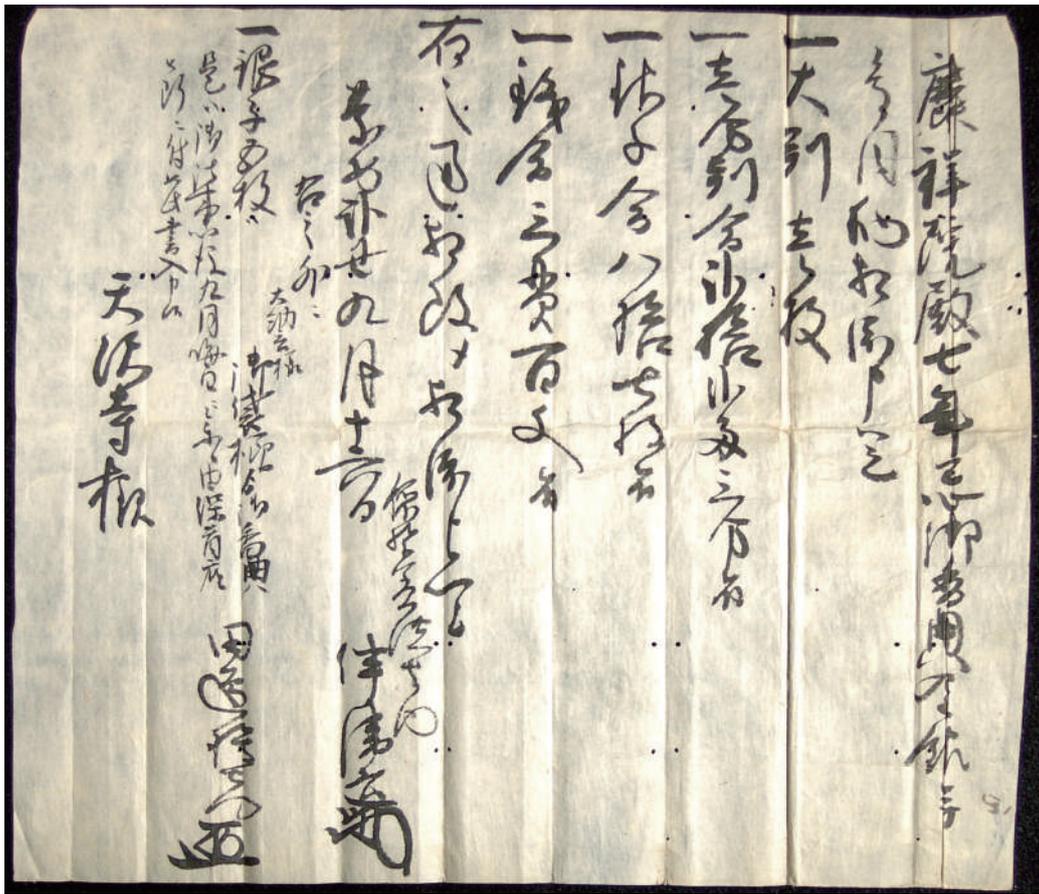


写真1 麟祥院殿七年忌御香典金銀并鳥目納相渡申覚 [147]



写真2 麟祥院領武蔵國豊島郡駒込村検地水帳 [A-201-1、A-201-2、A-201-3]

※いずれも区指定文化財「麟祥院文書」

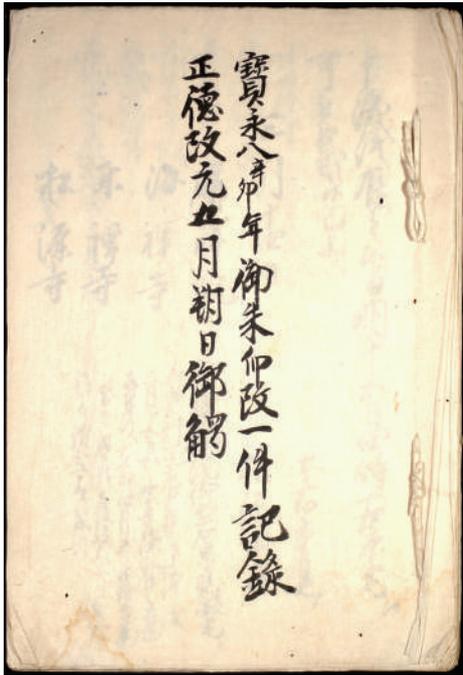


写真3 宝永八辛卯年御朱印御改一件記録  
[A-064]

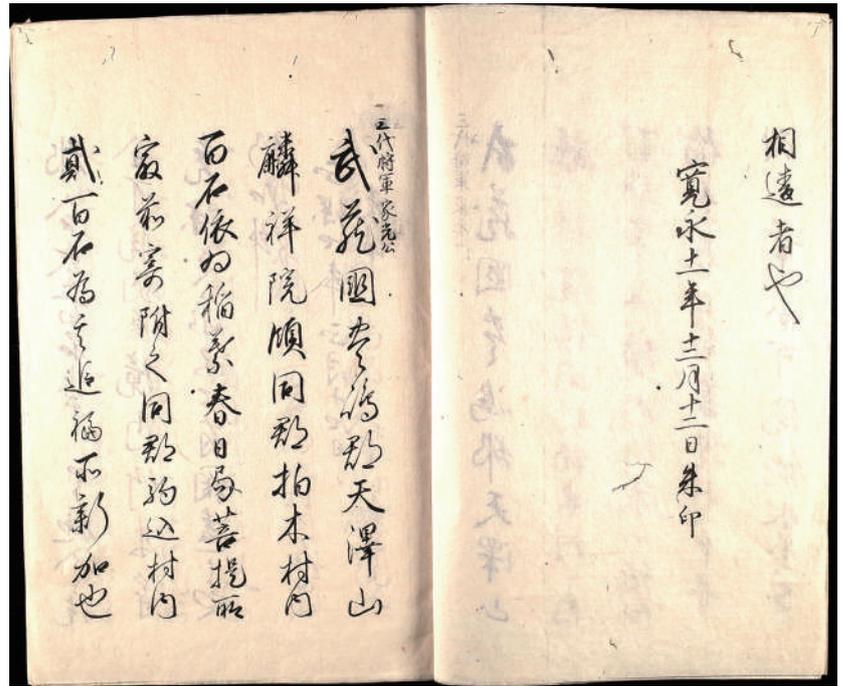


写真4 朱印写 [117]

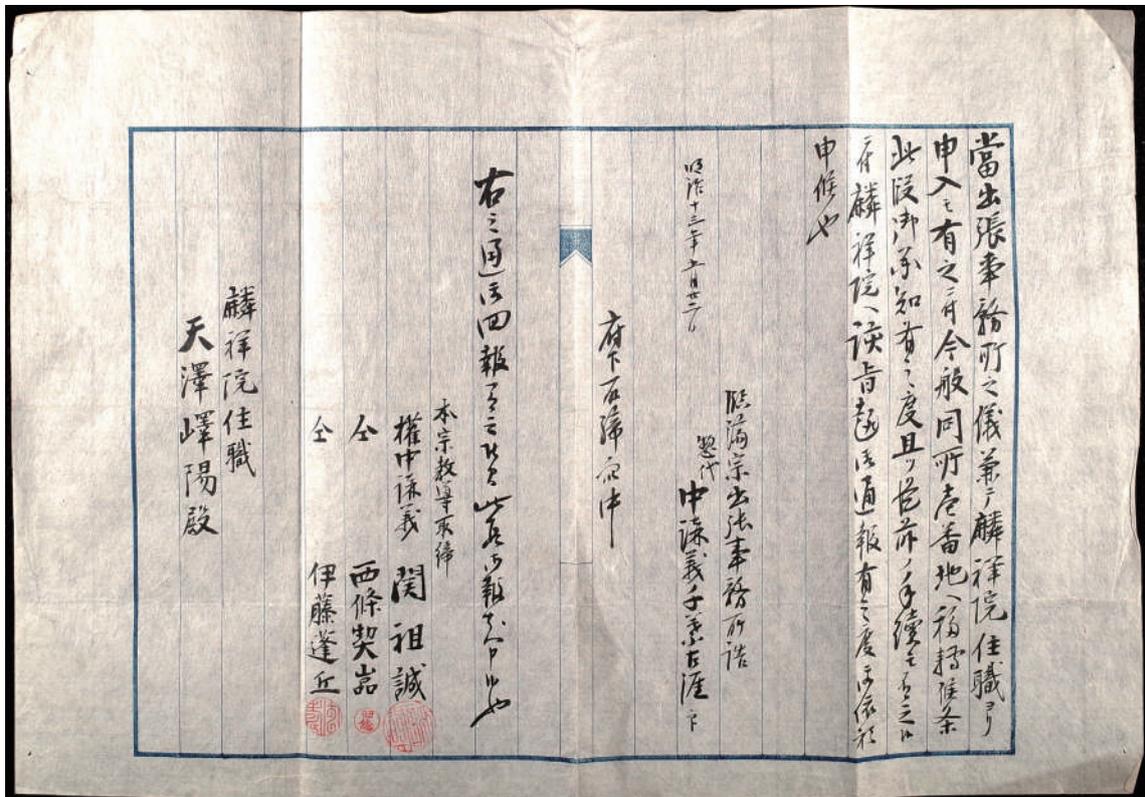


写真5 (臨濟宗出張事務所移転につき通知) [150]

# 目 次

## 目次・例言

### I 組織・予算等

1 組織	1
2 文化財保護審議会	1
3 予算・決算の状況	1

### II 事業概要

1 文化財の保護・保存	
(1) 指定文化財の修理概要	2
(2) 文化財普及	3
(3) 刊行物	3
(4) 文化財指定	3
(5) マイクロフィルムへのデジタル化	3
(6) 子ども考古学教室	3
(7) 文化財講演会	4
(8) 東京文化財ウィーク	4
(9) 古文書等翻刻事業	4
(10) 共催事業	4
2 埋蔵文化財	
(1) 照会件数	5
(2) 立会調査一覧	5
(3) 試掘調査一覧	8
(4) 本格調査一覧	9
(5) 保存処理	9
(6) 調査概要報告	10
・小石川三丁目36-19地点（無量院跡）の試掘調査概要報告	10
・小石川三丁目6-15地点（久堅町遺跡）の調査概要報告	13
・小日向三丁目8地点（小日向台町遺跡）の試掘調査概要報告	16
・千石二丁目13地点（林町遺跡）の試掘調査概要報告	18
・白山四丁目5-17地点（小石川植物園内貝塚・原町遺跡）の調査概要報告	21
(7) 遺跡一覧・遺跡分布図	26

III 文京区内の文化財	30
--------------	----

IV 図書寄贈者一覧	34
------------	----

V 令和3年度新規文京区指定文化財 指定説明書・目録	35
----------------------------	----

VI 条例・規則・取扱要綱	79
---------------	----

# 例 言

- ・本書は、令和3年度の文京区教育委員会教育推進部教育総務課文化財保護係の年報である。
- ・本書に掲載した埋蔵文化財試掘調査は、事業者の協力を得て行った。
- ・発掘調査等に係る資料等の保管・活用は、文京区教育委員会が行う。
- ・本書の作成に当たり、以下の機関から多大なるご協力を得た。記して感謝したい。（五十音順・敬称略）  
株式会社パスコ 麟祥院



# I 組織・予算等

## 1 組織（令和4年3月31日現在）

### 【文化財保護所管組織】

教育長 教育推進部長  
 （加藤 裕一） （八木 茂）  
 教育推進部教育総務課長  
 （松永 直樹）  
 |  
 文化財保護係長  
 （川口 明代）  
 主事  
 （臼井 彦喜）  
 |  
 文化財調査員  
 （町田 聡）  
 （丹野 祥枝）  
 （齊藤 直美）  
 （長嶋 幹也）  
 （工藤 伸正）  
 （伊郷 吉信）  
 （千葉真由美）  
 （柳澤 愈）  
 （佐野 和子）  
 会計年度任用職員  
 （松下 理恵）

## 2 文化財保護審議会

### (1) 委員名簿

任期：令和2年4月1日～令和4年3月31日

氏名	専門	現職
◎谷川 章雄	考 古	早稲田大学教授
○中村ひろ子	民 俗	元神奈川大学特任教授
佐藤 信	史 跡	東京大学名誉教授
藤井英二郎	庭 園	千葉大学名誉教授
内田 青蔵	建 造 物	神奈川大学教授
副島 弘道	美術工芸	大正大学名誉教授
岩淵 令治	古 文 書	学習院女子大学教授

◎：会長 ○：副会長

## (2) 開催状況

### 《第1回》

令和3年8月2日（月）  
 場 所 オンライン開催  
 審議事項 文京区指定文化財の指定について  
 （諮問）

### 《第2回》

令和3年9月29日（水）  
 場 所 教育委員会室  
 審議事項 文京区指定文化財の指定について  
 （現物視察）

### 《第3回》

令和3年11月10日（水）  
 場 所 教育委員会室  
 審議事項 文京区指定文化財の指定について

### 《第4回》

令和4年1月12日（水）  
 場 所 教育委員会室  
 審議事項 文京区指定文化財の指定について  
 （建議）  
 報告事項 国登録有形文化財の新規登録について

## 3 予算・決算の状況

事業名	予算額	決算額
文化財調査員報酬等 （文化財調査員報酬、 活動旅費等）	29,033,659	28,521,139
文化財保護審議会運営 （委員報酬等）	844,000	472,000
指定文化財保護・保存 助成（指定文化財等の 整備・保護育成等）	9,464,000	7,666,892
文化財調査及び保存 （区内史跡・文化財等 の調査・記録）	2,118,000	1,653,382
埋蔵文化財調査 （埋蔵文化財包蔵地等 の調査）	7,141,179	5,706,470
埋蔵文化財保管 （収蔵庫の維持管理等）	6,211,162	4,789,634
文化財標示板管理 （文化財標示板、坂道 標示板の設置、維持 管理）	1,570,000	567,600
考古学教室 （子ども考古学教室）	170,000	40,787

（単位：円）

## II 事業概要

### 1 文化財の保護・保存

#### (1) 指定文化財の修理概要

平成3年度より、区指定文化財の所有者・管理者に対して、指定文化財の保存修理事業に係る助成や文化財保護保存を奨励するため奨励金を交付している。

また、区内にある国及び東京都指定文化財に対し文化財保護保存のための修理事業に係る助成を行っている。

文京区指定文化財保護奨励金交付件数（令和3年度）

（文京区所有・管理を除く）72件

内 訳	件 数
建造物	12件
無形民俗文化財	1件
美術・工芸・文書・史跡	59件

#### 補助事業一覧（令和3年度）

補 助 事 業 名	補助事業者	事 業 内 容	期 間
重文 根津神社本殿他6棟 指定文化財管理事業	宗教法人 根津神社	根津神社透塀と西門の小修理（摺漆工事）を実施した。	3年4月 ～4年3月
重文 旧磯野家住宅 建造物保存修理（防災設備等）	公益財団法人 大谷美術館	危険木対策工事と火災通報装置設置事業を行った。	3年7月 ～4年3月
都指定名勝 旧安田楠雄邸庭園復旧	公益財団法人 日本ナショナル トラスト	旧安田楠雄邸庭園の外周塀改修工事や樹木伐採等を行った。	3年4月 ～4年3月
区指定文化財村川家住宅保存修理	個 人	蔵の陸屋根及び立ち上がり天端にウレタン塗膜を行った。	3年4月 ～3年4月
区指定文化財護持院日記保存修理	宗教法人 護 国 寺	護国寺が所蔵する護持院日記690冊のうち15冊の補修を行った。	3年8月 ～3年12月
区指定文化財護持院日記保存箱製作	宗教法人 護 国 寺	護国寺が所蔵する護持院日記を保存する桐保存箱を作成した。	3年8月 ～3年12月
区指定文化財講安寺庫裡保存事業	宗教法人 講 安 寺	白蟻被害を受けている箇所薬剤の散布等を行った。	3年4月 ～3年4月
区指定文化財講安寺本堂保存修理事業	宗教法人 講 安 寺	老朽化した位牌段及び位牌段天井板の取替えを行った。	4年2月 ～4年2月
区指定文化財旧伊勢屋質店保存修理事業	学校法人 跡見学園	老朽化した雨戸の補修等を行った。	3年8月 ～3年9月
区指定文化財本念寺大田南畝墓保存修理	宗教法人 本 念 寺	墓石に生じた亀裂や剥落部分について補修を行った。	3年8月 ～3年8月

## (2) 文化財普及

### < 標示板設置 >

区内に残る文化財や坂道について、由来などを解説した標示板を設置している。

令和3年度は文化財標示板の板面貼り替えを2基行った。このうち、下記の1基の文化財標示板については、それまでの文面を検討し、語句・表現等を変更した。

世界初の人工<sup>がん</sup>癌作成に成功、癌研究に途を開いた  
やまぎわかつさぶろう いがくはくし  
山極勝三郎 医学博士住居跡

文京区西片2-5-14 (大正6年~昭和5年)

PROF.KATSUSABUROU YAMAGIWA,M.D. (1863-1930)

Lived here from 1917 through 1930

東京帝国大学教授。病理学者。文久3年(1863)~昭和5年(1930)。大正4年(1915)、人工的に癌を発生させる実験に世界で初めて成功し、癌の発生メカニズムの解明に大きな足跡をのこした。

博士は、長野県上田市の出身。帝国大学(現、東京大学)助教授時代の明治24年(1891)から3年間、ドイツに留学してベルリン大学の病理学者ウイルヒョー(R.Virchow)に師事し、大きな影響を受けた。

帰国後、教授となった博士は市川厚一助手の協力を得て、長期間にわたりウサギの耳にコールタールを塗擦(塗って擦り込むこと)し続ける実験で皮膚癌をつくることに成功し、その慢性刺激説を証明した。世界最初の画期的な成果は、世界から称賛された。その功績により再三ノーベル生理学・医学賞の有力候補に挙げられたが、受賞には至らなかった。

病弱であった博士は、この地から人力車で赤門内の研究室(現、医学図書館敷地)に通って研究を続けた。実験の成功を喜び、自ら詠んだ句

“癌出来つ 意気昂然と 二歩三歩” 曲川

文京区教育委員会 令和3年11月



総数は令和4年3月31日現在で文化財標示板が186基、坂道標示板が88基である。

## (3) 刊行物

令和3年度は、文京区史料集として『大名華族の殖産事業と不動産 備後国福山藩主阿部家資料I』を刊行した。概要は、以下の通り。

書名：大名華族の殖産事業と不動産

備後国福山藩主阿部家資料I

頒布価格：2,310円

内容：文京ふるさと歴史館所蔵「備後国福山藩主阿部家資料」(区指定文化財、平成31年3月1日指定)のうち、明治時代中・後期の「殖産日記」「不動産日記」等10冊分を翻刻したもの。



## (4) 文化財指定

令和3年度は、1件の未指定の有形文化財を区指定有形文化財(古文書)に指定した。名称および頁数は「麟祥院文書」1,229点である。区指定文化財の古文書としては10件目である。指定日は、令和4年3月1日。指定説明書および目録は、本書36ページ、及び口絵写真1~5を参照されたい。

## (5) マイクロフィルムのデジタル化

昭和50年代に文京区教育委員会が区指定文化財について撮影したマイクロフィルムは、約40年が経過して、退色やビネガーシンドロームなどフィルム自体の劣化が進んでいる。このまま放置すると、フィルムが癒着、溶解し、閲覧できない状態になってしまうため、フィルムのデジタル化を行った。

資料名：護国寺日記、護持院日記、隆光僧正日記、その他(護安寺文書ほか文京区指定有形文化財<古文書>)

数量：35mm ロールフィルム(全てネガフィルム)  
54リール 55,141コマ

## (6) 子ども考古学教室

考古学や埋蔵文化財を身近に感じてもらうことを目的として、夏休みに「子ども考古学教室」を開催した。前

触れたりする学びの時間、後半は勾玉を作る体験の時間とした。

実施日：令和3年7月28日（水）

場 所：アカデミー文京 アトリエ

対 象：区内在住・在学の小学3～5年生

費 用：無料

回	時 間	参加者数
1	午前9時30分～正午	12人
2	午後2時～4時30分	12人

### (7) 文化財講演会

#### 「小日向「切支丹屋敷」とシドッチ神父」

平成26年度の小日向・切支丹屋敷跡の埋蔵文化財発掘調査で出土した3基の墓と人骨のうち、1体がジョヴァンニ・バッティスタ・シドッチ神父であると判断された。これに関連し、今回の講演会では小日向という地域に焦点をあて、文献史学の立場から「切支丹屋敷」についての歴史的史料や絵図等の調査結果を紹介した。

実施日：令和3年11月13日（土）

場 所：文京区民センター 3-A会議室

対 象：どなたでも

参加者：75名

スケジュール・講演者

午後1時30分 開場

午後2時 開演

趣旨説明 谷川章雄氏（早稲田大学教授）

午後2時20分

講演 渋谷葉子氏（徳川林政史研究所研究員）

午後4時 質疑応答・対談（谷川氏・渋谷氏）

午後4時30分 閉会

### (8) 東京文化財ウィーク

#### 文京区指定文化財「村川家住宅」の特別公開と展示

西洋史学者の村川堅固、長男の堅太郎が住んだ明治44年築の和洋館並列住宅・村川家住宅について、所有者の協力を得て公開事業を行った。所有者により、近隣地域の変化をたどる写真展も開催した。

実施日：令和3年10月31日（日）

時 間：①午後1時～ ②午後2時30分～（1時間）

場 所：村川家住宅（文京区目白台3-18-9）

参加者：①11名 ②12名

### (9) 古文書等翻刻事業

区の歴史・文化を知る素材を区民等に提供するため、未翻刻・未刊行の古文書等の歴史的史料を『文京区史料集』として刊行している。翻刻作業は「文の京地域文化

インタープリター」の有志の方々と協働で実施し、その成果としてこれまでに『神田上水関口村大洗堰水番人関係資料』（平成27年刊）、『根津御宮記』（平成31年刊）を区教育委員会から刊行している。その後、「麟祥院文書」の一部の翻刻を行った。

令和3年度は、「小石川志料」（全6冊、東京都公文書館ほか所蔵『東京府文献叢書』（甲集所収）の第1冊について翻刻作業を実施した。

### (10) 共催事業

#### 東京大学埋蔵文化財調査室調査研究プロジェクト7 「近代遺跡としての小石川植物園」調査研究報告会

東京大学大学院理学系研究科附属植物園本園（以下、小石川植物園）では、2016年に新温室建設に伴う発掘調査を実施した。明治・大正期の温室及び関連諸施設遺構が検出され、その成果として近代施設の変遷、構造解明に関する有用な情報を得ることができた。

報告書刊行に向け、本報告会はその中間報告として、「近代遺跡としての小石川植物園」の意義を公開することを目的に、東京大学埋蔵文化財調査室・文京区教育委員会の共催事業として開催した。

実施日：令和4年3月19日（土）

時 間：午後12時45分～午後4時15分

場 所：文京区民センター 3-A会議室

対 象：どなたでも

参加者：56名

内容・発表者

1. 小石川植物園の史跡指定の経緯  
丹野祥枝氏（文京区教育委員会）
2. 遺構からみた温室施設の変遷  
成瀬晃司氏（東京大学埋蔵文化財調査室）
3. 近代煉瓦建築としての旧温室  
青木祐介氏（横浜開港資料館・横浜都市発展記念館）
4. 旧温室及び諸施設使用煉瓦と近代煉瓦生産  
中野光将氏（清瀬市郷土博物館）

## 2 埋蔵文化財

### (1) 照会件数

月 別	遺 跡 内	近接・1000㎡以上	指 導 無 し	総 件 数
4月	64	51	216	331
5月	59	46	230	335
6月	70	45	252	367
7月	62	60	215	337
8月	45	36	187	268
9月	46	57	229	332
10月	53	53	179	285
11月	57	77	243	377
12月	68	43	183	294
1月	33	48	175	256
2月	53	61	197	311
3月	60	60	199	319
合 計	670	637	2,505	3,812

### (2) 立会調査一覧

立会日時	遺 跡 名	所 在 地	原 因	事 業 者	所 見	備 考
令和3年4月5日	本郷台遺跡群 (No.47)	本郷7-3-1	チラー置場拡張に伴う基礎打設工事	国立大学法人 東京大学	遺構・遺物未検出	前年度より継続
令和3年4月7・12・16日	久堅町遺跡 (区 No.12)	小石川3-6	個人住宅建築	個人	遺構・遺物未検出	前年度より継続
令和3年4月7日 ～4月20日	大塚町遺跡 (区 No.86)	大塚2-1-1	学校施設建設	国立大学法人 お茶の水女子大学	遺物検出、遺構未検出	前年度より継続
令和3年4月12・22日	名称なし (区 No.50)	春日1-11-13	集合住宅建設	伊藤忠都市開発株式会社	遺構・遺物未検出	前年度より継続
令和3年4月20・21日・5月21日	名称なし (区 No.35)	本郷6-9-2	個人住宅建築	個人	遺物検出、遺構未検出	
令和3年4月23日・5月10・11・16日	任意協力 (1000㎡以上)	大塚5-28～13先	道路工事	文京区長	遺構・遺物未検出	
令和3年4月23・27・28日	本郷台遺跡群 (区 No.47)	弥生2-9-15	解体工事	SRC 建設株式会社	遺構・遺物未検出	
令和3年4月23日・5月7・10・11日	弥生町遺跡群 (No.28)・ 弥生町浅野邸貝塚 (区 No.28-B)・ 本郷台遺跡群 (区 No.47)	弥生2-16-10	擁壁解体・新設工事	個人	遺構・遺物未検出	前年度より継続
令和3年5月11・19・26日	任意協力 (智香寺跡・光岳寺跡 (区 No.77) 近接)	小石川5-9-1	掘削調査・地盤調査	文京区長	遺物検出、遺構未検出	
令和3年5月14日 ～7月16日	任意協力 (1000㎡以上・ 大塚町遺跡 (区 No.86) 近接)	大塚3-18～17先	道路工事	文京区長	遺構・遺物未検出	
令和3年5月15・18日	任意協力 (伝通院裏貝塚 (区 No.11) 近接)	小石川3-13～17先	道路工事	文京区長	遺構・遺物未検出	
令和3年5月17日・6月3・7日	柳沢家駒込屋敷 (六義館・六義園跡) (区 No.85)	本駒込6-14-24	個人住宅建築	個人	遺構・遺物未検出	
令和3年5月18・24日	大塚町遺跡 (区 No.86)	大塚2-15-12	個人住宅建築	個人	遺構・遺物未検出	
令和3年5月28日・6月7日	駒込富士前町遺跡 (区 No.68)	本駒込3-27-4	個人住宅建築	個人	遺構・遺物未検出	
令和3年6月3日	本郷台遺跡群 (区 No.47)	弥生2-11-7	解体工事	株式会社エイビス	遺物検出、遺構未検出	令和元年度より継続
令和3年6月9・11日	小石川御薬園跡 (区 No.81)	白山4-10-6	個人住宅建築	個人	遺構・遺物未検出	
令和3年6月29日・7月6日	本郷台遺跡群 (区 No.47)	弥生1-1-1	改修機械設備工事	国立大学法人 東京大学	遺構・遺物未検出	
令和3年6月30日	本郷台遺跡群 (区 No.47)・ 弥生町遺跡群 (区 No.28)	弥生2-11-16	囲障改修工事	国立大学法人 東京大学	遺物検出、遺構未検出	

立会日時	遺跡名	所在地	原因	事業者	所見	備考
令和3年7月5・6・8日	任意協力(1000m以上・千駄木貝塚(区 No.25)・本郷台遺跡群(区 No.47)近接)	向丘2-6~千駄木1-12先	道路工事	文京区長	遺構・遺物未検出	
令和3年7月16・19日・8月25・31日	久堅町遺跡(区 No.12)	小石川3-6-9	分譲住宅建築	株式会社マディックス	遺物検出、遺構未検出	
令和3年7月16・26日	本郷台遺跡群(区 No.47)	弥生1-1-1	エレベーターピット新設工事	国立大学法人 東京大学	遺構・遺物未検出	
令和3年7月19・26日・8月2日	任意協力(目白台一丁目遺跡(区 No.114)近接)	目白台1-9~18先	道路工事	文京区長	遺構・遺物未検出	
令和3年7月20日	弥生町遺跡群(区 No.28)・本郷台遺跡群(区 No.47)	弥生2-11-1	電気工事	東京電力パワーグリッド株式会社	遺構・遺物未検出	
令和3年7月26日・8月5日	任意協力(護国寺境内遺跡(区 No.4)近接)	大塚5-40-18	ブロック塀改修・遊具改修工事	文京区長	遺構・遺物未検出	
令和3年7月29日・8月2・6・11・19・20・23・24・27・31日	林町遺跡(区 No.26)	千石2-13-2	解体工事	株式会社グランデ	遺物検出、遺構未検出	
令和3年8月4・6日・9月8・10日	任意協力(千石一丁目南遺跡(区 No.119)近接)	千石2-40-17	ブロック塀改修工事	文京区長	遺物検出、遺構未検出	
令和3年8月23・24・26日	湯島四丁目遺跡(区 No.143)	湯島4-4-21先	水道工事	東京都水道局	遺物検出、遺構未検出	
令和3年8月30日・9月14・15日	千駄木貝塚(区 No.25)	千駄木1-10-2	個人住宅建築	個人	遺構・遺物未検出	
令和3年9月7日	本郷台遺跡群(区 No.47)・弥生町遺跡群(区 No.28)	弥生2-11-16	囲障改修工事	国立大学法人 東京大学	遺構・遺物未検出	
令和3年9月9日	駒込富士前町遺跡(区 No.68)	本駒込3-36-1	電気工事	東京電力パワーグリッド株式会社	遺構・遺物未検出	
令和3年9月13・15・29日	本郷台遺跡群(区 No.47)・弥生町遺跡群(区 No.28)	弥生2-17-1	個人住宅建築	個人	遺物検出、遺構未検出	
令和3年9月14・22日	千駄木貝塚(区 No.25)	千駄木1-8(-C)	分譲住宅建築	株式会社 BLISS	遺構・遺物未検出	
令和3年9月15日	本郷台遺跡群(区 No.47)・弥生町遺跡群(区 No.28)	弥生1-1-1	ツバキ移植工事	国立大学法人 東京大学	遺構・遺物未検出	
令和3年9月15日	駒込追分町遺跡(区 No.64)	向丘1-12	電気工事	東京電力パワーグリッド株式会社	遺構・遺物未検出	
令和3年9月16・21日・10月14・27日	本郷台遺跡群(区 No.47)	弥生2丁目付近	下水道工事	文京区長	遺構・遺物未検出	
令和3年9月21日・10月20日・11月1・2・4日	林町遺跡(区 No.26)	千石2-57-13, 62-17, 62-18の一部(地番)	分譲住宅建築	株式会社グランデ	遺構・遺物未検出	
令和3年9月24日	久堅町遺跡(区 No.12)	小石川3-6-15	個人住宅建築	個人	遺物検出、遺構未検出	
令和3年9月27日~29日	茗荷谷町遺跡(No.62)	小日向3-13-16	ガス・水道・電気	株式会社東京インクス	遺構・遺物未検出	
令和3年9月27日・10月4日	小日向一・二丁目南遺跡(区 No.118)	小日向2-11(-A)	分譲住宅建築	株式会社 BLISS	遺構・遺物未検出	
令和3年9月30日	小日向一・二丁目南遺跡(区 No.118)	小日向2-11(-B)	分譲住宅建築	株式会社 BLISS	遺物検出、遺構未検出	
令和3年10月18日	本郷台遺跡群(区 No.47)	本郷7-3-1	樹木の根の調査に伴う掘削	国立大学法人 東京大学	遺物検出、遺構未検出	
令和3年10月25日・11月4日	林町遺跡(区 No.26)	千石2-13-2	個人住宅建築	個人	遺構・遺物未検出	
令和3年10月26日・11月1日	任意協力(1000m以上)	小日向4-3~小日向1-27先	道路工事	文京区長	遺構・遺物未検出	
令和3年10月29日	智光寺跡・光岳寺跡(区 No.77)	小石川5-14-1	個人住宅建築	個人	遺構・遺物未検出	
令和3年11月8・9日	大塚遺跡(区 No.1)	大塚1-4先	バス停留所上家建築	東京都交通局	遺構・遺物未検出	
令和3年11月8日	本郷台遺跡群(区 No.47)	本郷7-3-1	耐震改修工事	国立大学法人 東京大学	遺構・遺物未検出	
令和3年11月11・12日	本郷台遺跡群(区 No.47)	本郷7-3-1	改修電気設備工事	国立大学法人 東京大学	遺構・遺物未検出	

立会日時	遺跡名	所在地	原因	事業者	所見	備考
令和3年11月12・15・29日・12月17日	久堅町遺跡(区 No.12)	小石川3-6-13	分譲住宅建築	株式会社モリモトホーム	遺物検出、遺構未検出	
令和3年11月26日	本郷台遺跡群(区 No.47)	本郷7-3-1	電気設備改修	国立大学法人 東京大学	遺構・遺物未検出	
令和3年11月29日・12月18日	林町遺跡(区 No.26)	千石2-13(-B)	個人住宅建築	個人	遺構・遺物未検出	
令和3年12月2・3日	駕籠町遺跡(区 No.59)	本駒込2-29～10先	道路工事	文京区長	遺物検出、遺構未検出	
令和3年12月2・13・15日・令和4年1月24日・2月15・17・21日	駒込富士前町遺跡(区 No.68)	本駒込3-22～24, 26, 27～29	ガス工事	東京ガス株式会社	遺構・遺物未検出	
令和3年12月3・6・7・9日	無量院跡(区 No.58)	小石川3-34-2	解体工事	株式会社グランプラス	遺構・遺物未検出	
令和3年12月13・15日	大塚町遺跡(区 No.86)	大塚2-1-12・17	電気工事	東京電力パワーグリッド株式会社	遺構・遺物未検出	
令和3年12月15・21・24日	任意協力(1000m以上・小石川御楽園跡(区 No.81)近接)	白山2-15～9先	道路工事	文京区長	遺構・遺物未検出	
令和3年12月17・21・22・24・27日・令和4年1月14・18・19日	弥生町遺跡群(No.28)・弥生町浅野邸貝塚(区 No.28-B)・本郷台遺跡群(区 No.47)	弥生2-16-1	擁壁工事	個人	遺構・遺物検出	記録保存
令和3年12月18日・令和4年1月19日・2月14・26日・3月4日	駒込神明町貝塚(区 No.27)	本駒込4-13	公園施設改修工事	文京区長	遺構・遺物未検出	
令和3年12月20・21日・令和4年1月13・18・24日	春日町(小石川後楽園)遺跡(区 No.48)	後楽1-8～6先	公園造成工事	文京区長	遺物検出、遺構未検出	
令和3年12月20・21・23・24日	弥生町遺跡群(区 No.28)・弥生町浅野邸貝塚(区 No.28-B)・本郷台遺跡群(区 No.47)	弥生2-16	個人住宅建築	個人	遺物検出、遺構未検出	
令和3年12月23日	弓町遺跡(区 No.33)	本郷1-29・30	ガス工事	東京ガス株式会社	遺構・遺物未検出	
令和3年12月27日	本郷台遺跡群(区 No.47)	本郷7-3-1	サイン設置工事	国立大学法人 東京大学	遺構・遺物未検出	
令和4年1月13・24日	駒込神明町貝塚(区 No.27)	本駒込5-26-4	解体工事	株式会社吉池	遺構・遺物未検出	
令和4年1月18～20・24日	駒込神明町貝塚(区 No.27)	本駒込4-15-11	解体工事	SRC 建設株式会社	遺構・遺物未検出	
令和4年1月18・25日	任意協力(智光寺跡・光岳寺跡(区 No.77)近接)	小石川5-9-1	管理事務所建築	文京区長	遺物検出、遺構未検出	
令和4年1月19日・3月11・14日	任意協力(1000m以上)	大塚6-11～豊島区東池袋5-43先	道路工事	文京区長	遺構・遺物未検出	次年度継続
令和4年1月21日	大塚町遺跡(区 No.86)	大塚2-1-1	電気工事	東京電力パワーグリッド株式会社	遺構・遺物未検出	
令和4年1月22日	本郷台遺跡群(区 No.47)	本郷7-3-1	水道工事	国立大学法人 東京大学	遺構・遺物未検出	
令和4年1月27日	本郷台遺跡群(区 No.47)	弥生1-1-1	改修その他工事	国立大学法人 東京大学	遺構・遺物未検出	
令和4年1月28日	本郷台遺跡群(区 No.47)	本郷7-3-1	標識修繕工事	国立大学法人 東京大学	遺構・遺物未検出	
令和4年1月31日・2月28日	柳沢家駒込屋敷(六義館・六義園跡)(区 No.85)	本駒込6-16-3	ベンチ撤去工事・サクラ補植	東京都公園協会	遺物検出、遺構未検出	現状変更対応
令和4年2月1日	任意協力(その他)	白山2-82-2・81-5(地番)	分譲住宅建築	株式会社オープンハウス・ディベロップメント	遺物検出、遺構未検出	
令和4年2月2・3日	駒込富士前町遺跡(区 No.68)	本駒込3-31-9	解体工事	個人	遺構・遺物未検出	
令和4年2月3日	丸山新町北遺跡(区 No.90)	白山1-26-9	解体工事	ミサワホーム株式会社	遺物検出、遺構未検出	
令和4年2月3日・3月3・4・11～16日	上富士前町遺跡(区 No.16)	本駒込5-70	集合住宅建設	三井不動産レジデンシャル株式会社	遺物検出、遺構未検出	次年度継続

立会日時	遺跡名	所在地	原因	事業者	所見	備考
令和4年2月7日	柳沢家駒込屋敷(六義館・六義園跡)(区 No.85)	本駒込6-16-3	光ケーブル敷設工事	東京都公園協会	遺構・遺物未検出	現状変更対応
令和4年2月7日	駒込追分町南遺跡(区 No.55)	向丘2-3-10	電気工事	東京電力パワーグリッド株式会社	遺構・遺物未検出	
令和4年2月7日	駒込追分町遺跡(区 No.67)	向丘1-14(-A)	分譲住宅建築	株式会社シティー・トータルプラン	遺構・遺物未検出	
令和4年2月7日	駒込追分町遺跡(区 No.67)	向丘1-14(-B)	分譲住宅建築	株式会社シティー・トータルプラン	遺構・遺物未検出	
令和4年2月8・9日	大塚三丁目遺跡(区 No.3)	大塚3-29(区立教育の森公園)	電気工事	文京区長	遺物検出、遺構未検出	
令和4年2月15・17・21日	任意協力(1000㎡以上)	本郷2-30~35 先	道路工事	文京区長	遺構・遺物未検出	次年度継続
令和4年2月18・21日	任意協力(豊島岡墓地第一地点(区 No.93-1) 近接)	大塚6-29-21	共同住宅外構塀改修工事	エヌ・ティ・ティ・ビジネスアソシエ株式会社	遺構・遺物未検出	
令和4年2月28日	任意協力(林町遺跡(区 No.26)・小石川御薬園跡(区 No.81) 近接)	千石2-41-1	個人住宅建築	個人	遺物検出、遺構未検出	
令和4年2月28日	本郷台遺跡群(区 No.47)	本郷7-3-1	本郷通り塀改修工事	国立大学法人 東京大学	遺構・遺物未検出	
令和4年3月2・3日	区 No.7 遺跡	小日向2-3-7	解体工事	株式会社グランプラス	遺物検出、遺構未検出	
令和4年3月8日	本郷台遺跡群(区 No.47)	本郷7-3-1	鉄骨階段新設工事	国立大学法人 東京大学	遺構・遺物未検出	
令和4年3月15日	本郷台遺跡群(区 No.47)	弥生1-1-1	バイク駐車場浸透柵設置工事	国立大学法人 東京大学	遺構・遺物未検出	
令和4年3月16日	本郷台遺跡群(区 No.47)	本郷7-3-1	排水柵改修工事	国立大学法人 東京大学	遺構・遺物未検出	
令和4年3月24・25日	後楽一・二丁目遺跡(区 No.60)	後楽2-20-18	集合住宅建設	フジケン株式会社		次年度継続
令和4年3月30日	駒込神明町貝塚(区 No.27)	本駒込4-17-4	電気工事	東京電力パワーグリッド株式会社	遺構・遺物未検出	
令和4年3月31日	小日向台町遺跡(区 No.69)	小日向2-6-4	貸家建築	個人		次年度継続

### (3) 試掘調査一覧

試掘日時	遺跡名	所在地	原因	事業者	所見	備考
令和3年4月7日	久堅町遺跡(区 No.12)	小石川4-1-17	集合住宅建設	株式会社ヴェリタス・インベント	遺構・遺物未検出	
令和3年4月19~23日	白山五丁目南遺跡(区 No.24)	白山5-6-6	学校建設	学校法人京華学園	遺物検出・遺構未検出	
令和3年4月28・30日	本郷台遺跡群(区 No.47)	弥生2-5-14	集合住宅建設	有限会社三恵興産	遺構・遺物未検出	
令和3年5月2~8日	小日向二丁目東遺跡(区 No.7)	小日向2-3-8	学校建設	文京区長	遺構・遺物検出	令和3年度本格調査実施
令和3年5月6日	無量院跡(区 No.76)	小石川3-36-19	個人住宅建築	個人	遺物検出、遺構未検出	
令和3年5月25日・6月11日	本郷台遺跡群(区 No.47)	弥生2-11-1	個人住宅建築	個人	遺構・遺物未検出	
令和3年6月3日	後楽一・二丁目遺跡(区 No.60)	後楽2-20-17	個人住宅兼共同住宅建築	個人	遺物検出・遺構未検出	
令和3年6月17日	本郷台遺跡群(区 No.47)	本郷7-2-3	解体工事	株式会社東銀リアルエステート	遺構・遺物未検出	
令和3年8月3~27日	小日向一・二丁目南遺跡(区 No.118)	音羽1-1~水道2-13 先	道路工事	文京区長	遺構・遺物検出	本格調査へ向けて協議中
令和3年8月19日・9月22日	本郷台遺跡群(区 No.47)	弥生2-4-10	集合住宅建設	株式会社オープンハウス・ディベロップメント	遺物検出・遺構未検出	令和3年度本格調査実施
令和3年9月13日	駒込富士前町遺跡(区 No.68)	本駒込3-29-4	集合住宅建設	株式会社ディアライフ	遺物検出・遺構未検出	
令和3年9月13日	久堅町遺跡(区 No.12)	小石川3-32-28~30(地番)	個人住宅建築	個人	遺物検出・遺構未検出	
令和3年9月30日	大塚町遺跡(区 No.86)	大塚2-11	学校施設建設・2項道路擁壁工事	国立大学法人お茶の水女子大学	遺構・遺物未検出	

試掘日時	遺跡名	所在地	原因	事業者	所見	備考
令和3年10月22日	本郷台遺跡群 (区 No.47)	弥生2-9 (-A)	個人住宅建築	個人	遺構・遺物未検出	
令和3年10月22日	本郷台遺跡群 (区 No.47)	弥生2-9 (-B)	個人住宅建築	個人	遺構・遺物未検出	
令和3年10月25日	団子坂上遺跡 (区 No.97)	千駄木3-4 (-B)	個人住宅兼集合住宅建築	個人	遺構・遺物検出	掘り上げて終了
令和3年10月25日	団子坂上遺跡 (区 No.97)	千駄木3-4 (-A)	個人住宅兼集合住宅建築	個人	遺構・遺物検出	掘り上げて終了
令和3年11月3日	小日向台町遺跡 (区 No.69)	小日向3-8	個人住宅建築	個人	遺物検出・遺構未検出	
令和3年11月12日	動坂遺跡 (区 No.14)	本駒込4-7-11	集合住宅建設	個人	遺構・遺物検出	掘り上げて終了
令和3年12月2日	林町遺跡 (区 No.26)	千石2-13	個人住宅建築	個人	遺物検出・遺構未検出	
令和3年12月20日	菊坂町遺跡 (区 No.63)	西片3-2	個人住宅建築	個人	遺物検出・遺構未検出	
令和3年12月20・21日	北野神社遺跡(区 No.9)・春日町(小石川後樂園)遺跡(区 No.48)	春日1-1-67(地番)	学校建設	学校法人中央大学	遺物検出・遺構未検出	
令和4年1月12日	小石川植物園内貝塚・原町遺跡(区 No.21)	白山4-5-17	個人住宅建築	個人	遺構・遺物検出	掘り上げて終了
令和4年1月13・14・17・18日	駒込神明町貝塚(区 No.27)	本駒込4-35	公園造成	文京区長	遺物検出・遺構未検出	
令和4年2月24日	大塚町遺跡 (区 No.86)	大塚2-1-1	改修機械設備工事	国立大学法人お茶の水女子大学	遺構・遺物未検出	
令和4年2月24日	弓町遺跡 (区 No.33)	本郷1-30-8	集合住宅建設	有限会社千奈利ビル	遺構・遺物検出	掘り上げて終了
令和4年3月1日	大塚町遺跡 (区 No.86)	大塚1-11-5	集合住宅建設	株式会社プレニーズ	遺物検出・遺構未検出	
令和4年3月22日	駒込神明町貝塚(区 No.27)	本駒込5-26-2の一部	個人住宅建築	個人	遺構・遺物未検出	

#### (4) 本格調査一覧

発掘調査期間	遺跡名	所在地	原因	事業者	調査者	備考
令和3年4月1日～令和4年3月8日	本郷元町遺跡 (区 No.58)	本郷1-1-19	公共施設建設	文京区長	文京区教育委員会・大成エンジニアリング株式会社	前年度より継続 次年度継続
令和3年6月15日～令和3年6月30日	小石川三丁目東遺跡 (No.138)	小石川3-26-22、23	集合住宅建設	旭化成不動産レジデンス株式会社	株式会社武蔵文化財研究所	前年度より継続
令和3年9月6日～17日	本郷一丁目南遺跡 (区 No.103)	本郷1-5-25	学校建設	学校法人桜蔭学園	株式会社武蔵文化財研究所	
令和3年9月24日～29日	本郷台遺跡群 (区 No.47)	本郷7-3-1	共同溝工事	国立大学法人 東京大学	東京大学埋蔵文化財調査室	
令和3年10月25日～令和4年2月11日	伝通院裏貝塚 (区 No.11)	小石川3-14-8	児童相談所建設	文京区長	文京区教育委員会・株式会社イビソク	
令和3年12月16日～令和4年2月28日	小日向二丁目東遺跡 (区 No.7)	小日向2-3-8	学校建設	文京区長	文京区教育委員会・テイケイトレード株式会社	
令和4年3月7～31日	本郷台遺跡群 (区 No.47)	弥生2-4-10	集合住宅建設	株式会社オープンハウス・ディベロップメント	テイケイトレード株式会社	次年度継続

#### (5) 保存処理

平成28年度に発掘調査が行われた小石川一丁目遺跡(春日・後樂園駅前地区市街地再開発地点)より出土した遺物のうち、特に腐食や劣化のしやすい木製品や金属製品等について保存処理を施した。

実施年度	保存処理実施遺物・点数・備考
平成30年度	枝組施設 1式 収蔵処置
平成31年度	木製品 34点、金属製品 11点
平成31年度	金属製品(庖丁鉄) 2点 複製品作製
令和2年度	金属製品(一部木部あり) 55点
令和3年度	木製品 73点、金属製品 1点

# 小石川三丁目36-19 地点 (無量院跡) の試掘調査概要報告

**所在地** 東京都文京区小石川 3-36-19

**調査原因** 個人住宅

**調査期間** 2021年5月6日

**調査面積** 7㎡

**調査主体** 文京区教育委員会

**処置** 記録保存

**支援業者** 株式会社パスコ

**位置・環境** 本調査地点は、無量院跡（区 No.76）の一部に含まれ近世において明暦の大火以後、移転してきた無量院の域内である。立地は、武蔵野台地東端の小石川台地と白山台地間で、谷端川（小石川）により開析された谷地に位置する。標高は 7.6m 前後を測り、台地部との高低差は 15 m を超える。

**調査方法** 敷地のほぼ中央、長軸を北東-南西にとり 3.0m × 2.0m の試掘坑を設定した。現地でのトレンチ等の配置は敷地境界から距離を測って記録した。トレンチ内の平面図、土層断面図は立体合成写真からオルソ復元した写真に、現地で巻き尺等を用いて記録した長さ・深さの数値と合わせて製図した。

掘削は碎石やごみの見える攪乱層は重機で掘削した。碎石などの混入物が見られない層は人力により近世面が検出されるまで掘削した。

GL-1.0m 付近で近世と思われる整地層を検出した。さらにサブトレンチを設け地山を目指し掘削を進めたが、大量の地下湧水により調査区壁面が崩落したため掘削作業を断念し調査を終了した。調査終了後は重機で埋め戻し転圧し、旧状に復した。



第 1 図 調査地点位置図 (S = 1/2,500)

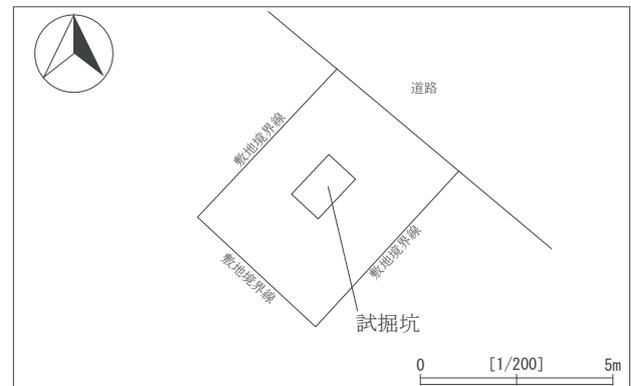
**検出遺構** 明確な遺構は検出されなかったが、調査区南西隅壁断面よりピット状の掘り込みを確認した。

**出土遺物** 本調査区より出土した遺物は極めて少量でいずれも表土中より出土したものである。近世の遺物として、磁器の碗片 6 点、小鉢片 1 点、陶器の碗片 1 点、徳利片 6 点、皿片 1 点、土器片 2 点が出土している。

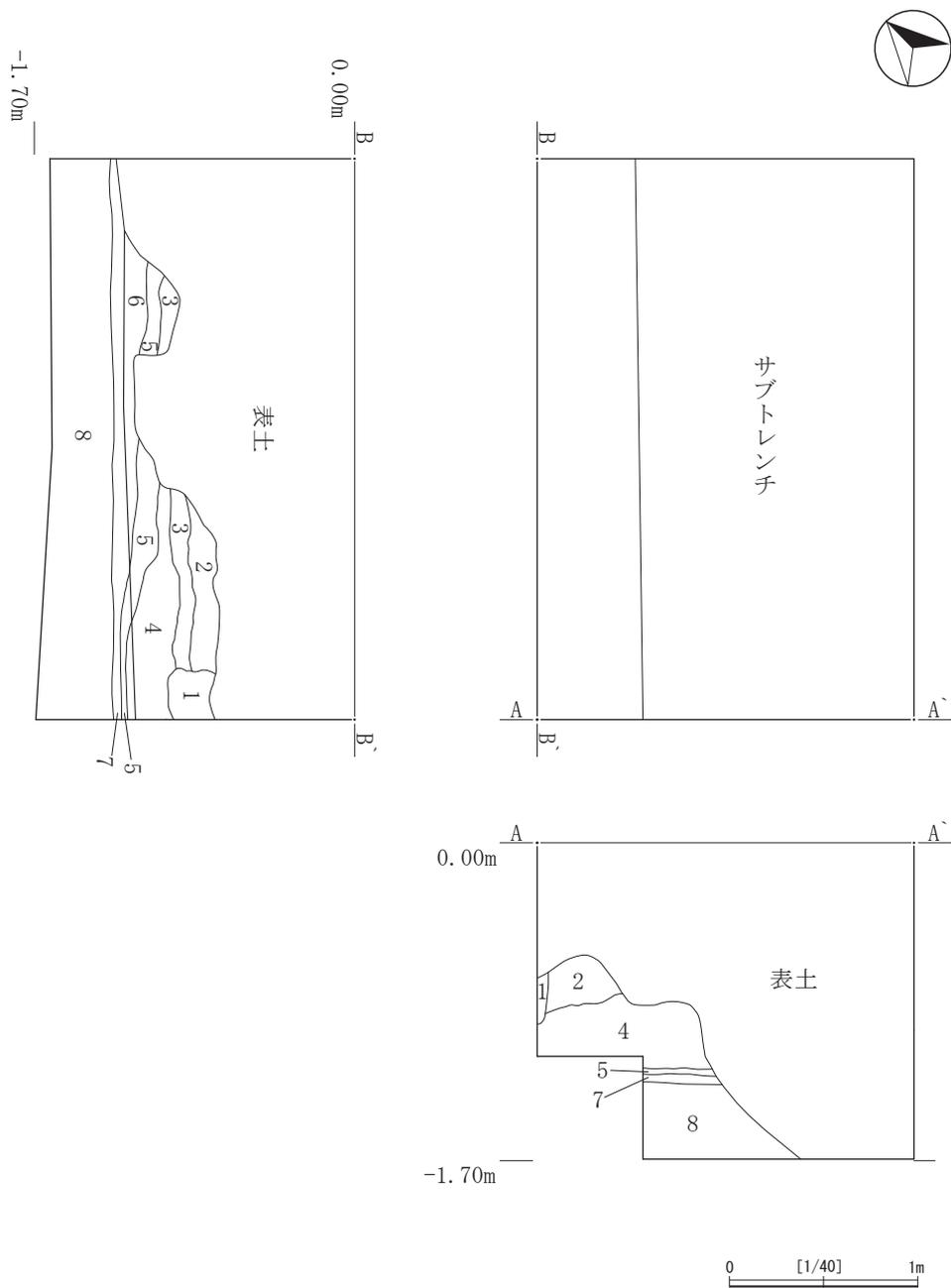
また近代の遺物として、磁器の碗片 5 点、徳利片 1 点、土管片 1 点が出土している。

**調査所見** 本調査では無量院跡に関連する遺構の確認を想定し行ったが、明確なものは確認できなかった。

調査区西壁断面観察から、南側 GL-0.7 m 付近より褐色土主体層と黒色土主体層が交互に堆積する整地層が、さらに GL-1.1 m 付近より褐色土主体の非常に締まりの強い整地層が確認された。GL-1.1 m 以下は多量の地下湧水のため地山まで掘削出来なかったが、掘削時の土層観察から整地層は GL-1.7 m 以下にも続くと推定される。整地層からはコンクリート等近代以降に産出されるものが含まれていないことから、近世期に築かれた可能性が高い。



第 2 図 試掘坑配置図 (S = 1/200)



- |            |                                            |       |           |          |
|------------|--------------------------------------------|-------|-----------|----------|
| 1 暗褐色シルト質土 | ローム粒( $\phi 1\sim 5\text{mm}$ )少量含む。       | 粘性強い。 | しまり強い。    | 遺構か？     |
| 2 褐色シルト質土  | 暗褐色土粒( $\phi 1\sim 5\text{mm}$ )微量含む。      | 粘性強い。 | しまり強い。    | ローム客土主体層 |
| 3 暗褐色シルト質土 | ロームブロック( $\phi 5\sim 50\text{mm}$ )中量含む。   | 粘性強い。 | しまり強い。    |          |
| 4 暗褐色シルト質土 | ロームブロック( $\phi 50\sim 150\text{mm}$ )多量含む。 | 粘性強い。 | しまり強い。    |          |
| 5 暗褐色シルト質土 | ローム粒( $\phi 1\sim 5\text{mm}$ )少量含む。       | 粘性強い。 | しまり強い。    |          |
| 6 暗褐色シルト質土 | ローム粒( $\phi 1\sim 6\text{mm}$ )微量含む。       | 粘性強い。 | しまり強い。    |          |
| 7 褐色シルト質土  | 暗褐色土粒( $\phi 1\sim 5\text{mm}$ )微量含む。      | 粘性強い。 | しまり非常に強い。 | ローム客土主体層 |
| 8 褐色シルト質土  | 暗褐色土粒( $\phi 1\sim 6\text{mm}$ )微量含む。      | 粘性強い。 | しまり非常に強い。 | ローム客土主体層 |

第3図 試掘坑平面図・断面図 (S = 1/40)



写真1 調査前状況（北から）



写真2 表土掘削状況（西から）



写真3 検出状況（南から）



写真4 完掘状況（北から）



写真5 調査区南壁断面（北から）



写真6 調査区西壁断面（東から）



写真7 復旧状況（北から）



写真8 出土遺物

# 小石川三丁目6-15 地点 (久堅町遺跡) の調査概要報告

**所在地** 東京都文京区小石川三丁目6番15号  
**調査原因** 個人住宅建築  
**調査期間** 2021年9月13日  
**調査面積** 6㎡

**調査主体** 文京区教育委員会  
**処置** 記録保存  
**支援業者** 株式会社パスコ

**位置・環境** 本調査地点は、久堅町遺跡（区 No.12）の一部に含まれ、縄文時代において貝塚を中心とした遺構群が遺存する一方、近世においては屋敷地が所在したとされる包蔵地である。立地は、武蔵野台地東端の小石川中央部に位置し標高は 21.3m 前後を測る。調査地の地形は北東に向かって下る微傾斜地であり、敷地東側には江戸時代より所在する「三百坂」が隣接する。

**調査方法** 敷地のほぼ中央、長軸を東-西にとり 3.0m×2.0mの試掘坑を設定した。現地でのトレンチ等の配置は敷地境界から距離を測って記録した。トレンチ内の平面図、土層断面図は立体合成写真からオルソ復元した写真に、現地で巻き尺等を用いて記録した長さ・深さの数値と合わせて製図した。

碎石やごみの見える攪乱層は重機で掘削した。碎石などの混入物が見られない層は人力により近世面が検出されるまで掘削した。

GL-1m 付近で地山を検出しこれを確認面とし調査を行った。調査終了後は重機で埋め戻し転圧し、旧状に復した。

**検出遺構** 調査区西壁際よりピット1基が確認された。

**出土遺物** 本調査区より出土した遺物の多くは表土中より出土したものであるが、少量ながらピットより出土した遺物も含まれる。

表土よりの出土遺物は、数点あるがいずれも近現代産出のものである。ピットよりの出土遺物は、磁器の碗片1点、小坏片1点、陶器の碗片2点、鉢片1点、皿片1点、壺片1点、土器片2点があり、近世に該当する。

**調査所見** 本調査では久堅町遺跡に関連する遺構の確認を想定し行ったが、直接的に関係するものは確認できなかった。

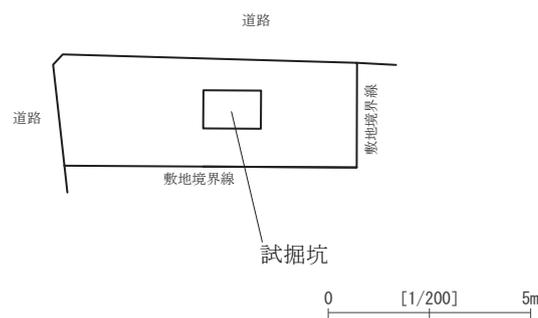
調査区壁断面観察から、現地表面より GL-1.0m 付近まで表土層に覆われており、表土層直下より立川ローム層Ⅲ層からなる地山が形成されている。Ⅲ層の層厚が 10～20cm 程度と薄く、近世の整地層等が見られない事から当該地は近現代において大きく造成されたと窺える。

ピットは地山直上から穿たれて依存し、確認できる規

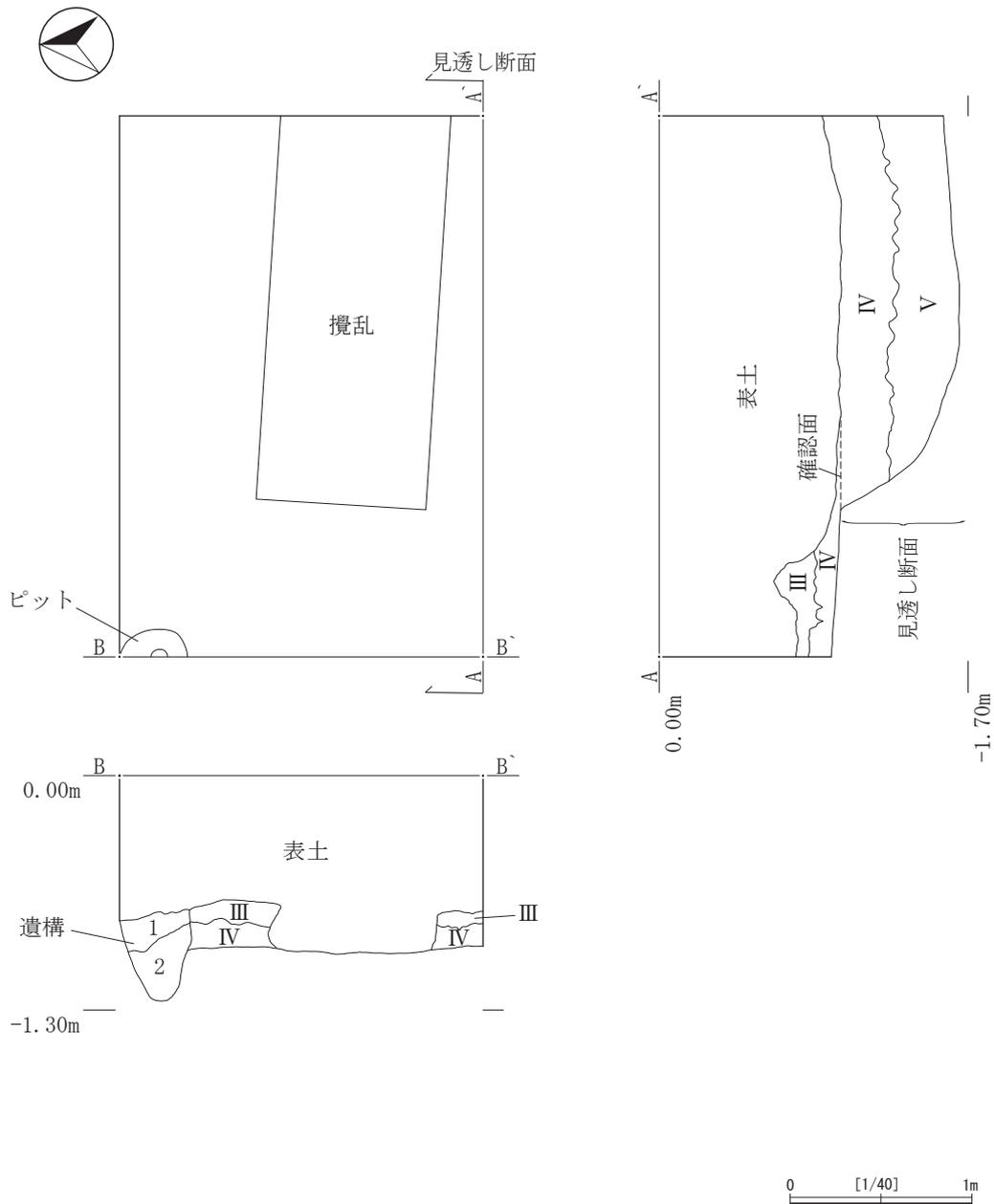
模は 39cm×13cm、深さは 50cm を測り、円形を呈すると推定される。出土遺物から本遺構は 17 世紀後葉と考えられる。



第1図 調査地点位置図 (S = 1/2,500)



第2図 試掘坑配置図 (S = 1/200)



- |             |                         |       |        |           |
|-------------|-------------------------|-------|--------|-----------|
| 1 暗褐色シルト質土  | ローム粒・ブロック(φ1~20mm)少量含む。 | 粘性強い。 | しまりなし。 | 遺構(ピット)覆土 |
| 2 灰黄褐色シルト質土 | ローム粒(φ1~5mm)微量含む。       | 粘性強い。 | しまりなし。 | 遺構(ピット)覆土 |

第3図 試掘坑平面図・断面図 (S = 1/40)



写真1 調査前状況 (西から)



写真2 表土掘削 (東から)



写真3 検出状況 (東から)



写真4 完掘状況 (西から)



写真5 調査区南壁断面 (北から)



写真6 調査区西壁断面 (東から)



写真7 復旧状況 (西から)



写真8 近世出土遺物

# 小日向三丁目 8 番地点 (小日向台町遺跡) の試掘調査概要報告

**所在地** 東京都文京区小日向三丁目 8 番  
**調査原因** 個人住宅建築  
**調査期間** 2021 年 11 月 4 日  
**調査面積** 4m<sup>2</sup>

**調査主体** 文京区教育委員会  
**処置** 記録保存  
**支援業者** 株式会社パスコ

**位置・環境** 本調査地点は、小日向台町遺跡（区 No.69）の一部に含まれ、縄文・古墳・奈良時代において集落が遺存する一方、近世においては専教院・屋敷地が所在したとされる包蔵地である。立地は、武蔵野台地東端の本郷台地を構成している小日向台上を東西に開析する谷の底部に位置し、標高は 20.4m 前後を測る。

**調査方法** 敷地のほぼ中央に 2.0m × 2.0m の試掘坑を設定した。現地でのトレンチ等の配置は敷地境界から距離を測って記録した。トレンチ内の平面図、土層断面図は立体合成写真からオルソ復元した写真に、現地で巻き尺等を用いて記録した長さ・深さの数値と合わせて製図した。

碎石やごみの見える攪乱層は重機で掘削した。碎石などの混入物が見られない層は人力により遺構確認面が検出されるまで掘削した。

GL-0.85m 付近で地山を検出しこれを確認面とし調査を行った。調査終了後は重機で埋め戻し転圧し、旧状に復した。

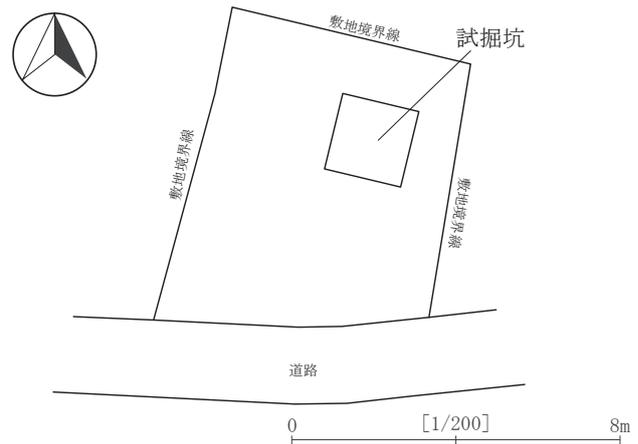
**検出遺構** 遺構は検出されなかった。

**出土遺物** 本調査区より出土した遺物は極めて少量でいずれも表土中より出土したものである。近世の遺物として、磁器の碗片 1 点、陶器の碗片 1 点、徳利片 2 点、土瓶片 1 点、土器片 1 点が出土している。

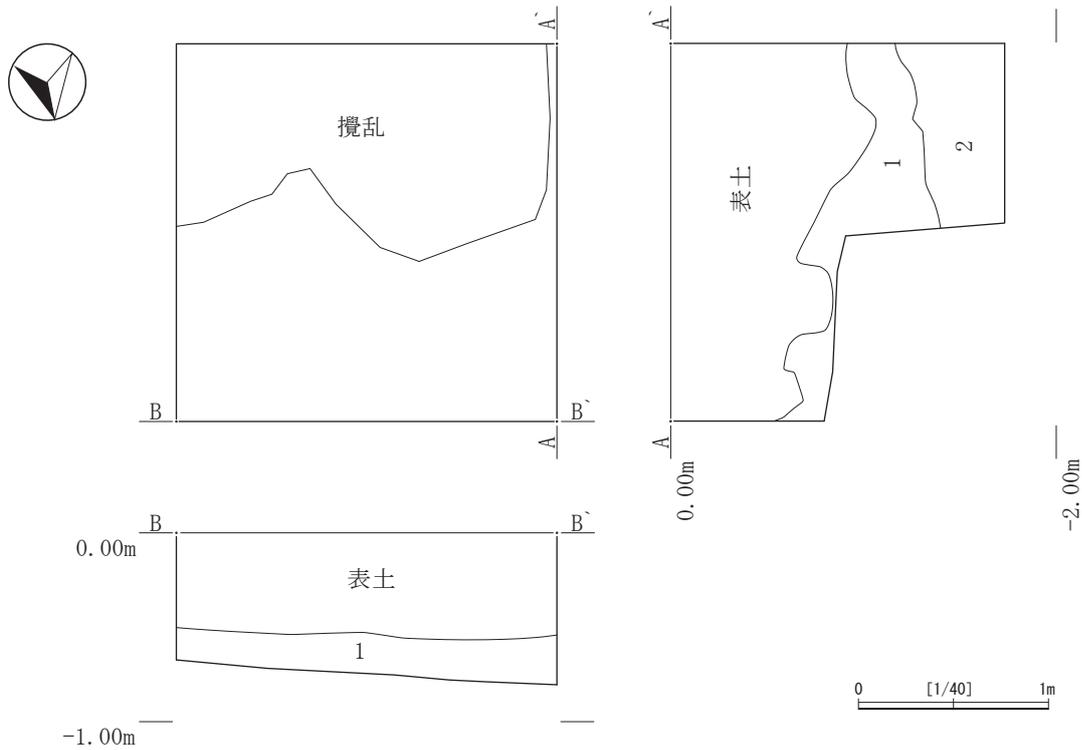
**調査所見** 本調査では小日向台町遺跡に関連する遺構の確認を想定し行ったが、明確なものは確認できなかった。調査区壁断面観察から、現地表面より GL-0.55m より灰黄褐色土を主体層とする整地層が、さらに GL-1.25m 付近より暗褐色土を主体とする整地層が確認された。いずれもしまりに欠けており入念な整地とは言い難い。整地層からはコンクリート等近代以降に産出されるものが含まれていないことから、近世に築かれた可能性が高い。



第 1 図 調査地点位置図 (S=1/2,500)



第 2 図 試掘坑配置図 (S=1/200)



土層説明

- 1 灰黄褐色シルト質土      ローム粒・ブロック(φ1~20mm)多量含む。暗褐色土粒微量含む。粘性強い。しまりなし。
- 2 暗褐色シルト質土      ローム粒(φ1~5mm)少量含む。粘性強い。しまりなし。

第3図 試掘坑平面図・断面図 (S=1/40)



写真1 試掘坑完掘状況 (南西から)



写真2 試掘坑東壁断面 (西から)



写真3 試掘坑南壁断面 (北から)



写真4 出土遺物

# 千石二丁目13番地点(林町遺跡)の試掘調査概要報告

**所在地** 東京都文京区千石二丁目13番  
**調査原因** 個人住宅建築  
**調査期間** 2021年12月2日  
**調査面積** 4.5㎡

**調査主体** 文京区教育委員会  
**処置** 記録保存  
**支援業者** 株式会社パスコ

**位置・環境** 本調査地は、本郷台地の中央やや西側に位置し、標高は約25.0mを測る。当該地は、旧石器・縄文・弥生・奈良時代、近世の複合遺跡として登録されている林町遺跡(区No.26)の範囲に該当する。周辺には縄文時代の原町貝塚(区No.22)や、近世の小石川御楽園跡(区No.81)・白山御殿町遺跡(区No.84)などが存在する。また、本調査地周辺は昭和41(1966)年に千石2丁目と改称されるまで林町と呼称されていた。これは一説によれば、江戸時代末期の儒学者であり、黒船来航時に幕府の応接掛(特命全権大使)に任命された林復斎(林大学頭)の屋敷跡があった事に由来する。当該地である林町遺跡では平成14(2002)年と平成25(2013)年に調査が行われており、縄文時代中期後葉の加曾利E式期に比定される時期の遺物や遺構のほか、江戸時代の地下室や区画溝などが検出されている。本調査地は、過去に調査された地点より西側の細谷を1本挟む斜面地上に所在する。

**調査方法** 事業計画地の北西側に、3.0m×1.5mの試掘坑を設定し、重機で表土を掘削した。約GL-1.3mの深さで、自然堆積層であるソフトローム層(Ⅲ層)を検出した。しかし近現代以降の攪乱によって、自然堆積層が検出できたのは約0.8m×0.3mの範囲のみである。また検出されたソフトローム層も近代以降のコンクリート基礎工事によって侵されており、一部を残すのみであった。この検出されたⅢ層を遺構確認面として人力による精査を行った。掘削状況や堆積状況は、適宜記録写真の撮影や、図面の記録を行った。出土遺物は、試掘坑一括遺物として取り上げた。調査終了後は重機で埋戻しおよび転圧を行い、旧状に復した。

**検出遺構** 遺構は検出されなかった。

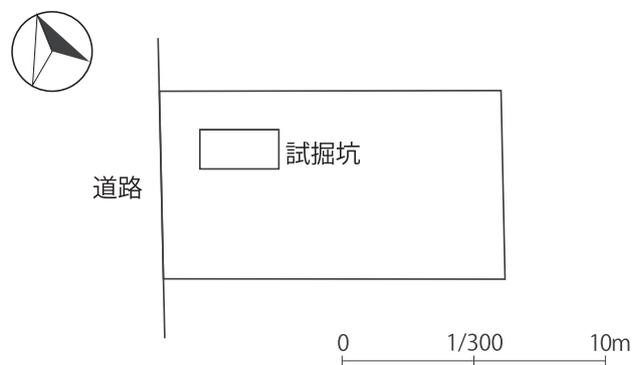
**出土遺物** 遺物は近現代以降の攪乱より10点出土している。内訳は、陶磁器9点、瓦1点で、いずれも江戸時代後期～近現代に所産する遺物と推定される。

**調査所見** 本調査では遺構は検出されなかったが、江戸時代後期～末期にかけての遺物が出土している。これは当該地が林町遺跡の包蔵地内であることを示し、近現代の掘削によって侵されているが、周辺に近世の遺構が存在した可能性を示唆するものである。また当該地は谷

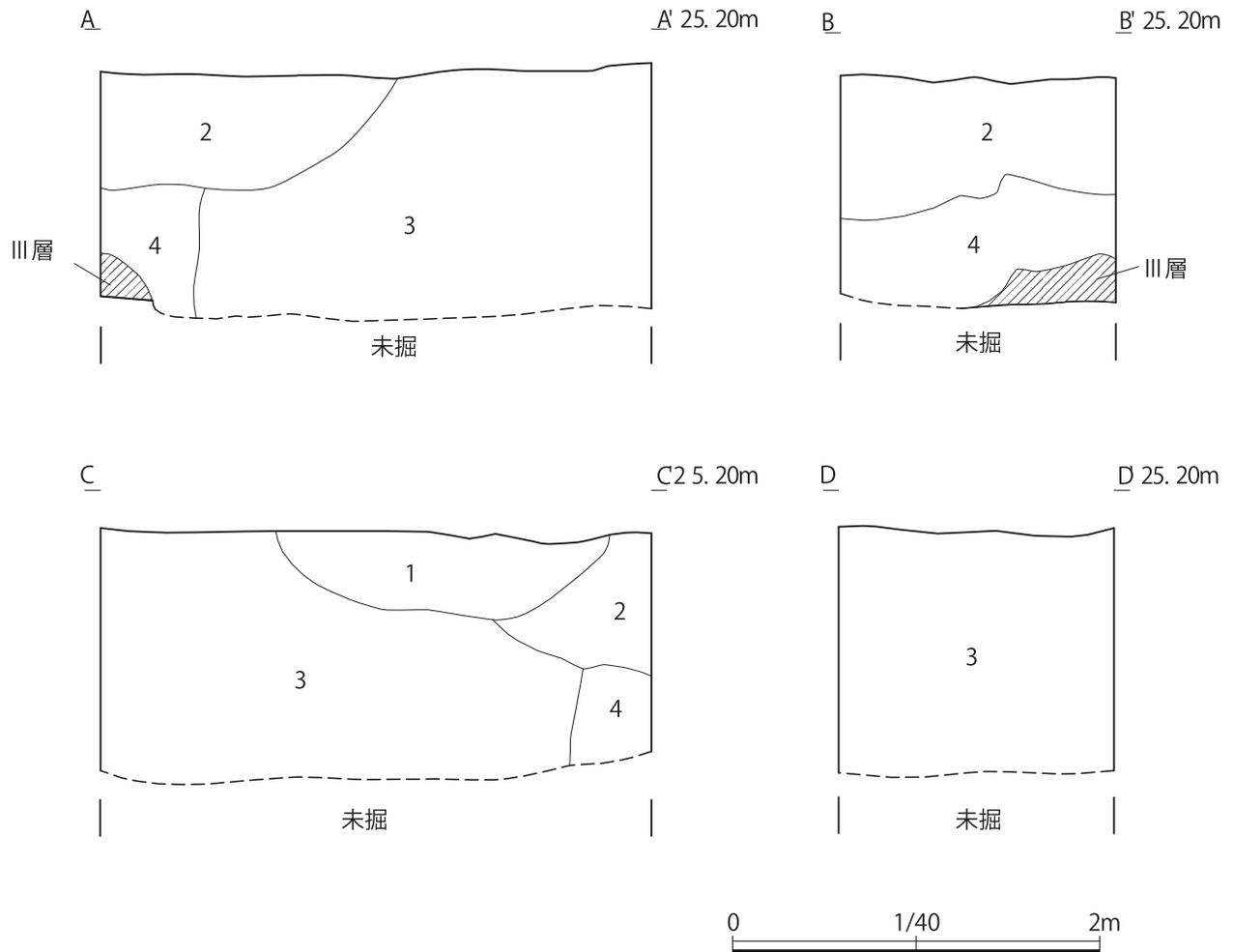
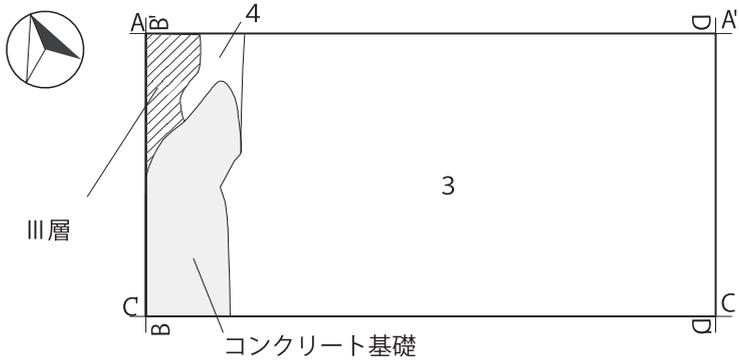
地形の傾斜面上に位置するが、自然堆積層が確認されたことから、近現代以降に盛土によって造成されたものではなく、本郷台の旧地形を残す自然地形であることが確認できた。



第1図 調査地点位置図 (S=1/2500)



第2図 試掘坑配置図 (S=1/300)



試掘坑(A-A'~D-D')

1. 10YR6/2 灰黄褐色土：締まりやや弱、粘性なし。ローム粒主体。碎石少量含む（攪乱）
2. 10YR5/2 灰黄褐色土：締まりやや弱、粘性なし。ローム粒主体。碎石少量含む（攪乱）
3. 10YR5/4 にぶい黄褐色土：締まり弱、粘性やや弱。ローム粒主体。碎石中量含む（攪乱）
4. 10YR4/3 にぶい黄橙色土：締まり弱、粘性やや弱。ローム粒主体。炭化物少量含む（攪乱）

第3図 試掘坑平面図・断面図 (S=1/40)



写真1 試掘坑全景（南から）



写真2 試掘坑西断面（東から）



写真3 試掘坑南断面（北から）



写真4 試掘坑東断面（西から）

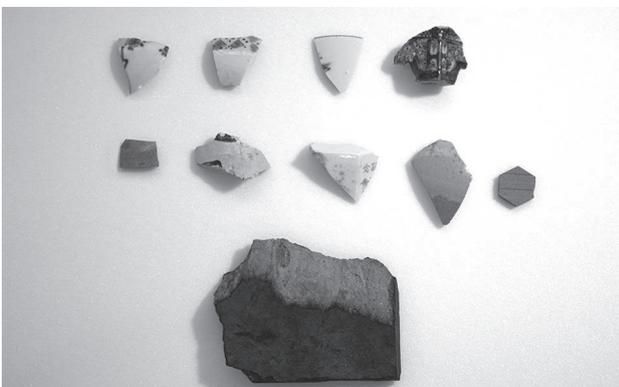


写真5 試掘坑一括遺物

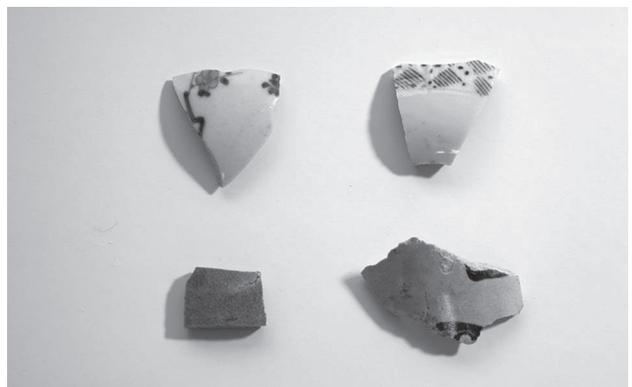


写真6 試掘坑一括出土陶磁器（江戸時代）

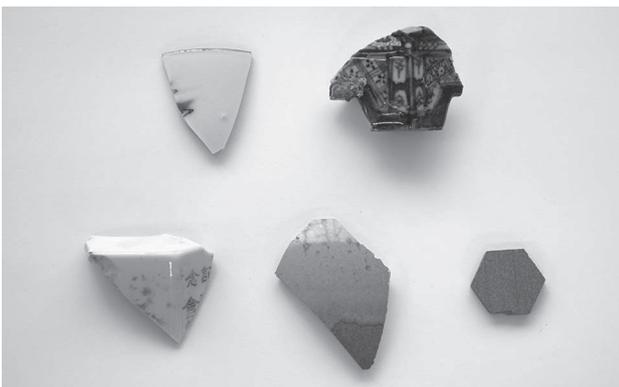


写真7 試掘坑一括出土陶磁器（近・現代）



写真8 試掘坑一括出土土瓦（近・現代）

# 白山四丁目5-17地点(小石川植物園内貝塚・原町遺跡)の調査概要報告

**所在地** 東京都文京区白山四丁目5番17号  
**調査原因** 個人住宅建築  
**調査期間** 2022年1月12日  
**調査面積** 4㎡

**調査主体** 文京区教育委員会  
**処置** 記録保存  
**支援業者** 株式会社パスコ

**位置・環境** 本調査地は、本郷台地の中央付近に位置し、標高は24.0mを測る。当該地は旧石器・縄文・近世の複合遺跡として登録されている小石川植物園内貝塚・原町遺跡(区No.21)の範囲に該当する。周辺には林町遺跡(区No.26)や白山御殿町遺跡(区No.84)などが存在する。

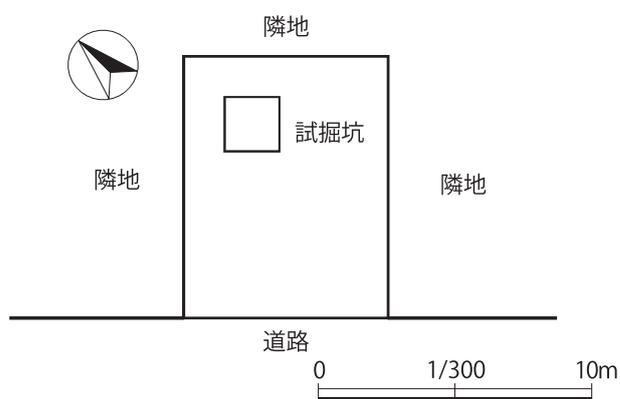
当該地である小石川植物園内貝塚・原町遺跡では、平成30(2018)年に調査が行われ、縄文時代は中期後葉の加曾利E式期のもを主体とし、前期前葉～晩期中葉までの遺物が出土している。また近世では『小石川御殿』の堀や、堀埋立て後につくられた旗本屋敷の遺構・遺物が確認されている。本調査地点は、過去に調査された地点より東側に位置し、旗本屋敷跡と推定されるため、埋蔵文化財の遺存状態を確認するために試掘調査を実施することになった。



第1図 調査地点位置図 (S=1/2500)

**調査方法** 事業計画地の北西側に、2.0m×2.0mの試掘坑を設定し、重機で表土を掘削した。約GL-0.9mの深さで、ソフトローム層(Ⅲ層)と、切り合い関係にある遺構2基と、それらを切る攪乱を検出した。しかし攪乱を除去した時点で遺構2基の切り合い関係、および遺構種別が不明であったため、サブトレンチ状に深掘りを行った。その結果、溝状遺構と、それに切られる土坑を確認した。土坑についてはGL-1.9m地点で遺構底面が一部検出されたが、安全上の観点からそれ以上の掘削を中止した。掘削状況や堆積状況は、適宜記録写真の撮

影や、図面の記録を行った。出土遺物は、溝状遺構と土坑の覆土から、遺構ごとに取り上げを行った。調査終了後は重機で埋戻しおよび転圧を行い、旧状に復した。

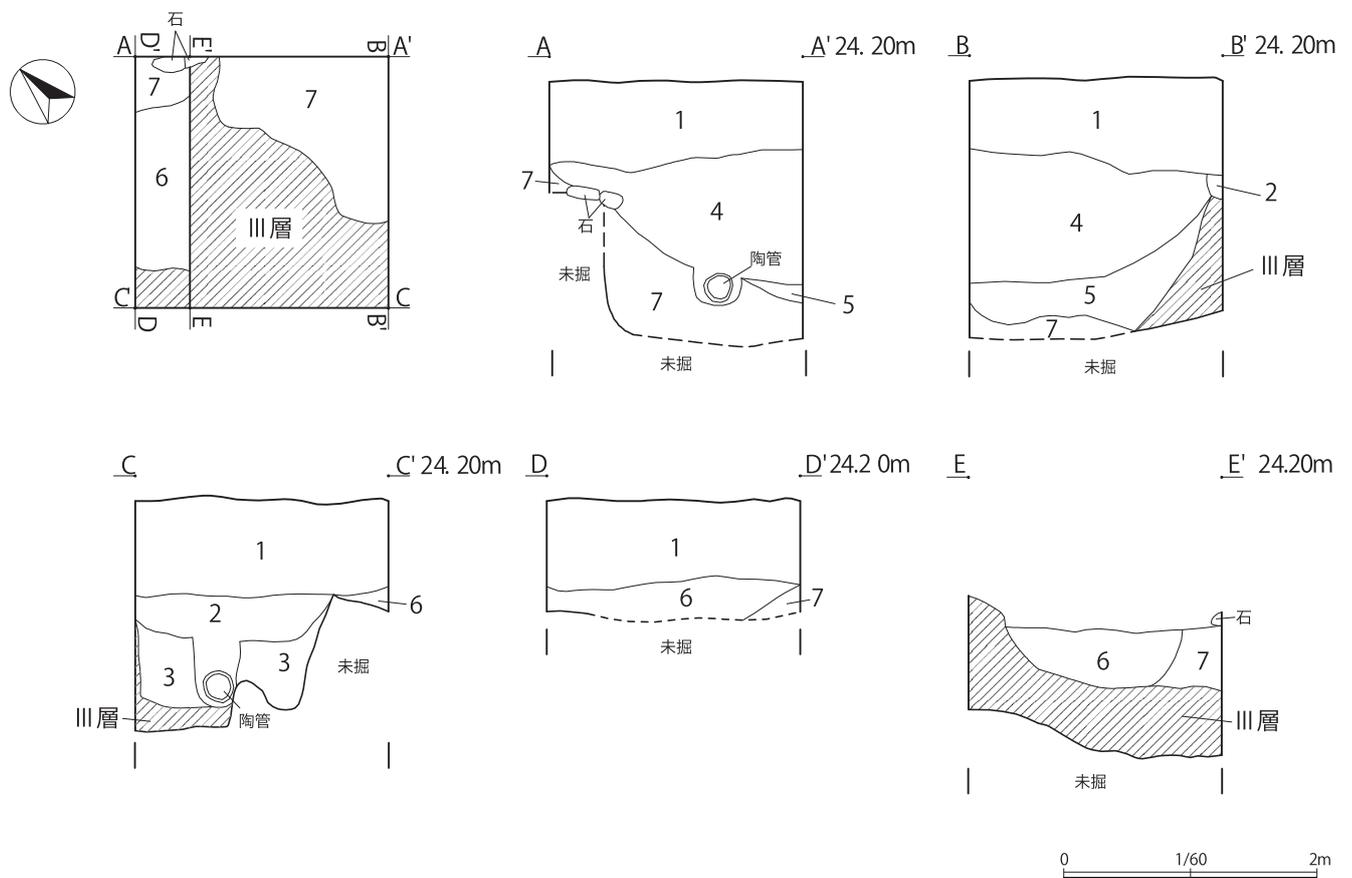


第2図 試掘坑配置図 (S=1/300)

**検出遺構** 調査の結果、遺構は攪乱に切られたローム層上に溝状遺構1条(1号遺構)と土坑1基(2号遺構)の、計2基を検出した。溝状遺構は、平面上の直線状のプランと、土層断面の形状から判断した。覆土は黒褐色土を有す。土坑は、調査区壁面において覆土が深くまで堆積していたが、サブトレンチ断面下部では自然堆積層のロームが確認され、深掘りの設定場所が有段状を呈するものと推測される。覆土は黒褐色土を有す。いずれも江戸時代の旗本屋敷に関係する遺構であると推定される。今回の調査では覆土の掘削を一部行ったが、建築深度制限と安全上の観点から、遺構検出・確認に留め、完掘は行わなかった。

**出土遺物** 遺物は溝状遺構と土坑より出土している。溝状遺構からは224点出土し、内22点を掲載した。主にかわらけが出土し、墨書土器や銅製品、成人の歯などが出土している。土坑からは198点出土し、内21点を掲載した。主にかわらけが出土し、刀子、手鏡の把手部分などが出土している。また縄文土器が11点出土しており、内4点を掲載した。いずれも近世の掘削時に混入したものと考えられるが、加曾利E式に比定される土器が出土しており、過去の小石川植物園内貝塚・原町遺跡の調査結果と一致するものである。

**調査所見** 本調査では、縄文時代の遺構や遺構に伴う遺物は検出されなかったが、遺構外では縄文時代中期の土器が確認されており、周囲に該当期の遺構が存在することを示すものである。近世については、旗本屋敷に関連すると推定される遺構2基が検出され、過去の小石川植物園内貝塚・原町遺跡の調査内容と一致する。また本調査地は『小石川御殿』堀の推測域に隣接しているが、『小石川御殿』に該当する遺構は検出されなかった。今後の調査によって確認されることを期待したい。



試掘坑 (A-A' ~ E-E')

1. 10YR5/4 にぶい黄褐色土：締まり弱、粘性強い。碎石少量含む（表土）
2. 10YR5/3 にぶい黄褐色土：締まり弱、粘性やや弱い。小礫少量含む。（攪乱層）
3. 10YR4/2 灰黄褐色土：締り弱、粘性弱い。碎石・ロームブロック少量含む（攪乱層）
4. 10YR5/4 にぶい黄褐色土：締まり弱、粘性弱い。ロームブロック中量含む（攪乱層）
5. 10YR4/1 褐灰色土：締まり弱、粘性やや弱い。小礫・ローム粒子・ロームブロック少量含む
6. 10YR3/2 黒褐色土：締まり弱、粘性やや弱い。ローム粒子・焼土微量含む（溝状遺構覆土）
7. 10YR3/1 黒褐色土：締まり弱、粘性やや弱い。ローム粒子微量、ロームブロック少量含む（土坑覆土）

第3図 試掘坑平面図・断面図 (S=1/60)



写真1 試掘坑全景（南東から）



写真2 試掘坑全景（南西から）



写真3 試掘坑東断面（北西から）

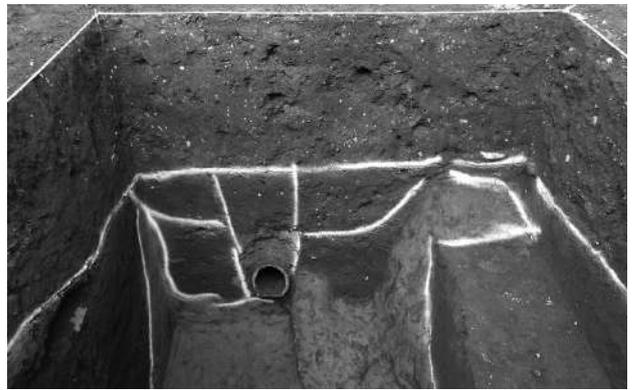


写真4 試掘坑南断面（北東から）



写真5 溝状遺構一括出土陶磁器



写真6 溝状遺構一括出土かわらけ



写真7 溝状遺構一括出土かわらけ（墨書）



写真8 溝状遺構一括出土銅製品



写真 9 溝状遺構一括出土砥石



写真 10 溝状遺構一括出土人骨（歯）



写真 11 土坑一括出土陶磁器



写真 12 土坑一括出土陶磁器（大皿）



写真 13 土坑一括出土かわらけ



写真 14 土坑一括出土土器（焙烙）



写真 15 土坑一括出土土器（火鉢）



写真 16 土坑一括出土金属製品（刀子・手鏡）



写真 17 土坑一括出土石製品（火打石）

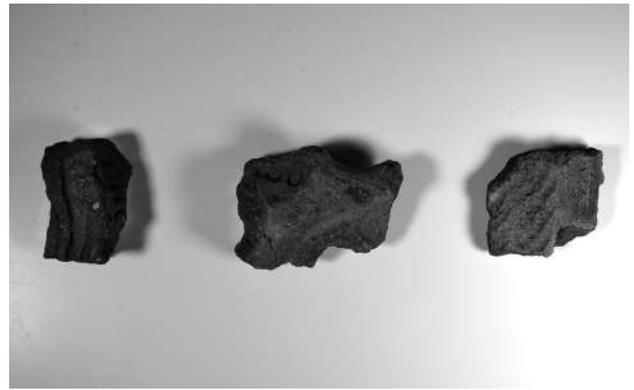


写真 18 試掘坑一括出土土器（縄文時代）



写真 19 試掘坑一括出土土器片錘（縄文時代）



写真 20 試掘坑一括出土石器（縄文時代）

## (7) 遺跡一覧・遺跡分布図

## 文京区の遺跡一覧

番号	遺跡名	所在地	種別	時代
1	大塚	大塚一丁目	集落 屋敷	縄 古 近
2	大塚古墳	大塚一丁目 (貞静学園)	古墳(円墳?)	古?
3	大塚三丁目	大塚三丁目	包蔵地 貝塚(自然貝層?) 屋敷 その他(村)	縄 古 中 近
4	護国寺境内	大塚五丁目	包蔵地 社寺	縄 近
5	高田老松町	関口三丁目	包蔵地	縄
6		小日向一丁目	包蔵地	縄
7	小日向二丁目東	小日向二丁目	包蔵地 集落 屋敷	旧 縄 古 近
8		小日向四丁目	貝塚	縄
9	北野神社	春日一丁目	包蔵地	弥 近
10	春日二丁目	春日二丁目	包蔵地 屋敷	弥 近
11	伝通院裏貝塚	小石川三丁目	包蔵地 集落 貝塚? 社寺 屋敷	縄 弥 古 近
12	久堅町	小石川四丁目	貝塚 屋敷	縄 近
13	曙町古墳	本駒込一丁目	古墳(円墳)	古
14	動坂	本駒込三・四丁目	包蔵地 集落 貝塚 屋敷 ※都史-動坂遺跡(S51.1.16)	旧 縄 弥 近
15	富士神社古墳	本駒込五丁目	古墳(前方後円墳)	古
16	上富士前町	本駒込五・六丁目	包蔵地 集落	縄 弥 古 奈 平 近
17	丸山新町	白山一丁目	包蔵地 屋敷	縄 近
18	指ヶ谷町	白山二丁目	包蔵地 屋敷	縄 弥 近
19	戸崎町	白山二丁目	包蔵地 屋敷	縄 近
20	御殿町古墳	白山二丁目	古墳(円墳?)	古
21	小石川植物園内貝塚・原町	白山三・四丁目	包蔵地 集落 貝塚 屋敷	旧 縄 近
22	原町貝塚	白山四丁目	貝塚 屋敷	縄 近
23	白山神社古墳	白山五丁目	古墳(円墳)	古
24	白山五丁目南	白山五丁目	包蔵地 屋敷	縄 近
25	千駄木貝塚	千駄木一丁目	集落 貝塚 その他の墓 屋敷	旧 縄 弥 近
26	林町	千石二丁目	包蔵地 集落 屋敷	旧 縄 弥 奈 近
27	駒込神明町貝塚	本駒込三~五丁目	集落 屋敷	縄 近
28	弥生町遺跡群	弥生二丁目 根津一丁目	貝塚 包蔵地	縄 弥 近
-A	弥生町貝塚	弥生二丁目	貝塚	縄 弥
-B	弥生町浅野邸貝塚	根津一丁目	貝塚	縄
-C	向ヶ岡貝塚	弥生二丁目	貝塚 ※国史-弥生二丁目遺跡(S51.6.7)	縄 弥 近
-D		弥生二丁目	包蔵地	弥
31	西片二丁目	西片二丁目	包蔵地 集落 屋敷	縄 近
32	本郷元町北	本郷一丁目	包蔵地 集落 屋敷	縄 弥 近
33	弓町	本郷一丁目	包蔵地 集落 屋敷	旧 縄 弥 奈 平 中 近
34		本郷二丁目	包蔵地	近
35		本郷六丁目	包蔵地	縄
37	椿山古墳	本郷七丁目	古墳(円墳?)	古
38	お茶の水貝塚	湯島一丁目	貝塚	縄
39		湯島一丁目	包蔵地	近
40	湯島(切通し北)貝塚	湯島四丁目	貝塚	縄
46	白山四丁目	白山四丁目	屋敷	近
47	本郷台遺跡群	本郷五・七丁目 弥生二丁目他	包蔵地 集落 貝塚 その他の墓 社寺 屋敷 その他(町屋) ※国名-懐徳館庭園(旧加賀藩主前田氏本郷本邸庭園)(H27.3.10)	旧 縄 弥 古 平 近
48	春日町(小石川後樂園)	春日一丁目 後楽一丁目	包蔵地 集落 屋敷 ※国特史 特名-小石川後樂園(S27.3.29)	旧 縄 弥 平 近
49		本郷一丁目	上水道	近
50		春日一丁目 (伝通院前)	包蔵地 屋敷 その他(町屋)	旧 弥 近
51	真砂町(真砂)	本郷四丁目	集落 屋敷	旧 縄 弥 古 奈 平 中 近
52	長光寺	関口二丁目	社寺	近
53	湯島両門町	湯島四丁目	社寺	近
54	湯島新花町	湯島二丁目	包蔵地	近
55	駒込追分町南	向丘一・二丁目	集落 屋敷 その他(町屋・道路跡)	縄 近
56	駒込浅嘉町	本駒込一・三丁目	包蔵地 屋敷 その他(町屋・道路跡)	旧 縄 近
57	春日町・小石川町・富坂	春日一丁目	屋敷 その他(町屋・大下水・道路跡)	近
58	本郷元町	本郷一丁目	包蔵地 屋敷	縄 弥 古 奈 平 中 近
59	駕籠町	本駒込二丁目	包蔵地 集落 屋敷	旧 縄 奈 平 近
60	後楽一・二丁目	後楽一・二丁目	屋敷	縄 中 近
61	駒込千駄木町	千駄木二丁目	社寺	近
62	茗荷谷町	小日向四丁目	社寺?	中 近
63	菊坂町	西片一丁目 本郷五・六丁目	社寺? 屋敷 その他(町屋)	近
64	駒込追分町	向丘一丁目	町屋	近

番号	遺跡名	所在地	種 別	時 代
65	大塚坂下町	大塚五丁目	包蔵地 社寺	縄 中 近
66	本郷台町	本郷五・六丁目	包蔵地 社寺 屋敷 その他(町屋)	縄 近
67	田町	西片一丁目	社寺 屋敷	近
68	駒込富士前町	本駒込二・三丁目	包蔵地 社寺 屋敷 その他(町屋)	縄 平 近
69	小日向台町	小日向二・三丁目	包蔵地 集落 社寺	縄 古 奈 近
70	湯島聖堂	湯島	学問所 ※国史 - 湯島聖堂 (大 11.3.8)	近
71	駒込東片町	向丘一丁目	包蔵地 屋敷	縄 近
73	小日向台町南	小日向一丁目	包蔵地 集落 その他の墓 屋敷	旧縄 弥 奈 中 近
74	龍岡町	湯島四丁目 本郷七丁目	集落 屋敷	縄 弥 平 近
75	昌林院跡	小石川三丁目	社寺	近
76	無量院跡	小石川三丁目	その他の墓 社寺	近
77	智香寺跡・光岳寺跡	小石川五丁目	社寺	近
78	三軒町	小日向四丁目	包蔵地 屋敷	縄 近
79	湯島二丁目北	湯島二丁目	屋敷 その他(町屋)	近
80	護国寺門前町	音羽一丁目	屋敷 墓地	近
81	小石川御薬園跡	白山三・四丁目	集落 その他 ※国名・史 - 小石川植物園 (御薬園跡及び養生所跡) (H24.9.19)	縄 近
82	駒込西片町	西片二丁目	包蔵地 屋敷	旧縄 近
83	元町	本郷一丁目	屋敷	近
84	白山御殿町	白山四丁目	集落 屋敷	縄 弥 近
85	柳沢家駒込屋敷 (六義館・六義園) 跡	本駒込六丁目	包蔵地 屋敷 庭園 ※国特名 - 六義園 (S28.3.31)	縄 奈 平 近
86	大塚町	大塚一・二丁目	包蔵地 集落 社寺 屋敷 その他(町屋)	縄 弥 近
87	森川町	本郷六丁目	屋敷	近
88	一行院跡	千石一丁目	集落 社寺 屋敷	縄 近
89	大塚窪町	大塚三丁目	包蔵地 屋敷	縄 近
90	丸山新町北	白山一丁目	包蔵地	縄 近
91	原町東	白山五丁目	包蔵地 屋敷	弥 古 近
92	駕籠町南	本駒込二丁目	包蔵地	縄 近
93-1	豊島岡墓地第1地点	大塚五丁目	屋敷	近
93-2	豊島岡墓地第2地点	大塚五丁目	包蔵地 屋敷	旧 近
94	水道二丁目	水道二丁目	屋敷	平 近
95	金富町北	春日二丁目	屋敷	縄 弥 近
96	湯島三丁目北	湯島三丁目	社寺	近
97	団子坂上	千駄木一・三・五丁目	包蔵地 集落 社寺 屋敷 その他(町屋)	旧縄 弥 平 近
98	目白台二丁目南	目白台二丁目	屋敷	近
99	小石川二丁目北	小石川二丁目	社寺	近
101		春日二丁目	包蔵地 屋敷	弥 近
102		本駒込五丁目	包蔵地 屋敷	縄 弥 近
103	本郷一丁目南	本郷一丁目	包蔵地 集落 屋敷	旧縄 弥 古 奈 平 近
107	小日向三丁目東	小日向三丁目	包蔵地 集落 屋敷	縄 古 奈 近
110	春日町東	本郷一丁目	屋敷	近
111	江戸城外堀跡	後楽・本郷・湯島	その他(堀)	近
112	大塚二丁目	大塚二丁目	その他(町屋)	近
113	千駄木三丁目北	千駄木三丁目	包蔵地 集落 屋敷	縄 古 中 近
114	目白台一丁目	目白台一丁目	包蔵地 屋敷	旧縄 近
115	春日二丁目西	春日二丁目	包蔵地 集落 屋敷	旧縄 弥 古 奈 中 近
116	西教寺	向丘二丁目	社寺	近
117	千駄木五丁目	千駄木五丁目	その他(町屋)	縄 弥 近
118	小日向一・二丁目南	小日向一・二丁目	包蔵地 集落 その他の墓 社寺 屋敷 その他 (町屋)	縄 古 奈 平 中 近
119	千石一丁目南	千石一丁目	包蔵地 屋敷	縄 近
120	千石四丁目	千石四丁目	屋敷	近
121	正念寺跡	本駒込一丁目	その他の墓	近
122	音羽二丁目	音羽二丁目	その他(町屋)	近
123	小石川植物園西	白山三丁目	包蔵地 屋敷	縄 中 近
124	水窪川跡	水道二丁目	その他(水路)	近
126	小石川植物園南	白山三丁目	包蔵地 屋敷	旧縄 弥 中 近
127	本郷三丁目南	本郷三丁目	包蔵地 屋敷	縄 奈 平 中 近
128	本郷六丁目	本郷六丁目	屋敷	近
129	小日向一丁目東	小日向一丁目	包蔵地 集落 その他の墓 屋敷	縄 弥 古 奈 平 中 近
130	祥雲寺跡・浄福寺跡	白山二丁目	包蔵地 その他の墓 社寺	近
131	小石川三丁目東	小石川三丁目	包蔵地 集落 その他の墓 社寺 その他(町屋)	縄 弥 古 奈 近
132	本郷二丁目南	本郷二丁目	包蔵地 屋敷	近
133	本駒込六丁目北	本駒込六丁目	包蔵地 屋敷	縄 近

番号	遺跡名	所在地	種 別	時 代
134	小日向一丁目北	小日向一丁目	包蔵地 屋敷	縄 古 奈 平 近
135	円林寺跡	本駒込三丁目	包蔵地 その他の墓 社寺	近
136	安藤坂下	春日一丁目	包蔵地 屋敷	近
137	目白台三丁目	目白台三丁目	包蔵地 集落	旧 奈 平 近
138	小石川一丁目	小石川一丁目	包蔵地 屋敷 その他（水田跡）	縄 弥 古 奈 平 中 近
139	春日二丁目南	春日二丁目	屋敷	近
140	小石川四丁目東	小石川四丁目	屋敷	近
141	本郷一丁目北	本郷一丁目	町屋	近
142	林町東	千石一丁目	屋敷	近
143	湯島四丁目	湯島四丁目	社寺 その他（町屋）	近
144	柳町	小石川一丁目	屋敷	中 近
145	原町西	白山四丁目	包蔵地 屋敷	縄 近
146	向丘二丁目	向丘二丁目	社寺	近
147	柳町南	小石川三丁目	その他（町屋）	近

(令和3年3月現在)

旧：旧石器時代

縄：縄文時代

弥：弥生時代

古：古墳時代

奈：奈良時代

平：平安時代

中：中世（鎌倉・室町・安土桃山時代）

近：近世（江戸時代）

※都史：都指定史跡

※都旧：都指定旧跡

※国史：国指定史跡

※国名：国指定名勝

※国名・史：国指定名勝・史跡

※国特史・特名：国指定特別史跡・特別名勝



文京区の遺跡分布図

### Ⅲ 文京区内の文化財

#### 1 文京区指定文化財 86件 令和4年3月31日現在

##### (1) 区指定有形文化財 (63件)

##### 建造物 (12件)

No.	指 定 年月日	名 称	所在地	所有者 (管理者)
1	S49.11.1	日本女子大学成瀬記念講堂 1棟	目白台2-8-1	日本女子大学
2	S49.11.1	吉祥寺経蔵 1棟	本駒込3-19-17	吉祥寺
3	S50.11.1	護国寺大師堂 1棟	大塚5-40-1	護国寺
4	S50.11.1	護国寺薬師堂 1棟	大塚5-40-1	護国寺
5	S50.11.1	護国寺惣門 1棟	大塚5-40-1	護国寺
6	S50.11.1	護国寺鐘楼 1棟 付 梵鐘 1口	大塚5-40-1	護国寺
7	S52.11.1	講安寺本堂及び庫裡 各1棟 付 文書 2	湯島4-12-13	講安寺
8	S55.11.1	西教寺表門(朱殿門) 1棟	向丘2-1-10	西教寺
9	S57.11.1	護国寺仁王門 1棟	大塚5-40-1	護国寺
10	H19.10.1	旧成瀬仁蔵住宅(日本女子大学成瀬記念館分館) 1棟 付 家具14点	目白台2-8-1	日本女子大学
11	H28.3.1	旧伊勢屋質店 見世・土蔵・座敷棟3棟 付 棟札(見世)1枚	本郷5-9-4	跡見学園
12	H29.3.1	村川家住宅5棟・2基 付 建築関係資料24点	目白台3-18-9	個人

##### 絵画 (20件)

No.	指 定 年月日	名 称	所在地	所有者 (管理者)
1	S49.11.1	絹本着色十六羅漢図 16幅	湯島4-1-8	麟祥院
2	S50.11.1	絹本着色亮賢僧正像 1幅	大塚5-40-1	護国寺
3	S50.11.1	絵馬 16面	大塚5-40-1	護国寺
4	S51.11.1	絹本着色隆光僧正像 1幅	大塚5-40-1	護国寺
5	S51.11.1	紙本墨画着色春日局像 1幅	大塚5-40-1	護国寺
6	S51.11.1	絹本着色高崎屋絵図 1幅	大塚5-40-1	護国寺
7	S51.11.1	絹本着色昇龍図 1幅	湯島4-1-8	麟祥院
8	S52.11.1	絹本着色大威徳明王像 1幅	湯島2-21-6	霊雲寺
9	S52.11.1	絹本着色五秘密像 1幅	湯島2-21-6	霊雲寺
10	S52.11.1	絹本着色喜寿の舞図 1幅	本郷4-9-29	文京区
11	S52.11.1	絹本着色二世牛長肖像 1幅	本郷4-9-29	文京区
12	S53.11.1	絹本着色薬師三尊像 1幅	湯島2-21-6	霊雲寺
13	S53.11.1	絹本着色不動明王二童子像 1幅	湯島2-21-6	霊雲寺
14	S53.11.1	絹本着色愛染明王像 1幅	湯島2-21-6	霊雲寺
15	S57.11.1	板絵着色野見宿禰と当麻蹶速図 額装1面	湯島3-30-1	湯島天満宮
16	S57.11.1	板絵着色入船図 額装1面	湯島3-30-1	湯島天満宮
17	S57.11.1	紙本墨画龍・虎図 2面(付鷹・山水図2面)	湯島3-30-1	湯島天満宮

18	S61.11.1	紙本墨画着色眠龍図 1幅	湯島2-21-6	霊雲寺
19	H2.11.1	絹本墨画淡彩太田備牧駒籠別荘八景十境詩画卷 2巻	本郷4-9-29	文京区
20	H13.4.1	紙本着色酒造図 長谷川雪堤筆 10幅	本郷4-9-29	文京区

##### 彫刻 (14件)

No.	指 定 年月日	名 称	所在地	所有者 (管理者)
1	S49.11.1	木造閻魔王坐像 1軀	小石川2-23-14	源覚寺
2	S49.11.1	木造大黒天坐像 1軀	小石川3-2-23	福聚院
3	S50.11.1	木造彩色地藏菩薩立像 1軀	大塚5-40-1	護国寺
4	S50.11.1	木造彩色不動明王像 1軀	大塚5-40-1	護国寺
5	S51.11.1	木造聖観音菩薩像 1軀	大塚5-40-1	護国寺
6	S54.11.1	木造如来形坐像 1軀	大塚5-40-1	護国寺
7	S55.11.1	木造阿弥陀如来坐像 1軀	本駒込1-8-13	仙龍寺
8	S57.11.1	木造阿弥陀如来坐像 1軀	白山2-14-6	大雲寺
9	S61.11.1	木造大日如来坐像 1軀	大塚5-40-1	護国寺
10	S62.11.1	木造阿弥陀如来坐像 1軀	向丘2-1-5	願行寺
11	H6.11.1	神楽面 16面	根津1-28-9	根津神社
12	H6.11.1	天神面 1面	湯島3-30-1	湯島天満宮
13	H25.3.1	銅造地藏菩薩立像 1軀	千駄木1-22-22	専念寺
14	R2.2.28	木造義山豪栄坐像1軀 付 旧像内納入品・木札・勾玉	湯島3-24-4	心城院

##### 工芸品 (3件)

No.	指 定 年月日	名 称	所在地	所有者 (管理者)
1	S50.11.1	鳩杖(及び別製杖)	大塚5-40-1	護国寺
2	S55.11.1	神輿 3基 付 獅子 2頭	根津1-28-9	根津神社
3	S63.11.1	木造彩色地藏菩薩立像 1軀	白山5-36-5	心光寺

##### 古文書 (10件)

No.	指 定 年月日	名 称	所在地	所有者 (管理者)
1	S49.11.1	麟祥院文書春日局書簡 2巻	湯島4-1-8	麟祥院
2	S49.11.1	徳川氏朱印状 8通	根津1-28-9	根津神社
3	S49.11.1	鐘撞料割付覚 2通	白山3-1-23	新福寺
4	S49.11.1	五葉庵記録 3点	目白台3-3-11	桂林寺
5	S50.11.1	湯島天神門前絵図 1葉	湯島3-30-1	湯島天満宮
6	S50.11.1	無量山境内大絵図及び小絵図 2舗	小石川3-14-6	伝通院
7	S51.11.1	護国寺日記 253冊	大塚5-40-1	護国寺
8	S51.11.1	護持院日記 690冊	大塚5-40-1	護国寺
9	S51.11.1	隆光僧正日記 20冊	大塚5-40-1	護国寺
10	R4.3.1	麟祥院文書 1,229点	湯島4-1-8	麟祥院

歴史資料 (4 件)

No.	指 定 年月日	名 称	所在地	所有者 (管理者)
1	H26.3.1	徳川斉脩の漢詩碑 1基	大塚3-29-1	筑波大学
2	H26.3.1	向岡記碑 1基	弥生2-11-16	東京大学
3	H27.2.27	安政年代駒込富士神社 周辺之図及び図説 3巻	本郷4-9-29	文京区
4	H31.3.1	備後国福山藩主 阿部家資料 534点	本郷4-9-29	文京区

(2) 区指定有形民俗文化財 (5件)

No.	指 定 年月日	名 称	所在地	所有者 (管理者)
1	S49.11.1	音羽講中庚申塔 1基	大塚5-40-1	護国寺
2	S49.11.1 H30.3.1 (追加指定)	徳川家宣胞衣塚 1基 付 胞衣塚碑 1基	根津1-28-9	根津神社
3	S60.11.1	奇緑水人石 1基	湯島3-30-1	湯島天満宮
4	H18.11.1	富士講関係資料 22点	本郷 4-9-29	文京区・護国寺
5	H23.3.1	庚申待百万遍講中 庚申塔 1基	向丘2-38-22	光源寺

(3) 区指定無形民俗文化財 (1件)

No.	指 定 年月日	名 称	所在地	所有者 (管理者)
1	H6.11.1	三座の舞	根津1-28-9	三座ノ舞 保存会

(4) 区指定史跡 (16件)

No.	指 定 年月日	名 称	所在地	所有者 (管理者)
1	S49.11.1	美幾女墓	白山2-9-12	念速寺
2	S49.11.1	大田南畝墓	白山4-34-7	本念寺
3	S49.11.1	滝沢馬琴墓	小日向4-9-5	深光寺
4	S49.11.1	樋口一葉終焉の地	西片1-17-8	KS・ビルディング
5	S49.11.1	緒方洪庵墓	向丘2-37-5	高林寺
6	S51.11.1	神田上水取水口大洗 堰跡	関口1 (大滝橋付近)	
7	S51.11.1	追分一里塚跡	向丘1-1	
8	S57.11.1	夏日漱石旧居跡	向丘2-20-7	日本医科大学
9	S58.11.1	駒込土物店跡	本駒込1-6-16付近	
10	S60.11.1	コンドル墓	大塚5-40-1	護国寺
11	H1.11.1	身禄行者墓	向丘2-25-10	海蔵寺
12	H1.11.1	於大墓	小石川3-14-6	伝通院
13	H1.11.1	千姫墓	小石川3-14-6	伝通院
14	H1.11.1	孝子墓	小石川3-14-6	伝通院
15	H1.11.1	春日局墓	湯島4-1-8	麟祥院
16	H26.3.1	徳川慶喜終焉の地	春日2-8-9	国際仏教学院

(5) 区指定天然記念物 (1件)

No.	指 定 年月日	名 称	所在地	所有者 (管理者)
1	H25.3.1	善光寺坂のムクノキ	小石川3-17	文京区

2 国指定文化財 18 件 令和4年3月31日現在  
(※個人所有及び絵画・彫刻・刀剣等の美術品、典籍等を除く)

(1) 重要文化財 (建造物) (6件)

No.	指 定 年月日	名 称	所在地	所有者 (管理者)
1	S6.1.19	護国寺本堂	大塚5-40-1	護国寺
2	S6.1.19	護国寺月光殿 (旧日光院客殿)	大塚5-40-1	護国寺
3	S6.12.14	旧加賀屋敷御守殿門 (赤門) 1棟	本郷7-3-1	東京大学

No.	指 定 年月日	名 称	所在地	所有者 (管理者)
4	S6.12.14 但し西門、 透塀、楼門 S31.6.28	根津神社 本殿、幣殿、拜殿 (附/銅 灯籠2基 S31.6.28)、 唐門、西門、透塀、楼門 計7棟	根津1-28-9	根津神社
5	S45.6.17	旧東京医学校本館 1棟	白山3-7-1 小石川植物園内	東京大学
6	H17.12.27	旧磯野家住宅 主屋、表門 計2棟	小石川5-19-4	公益財団法人 大谷美術館

(2) 美術工芸品 (絵画・歴史資料) (2件)

No.	指 定 年月日	名 称	所在地	所有者 (管理者)
1	H19.6.8	騎龍観音 (原田直次郎筆 一八九〇年/油絵 麻布)	千代田区北の丸 公園3-1	護国寺
2	S25.6.19	東京大学史関係資料	本郷7-3-1	東京大学

(3) 美術工芸品 (考古資料) (1件)

No.	指 定 年月日	名 称	所在地	所有者 (管理者)
1	S50.6.12	本郷弥生町出土 壺形土器	本郷7-3-1	東京大学

(4) 重要無形文化財 (1件)

No.	指 定 年月日	名 称	所在地	所有者 (管理者)
1	H18.9.15	鍛金	田口壽恒	千駄木5

(5) 特別史跡及び特別名勝 (1件)

No.	指 定 年月日	名 称	所在地	所有者 (管理者)
1	S27.3.29	小石川後樂園	後楽1-6-6	東京都

(6) 特別名勝 (1件)

No.	指 定 年月日	名 称	所在地	所有者 (管理者)
1	S28.3.31	六義園	本駒込6-16-3	東京都

(7) 名勝及び史跡 (1件)

No.	指 定 年月日	名 称	所在地	所有者 (管理者)
1	H24.9.19	小石川植物園 (御薬 園跡及び養生所跡)	白山3-7-1	東京大学

(8) 史跡 (4件)

No.	指 定 年月日	名 称	所在地	所有者 (管理者)
1	T10.3.3	大塚先儒墓所	大塚5-23-1	東京都
2	T11.3.8	湯島聖堂	湯島1-4-25	公益財団法人 斯文会
3	S18.5.1	高島秋帆墓	向丘1-11-3 (大円寺)	(大円寺)
4	S51.6.7	弥生二丁目遺跡	弥生2-11 (東京大学構内)	(東京大学)

(9) 名勝 (1件)

No.	指 定 年月日	名 称	所在地	所有者 (管理者)
1	H27.3.10	懐徳館庭園 (旧加賀藩 主前田氏本郷本邸庭 園)	本郷7-3-1	東京大学

3 都指定文化財 32件 令和4年3月31日現在

(1) 都指定有形文化財(建造物)(4件)

No.	指 定 年月日	名 称	所在地	所有者 (管理者)
1	S39.4.28	半床庵 1棟	千駄木3-13-13	(公財)官休庵 東京支部
2	S45.8.3	湯島天満宮表鳥居 1基	湯島3-30-1	湯島天満宮
3	H6.3.22	求道会館 1棟	本郷6-20-5	(宗)求道会
4	H10.3.13	旧細川侯爵邸 (和敬塾本館) 1棟	目白台1-21-2	(公財)和敬塾

(2) 都指定有形文化財(考古資料)(1件)

No.	指 定 年月日	名 称	所在地	所有者 (管理者)
1	S53.3.16	動坂遺跡出土品	本郷4-9-29	文京区 教育委員会

(3) 都指定有形文化財(古文書)(1件)

No.	指 定 年月日	名 称	所在地	所有者 (管理者)
1	S52.4.5	上水記 1冊 附収納箱 一式	本郷2-7-1	東京都 (水道局)

(4) 都指定無形民俗文化財(民俗芸能)(1件)

No.	指 定 年月日	名 称	所在地	所有者 (管理者)
1	S55.2.21	江戸の太神楽	文京区	江戸太神 楽保存会

(5) 都指定史跡(7件)

No.	指 定 年月日	名 称	所在地	所有者 (管理者)
1	S9.5.16	西村茂樹墓	千駄木5-38-3	個人
2	S25.9.19	徳田秋声旧宅	本郷6-6-9	個人
3	S27.11.3	井上哲次郎宅跡	小石川3-20-11	文京区
4	S27.11.3	駒込名主屋敷	本駒込3-40-3	個人
5	S31.3.3	安井息軒墓	千駄木5-38-3	個人
6	S39.4.28	原氏墓所	本駒込3-19-4	洞泉寺
7	S51.1.16	動坂遺跡	本駒込3-18-4	文京区・ 東京都

(6) 都指定旧跡(17件)

No.	指 定 年月日	名 称	所在地	所有者 (管理者)
1	T7.4.	同人社の跡	水道1-2-8付近	
2	T7.4.	切支丹屋敷跡	小日向1-24付近	
3	T7.4.	養育院跡	大塚4-24付近	
4	T8.10.	御茶の水	本郷3-1付近	
5	T11.6	近藤重蔵墓	向丘1-13-8	
6	T14.1	亮賢僧正墓	大塚5-40-1	護国寺
7	S4.5	平野金華墓	向丘2-38-3	蓮光寺
8	S12.9.22	朱舜水記念碑	弥生1-1	東京大学
9	S13.8	滝亭鯉丈墓	小日向1-4-11	称名寺
10	S14.12.2	沢宣嘉墓	小石川3-14-6	伝通院 (管理者)
11	S15.2	三條実美墓	大塚5-10-1	護国寺
12	S16.11	藤田東湖護母致命の処	後楽1-3-40付近	
13	S18.3.16	最上徳内墓	向丘2-38-3	個人
14	S25.9.9	森鷗外遺跡	千駄木1-23-4	文京区
15	S27.4.1	徳本行者墓	千石1-14-11	一行院
16	S27.11.3	幸田露伴宅跡	小石川3-17-16	個人
17	S27.11.3	石川啄木終焉の地	小石川5-11-7	個人

(7) 都指定名勝(1件)

No.	指 定 年月日	名 称	所在地	所有者 (管理者)
1	H10.3.13	旧安田楠雄邸庭園	千駄木5-20-18	(公財)日本ナシ ョナルトラスト

4 国登録有形文化財(建造物) 49棟、2基、1対

令和4年3月31日現在

No.	指 定 年月日	名 称	所有者 (管理者)
1	H8.12.20	東京大学大講堂(安田講堂)1棟	本郷7-3-1
2	H10.9.2	弥生正緑館(渋谷家住宅洋館) 主屋 1棟	弥生1-2-3
3		弥生正緑館(渋谷家住宅洋館) 庭門 1棟	
4	H10.9.2	新町館(三宅家住宅) 1棟	白山1-29-5
5	H10.9.2	さかえビル 1棟	本郷3-38-10
6	H10.9.2	平野家住宅主屋 1棟	西片2-9-12
7		平野家住宅洋館 1棟	
8		平野家住宅蔵 1棟	
9		平野家住宅茶室 1棟	
10		平野家住宅門 1棟	
11		平野家住宅茶室門 1棟	
12	H10.9.2	橋本家住宅 1棟	西片2-8-11
13	H10.10.9	東京大学本郷正門及び門衛所 1棟	本郷7-3-1
14		東京大学工学部1号館 1棟	
15		東京大学法文1号館 1棟	
16		東京大学法文2号館 1棟	
17		東京大学法学部3号館 1棟	
18		東京大学工学部列品館 1棟	
19	H10.12.11	日本基督教団本郷中央教会 1棟	本郷3-37-9
20	H10.12.11	金澤家住宅主屋 1棟	西片2-2-7
21		金澤家住宅洋館 1棟	
22		金澤家住宅門及び塀 1棟	
23	H11.8.23	はん亭 1棟	根津2-12-15
24	H12.9.26	鳳明館本館 1棟	本郷5-10-5
25	H13.8.28	日本基督教団根津教会 1棟	根津1-19-6
26		日本基督教団根津教会門及び塀 1基	
27	H13.10.12	島蘭家住宅主屋 1棟	千駄木3-3-3
28	H14.6.25	棚澤書店 1棟	本郷6-18-12
29	H15.3.18	椿山荘三重塔 1棟	関口2-10-8
30	H15.3.18	瀬川家住宅(旧古市家住宅)主屋 1棟	本郷2-35-10
31		瀬川家住宅(旧古市家住宅)蔵 1棟	
32	H15.3.18	進開屋 1棟	千石2-30-6
33	H15.9.19	伊勢五主屋 1棟	千石3-38-9
34		伊勢五蔵 1棟	
35	H16.2.17	椿山荘残月 1棟	関口2-10-8
36	H16.6.9	日本聖公会東京教区東京諸聖徒 教会礼拝堂 1棟	千石2-18-4
37	H17.2.9	芦葉家住宅倉庫 1棟	千駄木3-9-1
38		芦葉家住宅門 1対	
39	H20.3.7	お茶の水女子大学本館 1棟	大塚2-1-1
40		お茶の水女子大学講堂 1棟	
41		お茶の水女子大学附属幼稚園 園舎 1棟	
42		お茶の水女子大学表門 1基	

No.	指 定 年月日	名 称	所有者
43	H22.4.28	田口家住宅主屋 1棟	西片2-10-14
44	H22.9.10	東京大学野球場観覧席・ダッグアウト及びフェンス 1棟	弥生1-1-1
45	H26.4.25	旧弘田家住宅主屋 1棟	弥生2-16-11
46		旧弘田家住宅門柱及びび塀 1棟	
47	H28.8.1	森博士の家 1棟	本駒込1-14-6
48	H29.6.28	山崎家住宅主屋 1棟	小石川5-19-29
49	H30.5.10	山脇家住宅主屋 1棟	千駄木3-7-11
50		山脇家住宅表門及びび塀 1棟	
51	R3.10.14	今井家住宅蔵 1棟	西片2-10-11
52	R3.10.14	日本基督教団弓町本郷教会 1棟	本郷2-35-14

## Ⅵ 図書寄贈者一覧

### 寄贈機関・団体(東京都)

(五十音順)

青山学院大学文学部史学科研究室 跡見学園女子大学地域交流センター 荒川区地域文化スポーツ部  
板橋区教育委員会 板橋区立郷土資料館 (一財) 調布市武者小路実篤記念館 江戸川区教育委員会教育推進課  
青梅市教育委員会 大田区教育委員会 大田図書館 葛飾区遺跡調査会 加藤建設株式会社 株式会社イビソク  
株式会社四門 株式会社 CEL 株式会社地域文化財研究所 株式会社東京航業研究所 株式会社パスコ  
株式会社武蔵文化財研究所 北区飛鳥山博物館 北区教育委員会 清瀬市 慶應義塾大学文学部民俗学考古学研究室  
(公財) 斯文会 (公財) 新宿未来創造財団新宿区立新宿歴史博物館  
(公財) 東京都スポーツ文化事業団東京都埋蔵文化財センター (公財) 東京都歴史文化財団東京都江戸東京博物館  
(公財) 日本ナショナルトラスト (公財) ポーラ伝統文化振興財団 (公社) 日本文化財保護協会  
江東区地域振興部 小金井市生涯学習部 國學院大學博物館 国際文化財株式会社 国分寺市遺跡調査会  
小平市教育委員会 小平市地域振興部 品川区教育委員会 昭和館 新宿区文化観光産業部 杉並区教育委員会  
墨田区教育委員会 墨田区教育委員会 世田谷区教育委員会 大成エンジニアリング株式会社 台東区教育委員会  
立川市歴史民俗資料館 多摩市教育委員会 地縁法人西片町会 中央区教育委員会 調布市教育委員会  
調布市郷土博物館 調布市武者小路実篤記念館 千代田区教育委員会 千代田区地域振興部  
テイケイトレード株式会社 東京学芸大学教育学部文化財科学分野考古学研究室 東京大学埋蔵文化財調査室  
東京都教育庁地域教育支援部 トキオ文化財株式会社 (特非) 井草文化財研究所  
(独) 国立印刷局お札と切手の博物館 (独) 国立公文書館 豊島区教育委員会 豊島区立郷土資料館  
新島村博物館 日本女子大学 日本大学史学会 練馬区地域文化部 練馬区立石神井公園ふるさと文化館  
八王子市教育委員会 東久留米市教育委員会 日野市ふるさと文化財課 府中市教育委員会 府中市郷土の森博物館  
府中市文化スポーツ部 文京ふるさと歴史館 町田市教育委員会 三鷹市スポーツと文化部 港区立郷土歴史館

### 寄贈機関・団体(東京都以外)

(五十音順)

赤穂市立歴史博物館 石岡市教育委員会 市川市教育委員会 いわき市教育委員会  
いわき市文化スポーツ室文化振興課 大手前大学史学研究所 岡谷市教育委員会 貝塚市教育委員会  
春日部市教育委員会 金沢大学埋蔵文化財センター 株式会社島田組 鎌ヶ谷市教育委員会 上峰町教育委員会  
唐津市教育委員会 川口市教育委員会 木更津市教育委員会 北上市立埋蔵文化財センター  
九州大学埋蔵文化財調査室 京都市文化市民局 群馬県立自然史博物館  
(公財) いわき市教育文化事業団 (公財) 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター  
(公財) 印旛郡市文化財センター (公財) かながわ考古学財団 (公財) 元興寺文化財研究所  
(公財) 京都府埋蔵文化財調査研究センター (公財) 桜井市文化財協会 (公財) 瀬戸市文化振興財団  
(公財) 富山県文化振興財団 (公財) 北海道埋蔵文化財センター (公財) 八尾市文化財調査研究会  
(公財) 山口県ひとづくり財団山口県埋蔵文化財センター (公財) 横浜市ふるさと歴史財団埋蔵文化財センター  
桜井市立埋蔵文化財センター 寒川町教育委員会 静岡市教育委員会 静岡市埋蔵文化財センター  
城西大学水田美術館 高槻市文化財課埋蔵文化財調査センター 高槻市街にぎわい部 千曲市教育委員会  
鶴ヶ島市遺跡調査会 東北芸術工科大学芸術学部歴史遺産学科 (独) 国立文化財機構奈良文化財研究所  
富山県埋蔵文化財センター 豊橋市教育委員会 長野市教育委員会 奈良大学文学部文化財学科 栢葉町教育委員会  
飯能市教育委員会 飛騨市美術館 福井市教育委員会 福山市歴史資料室 藤岡市教育委員会 藤沢市  
藤沢市教育委員会 富士見市教育委員会 船橋市教育委員会 船橋市飛ノ台史跡公園博物館  
山口大学人文学部考古学研究室 (有) 毛野考古学研究所 (有) 楽浪文化財修理所 四街道市教育委員会  
寄居町教育委員会 寄居町埋蔵文化財センター 和光市教育委員会

## V 令和3年度新規文京区指定文化財 指定説明書・目録

- (1) 名称 麟祥院文書  
(2) 員数 1,229点  
(3) 区分 有形文化財(古文書)  
(4) 所有者 宗教法人麟祥院  
(湯島四丁目1番8号)  
(5) 所在地 湯島四丁目1番8号 麟祥院  
(6) 年代 近世～近代  
(7) 品質 紙本  
(8) 伝来 麟祥院に伝来  
(9) 概要

麟祥院は、徳川幕府3代将軍徳川家光の乳母として幕政に大きな影響を与えた春日局が開基となって、寛永元年(1624)現在地に創建された臨済宗妙心寺派の寺院である。

江戸時代には武蔵国豊島郡駒込村(現、文京区・豊島区)・柏木村(現、新宿区)などに寺領300石を朱印地として拝領しており、宝永4年(1707)の寺領総検地に際して作成された検地帳の原本が残る。また、年貢取などの寺領支配に関する文書も19世紀初頭から明治初年までのものが残る。残存例が少ない文京区内の地方文書の欠を補う意味で、大変貴重な地域史料といえよう。

幕府から朱印地を与えられた寺社は、将軍の代替わりに際して朱印改めを受け、新将軍のもとで新たな朱印状を拝領した。麟祥院文書には、宝永年間以降の朱印改めに関係する文書が残る。また、朱印状原本は残らないが、作成年代の異なる写本が数種類残る。これらは幕府の寺社支配をうかがううえで貴重である。

幕府・将軍家との関係では、将軍の代替わりにおける拝礼や年忌法要における納経・献経に関する記録が比較的まとまって残る。将軍家に関わる儀礼・儀式などに際して、寺社がどのように対応していったのかを知るうえで重要である。

麟祥院は、春日局の子孫である山城国淀藩稲葉家および下総国佐倉藩堀田家が大檀那として堂宇の維持や春日局の年忌法要の執行などに大きく関与した。このうち、麟祥院文書には、堂宇営繕に関わる文書が残る。寺院と大名家との関係をうかがうことができると同時に建築生産史にも有用な史料である。

近代文書に関しては、明治初年の社寺領上知に関わる文書が注目される。明治新政府に寺領を召し上げられた寺社が、どのような対応をしていったかをうかがうことができる。また、明治期の麟祥院には、妙心寺派大教院や臨済宗東京出張事務所が置かれたため、それらに関連する文書が残されている。これらは、近代における臨済宗妙心寺派教団の動向をうかがううえで、宗教史にとっ

ても貴重である。

(10) 指定基準

「文京区文化財指定基準」第一区指定有形文化財「四 古文書」のうち、「(四) 古文書類、日記、記録類等で、歴史的又は系統的にまとまって伝存し、学術的価値の高いもの」及び「(五) 近世及び近代の古文書、日記、記録類等で町村制度、年貢、土地、諸産業、工事、支配、戸口、交通、交易、宗教、凶災、教育、文化等に係るもので、地域的又は学術的価値の高いもの」に該当する。

(11) 参考文献

「廃仏毀釈と麟祥院」(天沢文雅氏談、『明治維新神仏分離史料』上巻、東方書院、1928年、初出1912年)

本郷区役所編『本郷区史』(同、1937年)

豊島区史編纂委員会編『豊島区史』資料編二(東京都豊島区、1977年)

本郷仏教会寺院誌編纂委員会編『本郷の寺院 街と寺誌』(本郷仏教会、1984年)

花園大学歴史博物館編『湯島麟祥院 春日局と峨山慈棹(花園大学歴史博物館2016年度春季企画展)』(同、2016年)

福田千鶴『春日局』(ミネルヴァ書房、2017年)

## 麟祥院文書目録（整理番号順）

### 凡例

1. 本目録は、麟祥院（文京区湯島四丁目1番8号）が所蔵する古文書の整理番号順の目録である。
2. 表題（補題）、年代、差出者・作成者、受取者、形状点数、備考、大きさ（縦・横）の各項目を設けた。
3. 整理番号のうち、数字から始まるものは、昭和52年以前に豊島区史編さん室が整理した際に付された番号。「A」から始まるものは、昭和52年度に新たに確認され、整理された際に付けられた番号である。
4. 表題は、史料本文に記された表題を採ることを原則とし、表題無し、あるいは説明を要するものは補題を（ ）内に記した。書状（尺牘・葉書含む）および包紙・封筒・袋・札（名札）・短冊・断簡は〔 〕内にその旨を記した。
5. 年代は、史料本文に記された年代を採ることを原則とし、記されていない年未詳文書は内容等から年代を推定し、（ ）内に記した。なお推定年代に幅を設けた年未詳文書の表記は、以下のようにより区別した。
  - ①（江戸時代）：作成年代が江戸時代と推定されるもの
  - ②（江戸時代～明治初年）：作成年代が江戸時代から明治時代の一桁代までの間に推定されるもの
  - ③（江戸時代～昭和20年）：作成年代が江戸時代から昭和20年までの間に推定されるもの
  - ④（明治時代）：作成年代が明治時代と推定されるもの
  - ⑤（明治時代～昭和20年）：作成年代が明治時代から昭和20年までの間に推定されるもの
6. 差出者・作成者および受取者について、複数ある場合はそのうちの筆頭者のみを記し、その他の人数を記したことがある。また史料本文に記載がない場合でも、包紙等により推定できる場合は、（ ）内に記した。
7. 形状点数は、一枚物の場合は「状1」、折紙は「折1」などとあらわした。また縦帳・横帳・横半帳は、それぞれ「縦1冊」「横1冊」「横半1冊」とし、合冊している場合は「縦2合冊」などとあらわした。
8. 備考は、史料の状態、内容、そのほか参考となる事項を記した。
9. 大きさの単位はセンチメートルである。
10. 表中の「■」は虫損等による欠損部分、「□」は難読文字をあらわす。

整理番号	整理番号 (枝番)	整理番号 (枝番)	表題（補題）	年代	差出者・作成者	受取者	形状点数	備考	大きさ (縦)	大きさ (横)
1			現在人別書上扣	明治4年 6月25日	麟祥院	第53ノ区本管 并第28区町用 取扱所	縦1冊		27.7	19.2
2			牛込済松寺御建立之訳并開基祖 心来由	元文4年 11月20日			縦1冊	付紙1点 あり	26.2	17.2
3			仮皆済目録	(明治3年) 午	柏木村名主 紋右衛門		縦1冊		25.0	17.1
4			御届書（控）	明治7年 8月	麟祥院		縦1冊	5点の届書 写を収録 付箋1点 あり	25.0	17.0
5			寺領高書付	明治3年 9月	麟祥院		綴1部		24.7	17.3
6			(宗旨名義其外11ヶ条につき書 付)	(江戸時代) 辛丑10月	浅草海禪寺・ 芝東禪寺	寺社奉行所	縦1冊		28.0	20.4
7			戸籍書上	(明治4年) 辛未10月	麟祥院驛陽		縦1冊		27.7	18.6
8			(柏木村外朱印高・物成其外書上)	明治4年 5月	麟祥院	東京府役所	綴1部	下書き	24.4	17.3
9			当院代官豊田介右衛門退役扣并 当院改革一条共	慶応3年 3月11日			縦1冊	挿み込み 文書2点 あり	24.8	17.0
10			武州豊島郡柏木村角管村下駒込 村下板橋村其外町々高書上	明治4年 2月27日	麟祥院	東京府役所	縦1冊		24.6	16.7
11			覚（駒込村町分田畑屋敷等高反別 年貢高取調書上）	(明治2年) 巳7月	駒込村村年寄 国太郎	地頭所役僧中	縦1冊	付箋多数 あり	24.5	16.6
12			逆修法号	延享元年 ～寛政9年 正月	天沢山悦堂		縦1冊	挿み込み 文書2点 あり	29.0	18.4
13			諸御達触書認	(明治5年) 壬申7月			縦1冊	挿み込み 文書1点 あり	25.3	17.1
14			永隆院殿葬送伝事法語	(明和4年 カ)			縦1冊		28.8	19.0
15	1		(西京花園妙心寺僧侶官位階級之 次第法服色分ヶ等書上雛形)	(明治4年) 辛未8月		大蔵省役所	縦2合冊	15-2と合冊	27.6	20.0
15	2		(西京花園妙心寺僧侶官級並法服 色分ヶ等書上)	(明治4年) 辛未8月	西京妙心寺派蝮 頭 浅草海禪寺	大蔵省役庁	縦2合冊	15-1と合冊	27.0	19.8
16			辛未五月四日下駒込村年寄より 東京府郷村掛り御役所迄書上申 候元御領分駒込村町并下板橋村 高反別扣	(明治4年) 辛未5月 4日	下駒込村年寄 内海国太郎	東京府郷村 掛り役所	縦1冊		24.1	18.8
17			村町高取調書上 扣	明治3年 4月20日	麟祥院	東京府役所	縦1冊		24.6	17.1
18			武蔵国豊島郡之内元朱印地郷村 高并現収納取調帳	(明治2年)	麟祥院		縦1冊	第三大区 武州豊島 郡柏木村・ 下駒込村・ 下板橋村	28.2	19.8

整理番号	整理番号 (枝番)	整理番号 (枝番)	表題(補題)	年代	差出者・作成者	受取者	形状点数	備考	大きさ (縦)	大きさ (横)
19			(柏木村当午収納米永等割付他)	(明治3年) 庚午12月 7日～	品川県庁		縦1冊		24.4	17.0
20			(柏木村当辰米永御年貢皆済目録)	安政3年 12月	柏木村名主 紋右衛門・ 年寄又四郎	豊田介石衛門	縦1冊		28.0	20.6
21			当戌年米永御年貢皆済目録 柏木村	文久2年 12月	柏木村名主 紋右衛門・ 年寄次郎右衛門	豊田介石衛門	縦1冊		28.0	20.2
22			卯年米永皆済目録 柏木村	慶応3年 12月	役僧	柏木村名主・ 年寄	縦1冊		27.4	20.6
23			当卯年米永御年貢皆済目録 柏木村	慶応3年 12月	柏木村名主 紋右衛門・ 年寄嘉右衛門	役僧・役人中	縦1冊	挿み込み 文書1点 あり	28.0	19.2
24			当寅年御年貢皆済目録 駒込村	安政元年 12月26日	駒込村名主 甚右衛門	豊田介石衛門	縦1冊		28.4	20.1
25			当辰御年貢皆済目録 駒込村	安政3年 12月28日	駒込村名主 甚右衛門	豊田介石衛門	縦1冊	付紙1点 あり	28.1	20.4
26			当午御年貢米永皆済目録 駒込村	安政5年 12月	駒込村名主 内海甚右衛門・ 町方同甚作	豊田介石衛門	縦1冊	虫損甚	27.6	20.6
27			当未御年貢米永皆済目録 駒込村	安政6年 12月	駒込村名主 内海甚右衛門・ 町方同甚作	豊田介石衛門	縦1冊		28.4	20.4
28			当酉御年貢米永皆済目録 駒込村	文久元年 12月20日	駒込村名主甚作	豊田介石衛門	縦1冊		27.0	19.4
29			当戌年御年貢米永皆済目録 駒込村	文久2年 12月	駒込村名主甚作	豊田介石衛門	縦1冊		27.4	20.0
30			当寅年御年貢米永皆済目録 駒込村	慶応2年 12月	駒込村名主甚作	豊田介石衛門	縦1冊		27.6	19.2
31			慶応卯年御年貢皆済目録	慶応3年 12月29日	役僧	下駒込村名主 甚作・組頭中	縦1冊		27.0	19.2
32			当卯年御年貢米永皆済目録 駒込村	慶応3年 12月	駒込村名主甚作	地頭所役僧中・ 役人中	縦1冊	挿み込み 文書1点 あり	28.0	19.0
33			当辰御年貢米永皆済目録 駒込村	明治元年 12月	駒込村名主甚作	地頭所役僧中・ 役人中	縦1冊		27.2	19.4
34			当巳年米永御年貢皆済目録 駒込村	明治2年 12月	役僧	駒込村町名主・ 年寄・組頭	縦1冊	下駒込村 組頭利八 から地頭 所役僧・ 役人あて の皆済覚	27.7	20.4
35			皆済目録	明治2年 12月	役僧	駒込村町年寄・ 組頭	縦1冊		27.5	20.0
36			明治二巳年駒込村町下板橋村分 共米永御年貢皆済目録写	明治2年 12月	駒込村年寄 国太郎	麟祥院	縦1冊		25.3	17.9
37			当午米永御年貢皆済目録	明治3年 12月	下駒込村組頭 河村利八・村年寄 内海国太郎	地頭所役僧中・ 役人中	縦1冊		30.0	20.2
38			当庚午米永皆済目録	明治3年 12月29日	役僧	下駒込村町 年寄・組頭中	縦1冊		27.3	19.0
39			(柏木村・破損町・角筈村高書出 覚)	(江戸時代 ～明治初年)			状1枚	断簡	15.4	20.4
40			(麟祥院領村町元朱印高書上)	(明治4年) 辛未4月	麟祥院		状1枚	下書き	27.9	39.7
41			(武井重兵衛居住地手札)	(江戸時代 ～明治初年)	武井重兵衛		状1枚		16.2	13.2
42			御伺書(埋葬地として畑貸渡につ き)	明治8年 9月10日	教導取締 松山齡仙	東京府知事 大久保一翁	状1枚		27.6	38.9
43	1		差上申一札之事(捨子を養女に貫 請候につき)	天保5年 3月	下駒込村百姓 貫主市右衛門・ 親類半兵衛	地頭所役僧中	状1枚	43-2に包 まれる	23.4	24.4
43	2		[包紙](ウハ書「捨子書付式通/ 証文迄通/下駒込村市右衛門」)	(天保5 年3月)			包紙1点	43-1を包む	18.0	5.7
44			御願書(神仏混淆廃止之処観音堂 其假差置につき)	明治2年 3月20日	麟祥院輝陽	東京府	状1枚		17.7	65.0
45	1		(加増被仰渡書)	(江戸時代) 酉11月 15日		中老格花江	状1枚	虫損大	18.0	43.2
45	2		(加増被仰渡書)	(江戸時代) 午3月3日		側格みす	状1枚		18.2	44.4

整理番号	整理番号 (枝番)	整理番号 (枝番)	表題 (補題)	年代	差出者・作成者	受取者	形状点数	備考	大きさ (縦)	大きさ (横)
46			御触 (住持之人心得并随徒之教諭方)	(江戸時代) 丁未12月18日到来	本山	松源寺他20寺	縦1冊		24.0	17.4
47			京都麟祥院参府一件	文化元年12月～文化9年2月			縦1冊		24.0	16.2
48			御代替御礼ニ付麟祥・円蔵・興禪出府土産謝儀控	嘉永6年8月28日～嘉永7年9月9日	天香侍者		縦1冊		25.0	17.4
49			玄照軒再建積金仕法名前	(江戸時代) 辰	京麟祥院知事		縦1冊		28.0	20.8
50			祠堂常燈油資料喜捨録	宝暦6年12月			縦1冊		24.4	17.4
51			(本堂入用借物記并副寺典座借具覚)	明治9年3月	宗務局		縦1冊	罫紙使用	24.5	16.2
52			転位登山日用記	嘉永7年5月12日			縦1冊		24.0	17.0
53			年賦調達金仕法帳	(江戸時代) 辛丑9月	花園麟祥院役者 玄照軒・同院勘定元・法類雲祥院		縦1冊		24.4	16.7
54			修覆所控	天保13年	改寛宗欽嶺代		縦1冊	内容年代は天保13年8月～嘉永5年11月 寛宗は湯島麟祥院15世寛宗玄度のこと	24.3	17.0
55			本堂并諸堂舎総修繕精算表	明治14年～明治16年	管繕掛		縦1冊	虫損	24.1	16.7
56			相統頼母子講仕法帳	天保15年3月	会主朝倉屋忠兵衛・親類世話人 下総屋伊左衛門・同杉浦亀之助		縦1冊		23.0	16.4
57			玄照軒再建祠堂積金仕法	天保3年8月	引受京都麟祥院勘定元・再建役者玄照軒		縦1冊		24.0	16.3
58			御経堂家根素土八卷平仕様書	明治15年8月	泥工職馬場新造		縦1冊		24.7	17.3
59			稲葉家位牌之一件	寛政4年6月吉日			縦1冊		24.6	18.0
60			上扣 (神田川玉川両上水につき触書請書)	明治4年5月19日	湯嶋麟祥院	東京府役所	縦1冊		24.3	17.3
61	1		黄白借用借与往来扣	天保13年3月	欽嶺代		縦3合冊	61-2・61-3と合冊 挿み込み文書3点あり 虫損甚	24.0	16.8
61	2		借用高息子無尽等扣	嘉永4年正月			縦3合冊	61-1・61-3と合冊 挿み込み文書5点あり 虫損甚	24.0	16.8
61	3		借用高息子無尽等扣	慶応元年正月			縦3合冊	61-1・61-2と合冊 剥がれた付紙1点あり	24.0	16.8
62			御取箇免御請証文 駒込村	享和元年11月	駒込村与頭嘉平次・同源之丞・同弥平太・同又市・同甚次郎・同勘右衛門・同源兵衛・同権十郎	地頭所役寮	縦1冊		24.5	17.2
63	1		御請証文御取箇御免 駒込村	文化3年12月	駒込村与頭嘉平次・源之丞・弥平太・又市・甚次郎・勘右衛門・源兵衛・名主権十郎	地頭所役寮	縦2合冊	63-2と合冊	24.4	17.0

整理番号	整理番号 (枝番)	整理番号 (枝番)	表題 (補題)	年代	差出者・作成者	受取者	形状点数	備考	大きさ (縦)	大きさ (横)
63	2		御請証文御取箇定免 駒込村	文化13年 3月	駒込村組頭嘉平次・同弥平太・同又市・同利八・同半兵衛・同源兵衛・同勘右衛門・同与左衛門・同右平次・名主権十郎	豊田助右衛門	縦2合冊	63-1と合冊	24.4	17.0
64			諸檀中法会記録	安政7年 正月26日～ 文久元年 12月27日	天沢山執事寮		縦1冊		23.0	16.0
65			諸檀中住所扣	(江戸時代)			横半1冊		22.5	16.3
66			派内規約	(明治時代 ～昭和20年)			縦1冊		24.8	16.9
67			(霊樹院明細書上)	明治13年 4月	霊樹院主天沢宗一・芝区三田三丁目三十五番地高浜忠恕		縦1冊	罫紙使用	27.4	19.6
68			(霊樹院本尊由緒其外書上)	明治18年 6月27日	霊樹院		縦1冊		28.0	20.1
69			記 (大教院移転につき)	明治8年 6月1日	宗務局議事	麟祥院住職天沢嶧陽	縦1冊	罫紙使用	23.5	20.5
70			官林通行願	明治19年 2月10日	麟祥院住職天沢文雅他3	東京府知事渡辺洪基	縦1冊		27.8	20.0
71			覚 (朱印高并領所其外書上)	慶応4年 7月8日	麟祥院	社寺裁判所	縦1冊		24.0	17.4
72			仮取設願	明治18年 6月11日	杵渕徳四郎・天沢文雅	本郷警察署警察副使河口定行	縦1冊		24.8	17.6
73			現在人別書上	明治5年 正月	湯嶋麟祥院		縦1冊		24.6	17.7
74			言渡書	明治17年 6月9日	名古屋軽犯罪裁判所予審判事補中川高翰他1	山田玉五郎	縦1冊	罫紙使用	27.1	19.2
75			建物書入之証	明治19年 11月5日	借主天沢文雅他1	尾崎善六	縦1冊	収入印紙貼付	27.6	19.8
76			公園地使用願	明治24年 12月	天沢文雅他1	東京市参事会東京府知事富田鉄之助	縦1冊	図面あり 挿み込み 文書1点 あり	27.6	19.8
77			積金講仕法	天保7年 2月	会主寿昌寺・取締済松寺		縦1冊	綴っている紙縫りに文書1点がくくりつけられている	24.6	17.4
78			檀家担縁弔慰備物記	(江戸時代)	執寺 (事) 寮		横1冊	3月4日から4月18日まで	41.0	16.0
79			(風折木処分一件留)	明治10年 10月12日			綴1部	挟み込み 文書2点	27.8	20.0
80			(黒衣道具等覚)	(江戸時代～昭和20年)			横1冊	本文中「文政十二年」の年紀あり 後欠 綴じ 破損	16.4	42.2
81	1		東京府達六拾六号 (社寺明細帳更正につき)	明治18年 5月22日	東京府知事芳川顕正		綴1部	雛形 麟祥院分	21.3	14.8
81	2		東京府達六拾六号 (社寺明細帳更正につき)	明治18年 5月22日	東京府知事芳川顕正		綴1部	雛形 麟祥院分	21.3	14.5
81	3		東京府達六拾六号 (社寺明細帳更正につき)	明治18年 5月22日	東京府知事芳川顕正		綴1部	雛形 麟祥院分	21.2	14.5
82			(柏木村外四ヶ村田畑覚)	(江戸時代～明治初年)			状4枚	綴られず	24.6	34.0
83			覚 (朱印高之内込高出高書上)	(明治3年) 閏10月8日	願神院	橋本与左衛門	状1枚	写	24.0	33.7
84			差入申一札之事 (麟祥院領下駒込村之内地所譲渡につき)	明治3年 7月	東京府貫属大野重左衛門	地守留次郎	状1枚	写	25.1	34.7
85			庚午十月ヨリ辛未九月迄歳入歳出書	明治4年 9月	淀泉		状1枚	庚午は明治3年 辛未は同4年	27.5	37.3
86			伺書 (臨済宗大教院廃止につき)	明治12年 9月	麟祥院住職天沢嶧陽	中教院詰宗内取締各老	状2枚		27.8	40.0

整理番号	整理番号 (枝番)	整理番号 (枝番)	表題(補題)	年代	差出者・作成者	受取者	形状点数	備考	大きさ (縦)	大きさ (横)
87			書上(下駒込村内宅地建物)	明治13年 11月15日	天沢嶧陽	本郷区長加藤 治幹	状1枚		24.8	32.8
88			記(上知収納高受取につき)	明治5年 11月2日	湯嶋麟祥院住職 天沢嶧陽	東京府知事大 久保一翁	状1枚		24.2	33.0
89	1		奉願書(三木文雅養子本籍編入に つき)	明治11年 6月8日	天沢嶧陽	区務所	状1枚		23.0	39.5
89	2		奉願書(三木文雅養子本籍編入に つき)	明治11年 6月	天沢嶧陽		状1枚		23.0	39.5
90			履歴書(霊樹院天沢宗一)	明治13年 6月	天沢宗一		状1枚		27.5	37.5
91			朱引内墓地理葬解禁願	(明治時代)	麟祥院住職 天沢文雄代理		状1枚	明治7年 7月以降	27.0	38.2
92			(願神院本尊由緒等書上)	(明治時代 ~昭和20年)	願神院住職 天沢宗喝		状1枚		27.4	39.2
93			官林立木枝葉払下願	明治18年 11月2日	麟祥院住職 天沢文雄		状1枚		24.4	34.3
94			奉願上書(大教院宿所設立につ き)	(明治12年)	麟祥院		綴1部	下書き 綴じ外れ 本文中に 「昨明治 十一年六 月」とあり	24.5	16.5
95			(皇墓有無につき東京府照会)	(明治時代) 5月10日	東京府	麟祥院	状1枚	方形朱文 印「東京 府常務局」 あり	15.1	31.5
96			記(金子請取)	(明治時代 ~昭和20年) 7月 24日	松屋庄七		状1枚		16.8	14.2
97			家賃領収之証	明治30年 12月20日	吉祥寺副司	群玉林会計課	折1通	明治30年 12月20日 から同38 年5月23日 まで領収分	32.4	44.0
98			[書状](貴山老大和尚遷化につ き)	(江戸時代 ~昭和20年) 11月18日	彝倫宗訓	麟祥堂頭老和 尚	折1通		38.9	52.5
99			[葉書](一瀬氏墓地の件)	明治21年 11月17日	芝高輪守家	天沢文雅	葉書1通		14.0	9.0
100			[葉書](一瀬氏の件)	明治21年 10月20日	専永	天沢文雅	葉書1通		14.2	9.0
101			悦堂和尚奉救瑞世一件	文化5年 10月26日	天沢山紀綱寮		豎1冊		24.0	17.2
102	1		神社取除届	明治2年 3月20日	麟祥院	東京府	豎3合冊	102-2・3 と合冊	24.5	16.5
102	2		仏鉢安置願	明治2年 3月20日	霊樹院	東京府	豎3合冊	102-1・3 と合冊	—	—
102	3		改名届(霊樹院恵教を祖教に改名 につき)	明治2年 3月20日	霊樹院	東京府	豎3合冊	102-1・2 と合冊	—	—
103			麟祥院領武蔵国豊島郡駒込村検 地水帳(写)	宝永4年 7月			豎1冊	写本	30.6	23.0
104			麟祥院領武蔵国豊島郡角筈村検 地水帳(写)	宝永4年 7月			豎1冊	写本	30.4	20.3
105			麟祥院領武蔵国豊島郡柏木村検 地水帳(写)	宝永4年 7月			豎1冊	写本	30.4	23.2
106			麟祥院領武蔵国豊島郡柏木村検 地水帳(写)	宝永4年 7月			豎1冊	写本	30.4	23.0
107			麟祥院領武蔵国豊島郡柏木村検 地帳(写)	宝永4年 7月			豎1冊	写本	30.4	23.2
108			麟祥院領武蔵国豊島郡駒込村検 地水帳(写)	宝永4年 7月			豎1冊	写本	30.4	23.0
109			麟祥院領武蔵国豊島郡駒込村検 地水帳(写)	宝永4年 7月			豎1冊	写本	30.5	23.0
110			麟祥院領武蔵国豊島郡下板橋村 検地帳(写)	宝永4年 7月			豎1冊	写本	30.5	23.0
111			(寺社取納高につき布告書留)	(明治5年) 壬申10月	東京府知事 大久保一翁		状1枚		22.0	26.0
112			文化元子年々慶応二寅年迄御地 頭所々々御下ケニ相成候米永 御年貢皆済目録(麟祥院領駒込 村)	文化元年 ~慶応2 年			豎1冊		27.0	19.0

整理番号	整理番号 (枝番)	整理番号 (枝番)	表題 (補題)	年代	差出者・作成者	受取者	形状点数	備考	大きさ (縦)	大きさ (横)
113	1		徒弟中申合規定書	万延元年 孟夏			縦2合冊	113-2と合冊 165・183 関連	23.6	17.6
113	2		徒弟中転位改衣吹嘘受祝筵返茶申合	文政8年 孟春			縦2合冊	113-1と合冊	—	—
114			大陵座元転位諸雑費	天保9年 2月18日	麟祥院知事	江府上麟祥院知事	縦1冊		24.2	17.0
115			教党同盟会立案 第1号	明治19年 9月	同盟総理今川貞山他7		縦1冊		32.9	20.6
116			東禅寺の差出ス印証巻通・吹嘘帖巻通・入寺勸奨状式通	(江戸時代)			縦1冊	本文中に「天保十一年八月」「元禄十年三月上浣」の年紀あり	24.5	17.4
117			朱印写	明治3年 9月	湯嶋麟祥院		縦1冊		27.7	19.2
118			日單	明治16年 2月	副寺控		縦1冊	内容：2月22日～10月7日	27.1	17.9
119			不在中日單	明治17年 1月如意珠日	天沢山副司扣		縦1冊	内容：1月1日～2月16日および7月1日～25日	25.0	17.8
120			武蔵国豊嶋郡駒込村・下板橋村戊午割付下	(享和2年) 戊			縦1冊	付箋多数貼付	23.6	17.5
121			(今度出世相調候様につき)	元禄4年 10月3日	麟祥院伝外祖竺・少林寺太方祖唐	四派本庵役者禪師	状1枚	下書き	26.2	52.2
122			環室座元転位諸般入用牒	文化13年 8月19日	京都麟祥院知事	江府麟祥院知事	縦1冊	虫損甚剥がれた付箋1枚あり 展開不可	24.0	17.6
123	1		武州豊嶋郡下駒込村・下板橋村高反別収納辻調書	明治3年 11月19日	東京湯嶋麟祥院	郡政局	縦4合冊	123-2～4と合冊	25.1	19.8
123	2		旧朱印高書上	明治9年 5月	下谷茅町麟祥院住職天沢崙陽	(東京府郡政局)	縦4合冊	123-1・3・4と合冊	—	—
123	3		(麟祥院領高書上)	明治2年 8月20日	柏木村名主 紋右衛門・年寄嘉右衛門	品川県役所	縦4合冊	123-1・2・4と合冊	—	—
123	4		寺領高書付	明治3年 9月7日	湯嶋麟祥院	東京府郡政局	縦4合冊	123-1～3と合冊	—	—
124			麟祥院領駒込村町屋鋪・寺屋鋪・抱屋鋪・百姓屋鋪	宝永4年			横1冊	紙縫りで綴じ込んだ挿み込み文書1点あり 付箋多数貼付	40.0	13.8
125			受領高御届書	明治2年 4月19日	東京湯嶋麟祥院	品川県役所	縦1冊		23.8	16.8
126			(麟祥院領高書上)	(明治時代)			状2枚	綴られず	25.5	34.0
127			頼母子講仕法帳	天保15年 8月	会主杉浦亀之助・世話人親類鈴木金三郎		縦1冊		23.0	16.0
128	1		(寺領租税につき出頭命令)	(明治3年) 庚午閏10月28日	品川県庁	麟祥院	状1枚	128-2に入る	15.9	27.0
128	2		[封筒] (ウハ書「品川県庁／麟祥院」)	((明治3年) 庚午閏10月28日)			封筒1点	128-1を入れる	19.5	8.2
129			入院之覚	正徳3年 3月28日	英堂		縦1冊	虫損多	29.0	20.0
130			祠堂金之覚	元禄3年 2月25日	代官植柳又左衛門・海燈		縦1冊		27.8	20.2
131			悦堂和尚退居交代両檀越・密道入院継目御礼奉行所 願一件記	文政8年 2月	天沢山紀綱寮		縦1冊		28.0	19.3
132			互借講金子請取覚帳	文政13年 11月8日	会主麟祥院		横1冊		41.0	13.8
133			別格地差定本山上納金喜捨名簿	(明治時代～昭和20年)			状49枚	49枚の内2枚は別物か	30.4	6.5
134			月賦金受取簿	明治26年 3月28日	福田会	麟祥院住職 天沢文雅執事	横半1冊		20.5	13.4

整理番号	整理番号 (枝番)	整理番号 (枝番)	表題(補題)	年代	差出者・作成者	受取者	形状点数	備考	大きさ (縦)	大きさ (横)
135	1		諸事控	文久3年 正月	天沢峰		横4合冊	135-2～4 と合冊	33.1	12.6
135	2		寛宗座元津送各利光臨控	文久3年 正月	天沢山		横4合冊	135-1・3・ 4と合冊	41.8	15.6
135	3		寛宗座元新忌斎香資扣	文久3年 正月念6日			横4合冊	135-1・2・ 4と合冊	—	—
135	4		幽勝老師万端入用扣	文久2年 10月			横4合冊	135-1～3 と合冊	—	—
136			寛宗和尚三周忌香菜帳	元治元年 11月16日			横1冊		41.4	16.0
137			勝幽軒諸道具扣	(江戸時代)			横1冊		35.0	12.0
138			十三世本葬新忌斎香資等扣帳	明治5年 3月8日			横1冊		32.8	12.4
139	1		病中御見舞到来帳	文久2年 10月			横5合冊	139-2～5 と合冊	35.1	12.5
139	2		幽勝軒送式	文久2年 霜月16日	天沢山執事		横5合冊	139-1・3 ～5と合冊	—	—
139	3		寛宗和尚齋会香儀	(江戸時代)			横5合冊	139-1・2・ 4・5と合冊	—	—
139	4		幽勝老師病中密葬諸雜費帳	(文久2年 カ)			横5合冊	139-1～3・ 5と合冊	—	—
139	5		遺品還香謝儀	(江戸時代)			横5合冊	139-1～4 と合冊	14.1	39.5
140			徒弟中式日儀定控	安政3年 孟春3日	天眼寺宗盾他6		縦1冊		27.6	20.4
141			転版登京諸入用帳	嘉永7年 5月			横1冊		34.0	12.2
142			皆済帳	文化13年 12月～文 政4年12月			縦1冊	付箋・付 紙多数貼 付	29.0	24.4
143			柏木村駒込村田畑御物成皆納目 録帳	天明2年 10月	天沢山郷代官松 本新兵衛		縦1冊	表紙には 「天明七丁 未年」と あり別 物か	28.4	20.4
144	1		済松寺之用 附四ヶ寺添翰之儀 書状到来	貞享元年 10月			縦2合冊	144-2と合 冊 写本	29.6	20.6
144	2		牛込済松寺出入一件	貞享元年 10月			縦2合冊	144-1と合 冊 写本	—	—
145			官林風折損木御届	明治17年 9月16日	麟祥院住職天沢 文雅	本郷区長加藤 治幹	状1枚		23.9	32.3
146			差上一札之事(境内立木枝切捨に つき)	天保14年 6月3日	湯島切通片町当 人家主由蔵・五 人組嘉兵衛・同 半兵衛	天沢山役人衆 中	状1枚		33.0	47.0
147			麟祥院殿七年忌御香典金銀并鳥 目納相渡申覚	慶安2年 9月16日	稲葉美濃守内伴 清六・田辺権右 衛門	天沢山様	状1枚		29.0	33.2
148			[書状](虚空蔵尊開帳時之金子に つき)	(江戸時代) 12月19日	麟祥院副司宗逸	円蔵堂頭老和 尚	状1通		18.6	382.2
149	1		書上(境内樹木)	明治13年 7月4日	麟祥院住職天沢 暉陽	本郷区長加藤 治幹	縦2合冊	149-2と合 冊	24.5	19.0
149	2		御届(大風損木書上類)	明治13年 10月5日	麟祥院住職天沢 暉陽	本郷区長加藤 治幹	縦2合冊	149-1と合 冊 付箋 多数貼付	—	—
150			(臨済宗出張事務所移転につき通 知)	明治13年 5月22日	本宗教導取締権 中講義関祖誠ほ か2	麟祥院住職天 沢暉陽	状1枚	罫紙使用	27.8	39.9
151			記(大教院設置諸規則改正禪堂学 寮建築につき)	明治8年 7月	府下寺院総代足 利天令他11	麟祥院住職天 沢暉陽	縦1冊	罫紙使用	28.5	20.5
152			記(所々家根等手入代銭請取)	(明治時代 ～昭和20年) 午5月16日	瓦師依田徳兵衛	天沢山納所	横1冊		12.5	34.4
153			記(金子請取)	(明治時代 ～昭和20年) 6月30日	杵瀧清次郎	天沢山会計課	状1枚		24.4	32.0
154			[葉書](訪問につき)	明治22年 2月20日	一瀬寛治	麟祥院	葉書1通		14.0	9.0
155			[葉書](石綿事業外につき)	明治22年 4月29日	一瀬寛治	麟祥院	葉書1通		14.1	8.9
156	1		[書状](柏木村地所御地料之儀に つき)	(明治時代 ～昭和20年) 12月12日	鈴木耕水	天沢文雅	状1通	15-2に入 る	16.5	106.7

整理番号	整理番号 (枝番)	整理番号 (枝番)	表題 (補題)	年代	差出者・作成者	受取者	形状点数	備考	大きさ (縦)	大きさ (横)
156	2		[封筒] (本郷区湯島龍岡町 284 麟祥院天沢文雅宛)	((明治時代~昭和20年)12月12日)			封筒1点	156-1を入れる	19.2	7.1
157			井戸普請諸入費領収証	明治31年1月30日~明治32年3月21日	吉祥寺副寺	群玉林会計課	折1通		32.6	44.4
158			[書状] (年頭賀詞)	(江戸時代~昭和20年)子正月2日	玄嘉	麟祥堂頭老和尚	折1通		31.8	42.5
159			(葵紋につき定例書拔書)	安政3年			状1枚		5.5	107.2
160			[封筒] (麟祥院宛)	明治28年8月	京都府花園妙心寺教務本所	東京本郷区龍岡町麟祥院	封筒1点	封筒のみ年月は消印による	22.0	8.2
161			[書状] (大教院破談同様につき)	(明治時代~昭和20年)8月2日	瑞林	麟祥老東堂	状1通		15.8	60.3
162			(他借金弁償方につき覚)	(明治時代)			状1枚	罫紙使用文中に「廿四年」とあり	23.6	17.0
163			何宗何派本末寺名帳 (雛形)	明治3年	触頭何寺	民部省役所	豎1冊		26.1	18.4
164			当山八世頑海大和尚退院陞堂法語	明和5年孟夏			豎1冊		27.6	19.2
165			徒弟中申合規定書	万延元年孟夏			豎1冊	挿入文書1枚あり後半部に「徒弟中転位改衣吹嘘受祝筵返茶申合」(文政8年孟春)の写しあり	25.0	17.4
166			密道座元《国本申受掛合・転位上京吹嘘・転版及入院祝筵》一件	文政6年7月~文政7年6月	天沢紀綱寮		豎1冊		24.6	17.6
167			歛嶺座元《普院・転版一会》諸般記	天保13年2月~11月初2日	天沢山紀綱寮		豎1冊	挟み込み文書3点あり虫損多	24.2	16.5
168			当山先往年回記録	文化8年仲秋18日			豎1冊	虫損展開不可表紙左下部に「二冊」と注記あり	25.8	18.0
169			円啓転位入院記録 附幣物贈答	安永9年臘月			豎1冊	表紙に朱書「八之筵」とあり	24.0	17.0
170			悦堂和尚転位《京都掛合・帰府後》入院一件 附音物贈報諸入用結算等	寛政6年8月吉辰	天沢山副司寮		豎1冊	付箋貼付表紙に「二冊之内下」とあり	23.8	16.6
171			奉願上覚 (駒込養源寺祠堂金拝借につき)	明治5月9日	養源寺徒弟金龍寺楚丘他5	本庵執事老和尚他1	状1枚	虫損大紙剥がれ	33.4	96.4
172			入院一件	正徳3年			豎1冊	綴じ破損虫損大	29.0	20.0
173	1		天沢山法相続并入院一件 二	元文3年	義山		豎3合冊	173-2・3と合綴	24.2	17.4
173	2		天沢山法相続并入院之一件 三	元文3年	義山		豎3合冊	173-13と合綴 挿入文書1点あり	—	—
173	3		天沢山法相続并入院之一件 四	元文3年	義山		豎3合冊	173-1・2と合綴	—	—
174			本山御触扣 (外国使節於東京天主耶蘇教弘通之義につき)	(明治2年)己巳4月	聖沢院道郁他3	武蔵国門派中	豎1冊	錯簡	24.0	17.3
175			(麟祥院領下駒込村町・下板橋村両村物成等書上)	明治2年8月12日	麟祥院	東京府役所	豎1冊		27.4	19.8
176			覚 (麟祥院領朱印高等書上)	慶応4年7月	湯嶋麟祥院	社寺裁判所	豎1冊	下書きか	24.4	17.6
177			位牌堂修復把住放行記	嘉永元年6月吉日			横1冊		34.3	12.5

整理番号	整理番号 (枝番)	整理番号 (枝番)	表題(補題)	年代	差出者・作成者	受取者	形状点数	備考	大きさ (縦)	大きさ (横)
178			一札之事(懐中物境内より拾得につき)	天保15年 正月17日	早川郷右衛門	麟祥院役僧中	状1枚	201・202 と関連	33.4	47.2
179			覚(御代替御礼先例)	天保8年 3月9日	湯嶋麟祥院	寺社奉行	状1枚	226と関連	18.0	42.5
180			諸書物目録	明治3年 9月	柏木村名主紋右 衛門他18		豎1冊		24.7	16.3
181			天沢山様御用通	天保13年 6月大吉日	京高倉二条下ル 所白木屋文助	納所	横1冊		45.3	15.8
182			本末一派寺院明細帳(雛形)	(明治時代 ~昭和20年)			豎1冊		25.1	18.6
183			徒弟中申合規定書	万延元年 孟夏			豎1冊	113-1・ 165 関連	25.0	17.0
184			金銀出入帳	天保6年7 月~天保 9年正月			豎1冊		27.7	20.2
185			収納米永辻御届書	明治2年 11月25日	東京湯島麟祥院	品川県役所	豎1冊	付箋・付紙 多数貼付 下書きか	24.2	16.2
186			請取申御施物之事	嘉永6年 12月	湯嶋麟祥院	勝田次郎・竹 垣三右衛門	状1枚		32.7	46.2
187			証文之事(金子借用)	天保8年 5月	麟祥院役僧靈樹 院他2	駒込村名主甚 右衛門	状1枚		32.7	47.8
188			証文之事(金子借用)	天保8年 11月	麟祥院役僧靈樹 院他2	駒込村名主甚 右衛門	状1枚		32.6	47.8
189			代官并大工治兵衛家作被仰付候 付御入用覚	享保17年 9月			豎1冊		24.4	16.1
190			諸檀家《両家・鄰院》慶吊音物控	寛政7年 4月~			豎1冊	挿み込み 文書あり	24.0	16.8
191	1		規定之事(床店につき)	文政10年 正月	本郷春木町三丁 目月行事新吉・ 月番行事庄兵衛・ 同林右衛門	天沢山役僧中	状1枚	191-2に包 まれる	34.0	74.6
191	2		[包紙](ウハ書「規定書 老通」)	(文政10年 正月)			包紙1点	191-1を包 む	25.3	20.8
192	1		一札之事(伊藤祐右衛門代官召抱 につき)	文政7年	伊藤祐右衛門・ 伊藤伝左衛門・ 渋谷武左衛門	天沢山役僧中	状1枚	192-2に包 まれる	33.0	40.0
192	2		[包紙](ウハ書「一札」)	(文政7年)			包紙1点	192-1を包む	21.4	6.0
193			御用金皆済目録之事	文政10年 7月	寺領淀橋町組頭 金主兼久兵衛・ 同成子町同奎兵 衛・村町名主紋 右衛門	豊田助右衛門	状1枚	継紙剥がれ	33.2	80.2
194			五ヶ年平均書上(村高并収納)	明治2年 11月27日	麟祥院	品川県役所	豎1冊	綴じ破損	24.2	16.5
195			借用申金子之事	天保7年 8月	借主渋谷円洲・ 加印渋谷善兵衛	納所	状1枚		30.0	31.0
196			百姓地面上り高書上	(江戸時代) 子6月	(駒込村)名主 権十郎		豎1冊		24.4	17.2
197			覚(利足金請取につき)	(江戸時代) 西7月10日	柏木村名主 紋右衛門	豊田助右衛門	状1枚		17.4	32.0
198			受領高御届扣	明治2年 11月	湯島麟祥院	品川県役所	豎1冊		24.1	16.3
199			天沢山様御在京中御用通	天保13年 6月	皇都御法衣御用所 白木屋善右衛門	納所	横1冊		40.0	14.0
200			差上申御請書之事(名主役につ き)	明治2年 3月晦日	寺領駒込村名主 国太郎	地頭所役僧役 人	豎1冊		28.2	20.2
201			以書付御届申上候(懐中もの拾得 につき)	(天保15年) 正月14日	麟祥院	寺社奉行所	状1枚	178・202 と関連	15.6	73.6
202			覚(懐中拾得物諸品書上)	(天保15年) 正月14日	(麟祥院)	(寺社奉行所)	状1枚	178・201 と関連	15.3	113.6
203			(触頭是迄之通被申付)	(江戸時代) 辰9月		(妙心寺派済松 寺・麟祥院)	状1枚	284と関連	14.1	17.5
204	1		(表御門裏御門御番所并土堀供引 移シ御入費積書他領収書)	明治23年 7月	杵渕清次郎		豎5合冊	204-2~5 と合冊	25.7	17.7
204	2		請負書(駒寄杭ほか普請)	明治23年 8月28日	宮田常五郎	亀山・大竹	豎5合冊	204-1・3~ 5と合冊	—	—
204	3		請負書(草掃除・地揚ケ他)	明治23年 8月29日	宮田常五郎	亀山・大竹	豎5合冊	204-1・2・ 4・5と合冊	—	—
204	4		請負書(スキ石人夫)	明治23年 8月21日	宮田常五郎	亀山・大竹	豎5合冊	204-1~3・ 5と合冊	—	—
204	5		請負書(玄関前石普請)	明治23年 9月3日	宮田常五郎	亀山・大竹	豎5合冊	204-1~4 と合冊	—	—

整理番号	整理番号 (枝番)	整理番号 (枝番)	表題 (補題)	年代	差出者・作成者	受取者	形状点数	備考	大きさ (縦)	大きさ (横)
205			問病扣	(明治時代 ~昭和20年)			横1冊		12.4	33.6
206			堀田家 (由緒書)	(明治時代 ~昭和20年)			状1枚		27.6	39.6
207			稲葉家 (由緒書)	(明治時代 ~昭和20年)			状1枚		28.0	42.0
208			覚 (御達書一通順次につき)	(江戸時代) 9月26日	根生院役僧	麟祥院役僧中	状1枚		16.2	21.5
209			(出家中御礼日)	(江戸時代) 3月			状1枚		17.8	59.2
210			(御代替御礼につき達)	(天保8年 2月27日)			状1枚		17.3	63.1
211			覚 (時計代金受取)	文化7年 10月	御時計師大沼理 左衛門	天沢山役所	状1枚		23.1	27.1
212			(戒名書上)	(明治時代 ~昭和20年)			竪1冊	罫紙使用	27.6	20.0
213			贅テ詫契之事 (心得違いで御尊 弟に対し取替品等仕るにつき)	明治8年 6月	川俣甚兵衛・親 類高橋松造	天沢山役僧中	状1枚		33.3	48.2
214			(寺領朱印高寺中末庵届)	明治元年 12月	湯嶋麟祥院	東京府	竪1冊		24.5	17.0
215			御届書 (境内新規建物個所書上)	明治8年 11月9日	麟祥院住職天沢 麟陽	(東京府)	竪1冊	図面あり	25.0	17.5
216	1		記 (代金請取証)	(明治時代 ~昭和20年)9月 13日	植木屋鈴之助	天沢山	状1枚		15.6	14.2
216	2		記 (代金請取証)	(明治時代 ~昭和20年)11 月14日	植木屋鈴之助	天沢山	状1枚		16.0	31.4
216	3		記 (代金請取証)	(明治時代 ~昭和20年)6月 14日	鈴之助	天沢山	状1枚		16.0	32.8
216	4		記 (代金請取証)	(明治時代 ~昭和20年)5月 31日	鈴之助	天沢山	状1枚		16.0	54.6
216	5		記 (代金請取証)	(明治時代 ~昭和20年)未 4月14日	植木屋鈴之助	天沢山	状1枚		16.0	33.4
217			津送法事布施割徒弟評議之上相 定	(江戸時代 ~昭和20年)			状1枚		17.5	80.4
218			(寺領地高取調につき達)	(明治4年) 辛未2月24日	東京府		竪1冊	雛形とも	24.0	17.0
219			(午年利分書付)	(江戸時代 ~明治初年)			状1枚	虫損 継 紙剥がれ	15.5	45.8
220			口述書 (祥雲寺にて説教開講延日 につき)	(明治5年) 壬申5月8日	麟祥院宗悟	勝林寺他 14	状1枚		16.0	81.0
221	1		福田会慈恵金受取証	明治16年 12月26日	東京第一国立銀 行	天沢周岳	状1枚	「第三回」 とあり	17.4	14.5
221	2		福田会慈恵金受取証	明治19年 7月31日	東京三井銀行	天沢周岳	状1枚	「第四回」 とあり	17.4	14.5
222			柏木村御下屋敷屋守居宅年々御 修履覚書	文化12年 3月~			竪1冊	綴目破損	24.8	17.8
223			覚 (天明二年後住につき旧記書 抜)	(江戸時代) 寅5月			状1枚	虫損大	18.0	79.8
224			口上之覚 (開基麟祥院殿百三十三 年忌法事執行につき)	(安永4年) 未9月4日	天沢山	両家 (稲葉家・ 堀田家)用人中	状1枚	年代は端 裏書の記 述による	17.0	57.8
225			(府下諸寺院除地調につき達)	(明治4年) 辛未5月 19日	東京府	諸寺院触頭	竪1冊	雛形	24.2	16.4
226			口上之覚 (将軍代替御礼申上につ き)	天保8年 3月9日	湯嶋麟祥院	寺社奉行所	状1枚	付箋多数 貼付 付 箋剥がれ あり 年 代は端裏 書の記述 による 下書き	17.8	105.4

整理番号	整理番号 (枝番)	整理番号 (枝番)	表題(補題)	年代	差出者・作成者	受取者	形状点数	備考	大きさ (縦)	大きさ (横)
227			(天眼寺後住大陵座元とする旨書付)	(江戸時代)4月			状1枚		17.4	56.6
228	1		[書状](別紙問合につき)	(江戸時代)11月晦日	戸田日向守内川村十右衛門	麟祥院内役僧中	状1通	228-3に包まれる	17.6	42.2
228	2		(孤峯院殿祠堂施餓鬼執行日振替につき問合)	(江戸時代)11月	戸田日向守内川村十右衛門	麟祥院内役僧中	状1枚	228-3に包まれる 228-1の「別紙」にあたる	17.4	49.4
228	3		[包紙](ウハ書「孤峯院書付 戸田日向守内川村十右衛門」)	(江戸時代)(11月)			包紙1点	228-1・228-2を包む	19.0	6.5
229			[書状](開祖二百遠忌招請につき)	(天保12年カ)3月5日	興徳寺祖集	麟祥堂頭老和尚	折1通		36.4	49.6
230			(麟祥院領書上)	(江戸時代~明治初年)			状1枚	下書き	24.4	33.9
231			(麟祥院領書上)	(江戸時代~明治初年)			状1枚	下書き	24.4	33.0
232			(麟祥院領書上)	(明治3年4月)	麟祥院	東京府役所	状1枚	下書き	25.7	37.3
233			(麟祥院領書上)	(江戸時代~明治初年)			状1枚	下書き	24.0	32.5
234			(麟祥院領武州豊嶋郡柏木村・角筈村・半込破損町本途米永書上)	明治2年8月20日	名主紋右衛門・年寄嘉右衛門	品川県役所	状1枚		24.2	34.2
235			(駒込村式百石之内上地書留)	(江戸時代~明治初年)			状1枚	下書き	24.0	32.0
236			(新嘗祭につき布告)	(明治4年カ)11月	東京府社寺局		状1枚	前欠か	14.2	89.2
237	1		(一宗本山之儀御尋につき出頭通知)	(明治4年)辛未正月10日	民部省	麟祥院	状1枚	237-2に入る	15.6	42.2
237	2		[封筒](ウハ書「湯しま 麟祥院/民部省」)	(明治4年)辛未正月10日			封筒1点	237-1を入れる	18.9	6.9
238			(社寺領年貢筋書類差出方布達)	(明治3年)庚午11月			状1枚		15.6	15.9
239			(出頭状)	(明治3年)庚午11月8日	東京府	湯島麟祥院	状1枚		15.0	33.3
240			(相撲芝居等に木戸銭を払わず入込む者取締通達)	(明治元年)辰11月	東京府社寺局		状1枚	継紙剥がれ	14.0	47.0
241			覚(田場掛ケ水見分につき)	(江戸時代)9月	豊田助右衛門	柏木村紋右衛門・組頭中	状1枚	反故か(裏書あり)	17.6	33.2
242			(麟祥院領高反別書上)	(江戸時代~明治初年)			折1通		24.6	34.2
243			(麟祥院領村高書上)	明治3年4月20日	麟祥院	東京府役所	折1通		24.7	34.2
244			(麟祥院領巳年収納米永)	(江戸時代~明治初年)			状1枚		16.2	25.7
245			(外国人社寺参詣許可につき触)	(明治元年)辰9月29日			状1枚		14.0	41.6
246			[書状](越中守死去につき)	(江戸時代)6月29日	本多哲四郎内林田益左衛門・田辺七右衛門	麟祥院役僧中	状1通		12.8	58.1
247			(社寺院願伺等につき達)	(明治2年)巳2月21日			状1枚	継紙剥がれ	14.0	107.0
248			課目(勸農・租税等)	(明治時代~昭和20年)			状1枚		19.6	51.2
249			(達する儀につき出頭令状)	(明治時代~昭和20年)9月24日	東京府		状1枚	継紙剥がれ 破れ 写し	15.2	19.2
250	1		旧淀藩之預金受取書	明治6年5月27日	麟祥院住職 天沢嶧陽		豎1冊		25.0	17.0
250	2		(淀県より借入金高書留)	(明治4年)	湯島麟祥院		状1枚	綴った痕あり	24.2	34.0
250	3		[包紙](ウハ書「稲葉家へ預ケ祠堂式拾五両ノ負債役所ヨリ渡リ候書付」)	明治6年6月			包紙5点	綴じ紐あり 大きさはたたんだ状態の大きさ	21.5	10.7

整理番号	整理番号 (枝番)	整理番号 (枝番)	表題 (補題)	年代	差出者・作成者	受取者	形状点数	備考	大きさ (縦)	大きさ (横)
250	4		[手札]	(明治時代)		麟祥院ほか	状11枚	内訳：①「元湯島／麟祥院」1枚、②「第四大区六小区下谷茅町老丁目／麟祥院住職／天澤嶺陽」2枚、③「下谷茅町／麟祥院」1枚、④「麟祥院役僧／願神院」4枚、⑤白紙3枚	—	—
251			覚 (玄照軒講満会につき預ヶ金割戻し)	(江戸時代)寅7月	麟祥院知事	天沢山知事	状1枚		15.4	42.5
252			(麟祥院拝借金につき覚)	(江戸時代)己未12月9日	東海庵		状1枚	継紙一部剥がれ	27.8	87.0
253			(誣違条例五十七条但書追加につき達)	明治6年3月11日～			状1枚	写し	16.8	39.5
254	1		[尺牘] (叔鳳三七之忌につき)	(江戸時代～昭和20年)杪秋朔日	洪道祖量 (東禪補席)	麟祥堂頭和尚	状1通	254-3に包まれる	26.5	55.1
254	2		副筆 (光伴一員是栄)	(江戸時代～昭和20年)			状1通	254-3に包まれる	13.0	12.7
254	3		[包紙] (ウハ書「欽奉 麟祥堂頭和尚 侍局／東禪補席 祖量九拜」)	(江戸時代～昭和20年)			包紙1点	254-1・254-2を包む	28.4	5.5
255			(願海和尚被立置候法則につき書付)	(江戸時代)3月		嶺陽座元	状1枚		17.2	36.2
256	1		[書状] (上洛入寺催促状)	(江戸時代～昭和20年)10月28日	文瑄	麟祥老和尚	折1通	256-2に包まれる	36.8	51.5
256	2		[包紙] (ウハ書「九拜上 麟祥老和尚 高侍史／文瑄／法山 見磨軒」)	((江戸時代～昭和20年)10月28日)			包紙1点	256-1を包む	20.7	8.5
257			[書状] (御用向一件につき)	(江戸時代～昭和20年)12月18日	文溟・祖戒	麟祥老和尚	状1通		16.0	65.4
258			[書状] (東堂老大師退陰につき)	(江戸時代～昭和20年)5月27日	高乾院元祥	天沢堂頭老和尚	折1通	虫損大	32.3	43.2
259			[書状] (年甫之賀詞につき)	(江戸時代～昭和20年)正月20日	元寿	麟祥堂頭老和尚	折1通	一部虫損	31.8	42.1
260			[書状] (年頭挨拶につき)	(江戸時代)孟正月念1日	円藏寺	田中耕之進	折1通		30.0	40.0
261			[書状] (御殿塔主職之儀につき出府依頼状)	(江戸時代)12月17日	御殿執当老和尚 光国院祖俊他3	麟祥丈室	状1通		18.0	107.0
262			[書状] (御朱印高相違有無東京府より沙汰につき)	(明治3年)閏10月8日	中年寄橋本与左衛門	麟祥院役僧	状1通	明治以降で閏10月があるのは明治3年(1870)のみ	14.5	51.2
263	1		[書状] (無宿人帰農仕候儀につき)	(江戸時代)2月28日	坂上十郎	天沢山方丈	折1通	263-2に包まれる大きく破損 差出者・受取者は包紙ウハ書による	28.8	32.8
263	2		[包紙] (ウハ書「天沢山 御方丈様 御取次／柳沢 坂上十郎」)	(江戸時代)			包紙1点	263-1を包む	16.5	7.2
264			(諸被仰出)	(慶応4年)辰閏4月～6月19日	寺社裁判所		状1状		15.5	121.9

整理番号	整理番号 (枝番)	整理番号 (枝番)	表題(補題)	年代	差出者・作成者	受取者	形状点数	備考	大きさ (縦)	大きさ (横)
265	1		(駒込村収納米石高書上)	(江戸時代～明治初年)8月28日改			状1枚	下書きか	15.0	106.4
265	2		(収納米石高書上)	(江戸時代～明治初年)			状1枚	下書きか	24.0	65.0
266			[書状](相預る金子差出すにつき)	(明治時代～昭和20年)	松井□□	天沢老尊師	状1通	内務省用箋使用 下書きか	27.6	20.6
267			養源改革一件記	明治5年～明治9年6月	天沢山嶧陽預		豎1冊		24.2	17.0
268			京都玄照軒積金持寄納下	天保4年2月	京麟祥院代天沢山知事		横1冊		33.8	12.4
269			飛国披露諸雜記	明治13年春			横1冊		33.3	12.3
270			転版披露物之控牒	(江戸時代)			横1冊	付箋貼付	34.8	12.6
271			祠堂金記	文化4年4月			豎1冊	虫損大	27.6	20.6
272			御年貢御取立帳	明治3年11月			横1冊		33.7	12.4
273			(受領証)	明治44年6月5日～明治44年4月15日			綴1部		26.0	37.5
274			領内除地御届覚	明治2年11月	東京湯嶋麟祥院	品川県役所	豎1冊		24.0	16.3
275			(社寺境内坪数取調ほかにつき達)	(明治5年)壬申11月17日～	東京府(社寺掛)		豎1冊		24.2	17.0
276			(天眼寺本堂住居向大破につき願書綴り)	(明治5年)壬申10月		東京府知事大久保一翁	綴1部		27.6	20.4
277			(火葬の儀につき達)	明治8年7月2日	東京府知事大久保一翁		状1枚	臨済宗用箋 写し	23.8	31.6
278	1		(御用につき寺院寮へ出頭令状)	(明治4年)辛未2月14日	民部省	麟祥院	折1通	278-2に入る	14.8	41.2
278	2		[封筒](ウハ書「湯島麟祥院／東京府」)	((明治4年)辛未2月14日)			封筒1点	278-1を入れる	21.4	8.4
279			(敷地図面)	(江戸時代～昭和20年)			状1枚		24.4	32.7
280	1		(尋ねる儀につき出頭令状)	(明治時代～昭和20年)6月12日	東京府	麟祥院	状1枚	280-2に入る	14.6	33.2
280	2		[封筒](ウハ書「湯島麟祥院／東京府」)	(明治時代～昭和20年)6月12日			封筒1点	280-1を同封	20.4	8.1
281	1		(達しの儀につき出頭令状)	(明治時代～昭和20年)11月28日	東京府	湯島麟祥院	状1枚	281-2に入る	16.0	27.8
281	2		[封筒](ウハ書「湯島麟祥院／東京府」)	(明治時代～昭和20年)11月28日			封筒1点	281-1を同封	21.2	7.9
282			差出申一札之事(下屋敷下げにつき)	明治8年11月	開発人川本紋右衛門・組頭内倉嘉兵衛	麟祥院役僧中	状1枚		27.8	38.8
283			(柏木村他四村町石高書上)	(明治3年カ)午4月	名主紋右衛門		状1枚		24.3	32.8
284			(妙心寺派触頭濟松寺二是迄之通申付)	(江戸時代)辰9月	清水磯太郎		状1通	203と関連	31.0	22.8
285			(尋ねの儀につき出頭令状)	(明治時代～昭和20年)4月23日	東京府	湯嶋麟祥院	状1枚		15.0	31.0
286			計算表(金銭貸借出納)	(明治時代～昭和20年)			綴1部		24.4	16.6
287			拝借書(金子拝借)	明治8年2月	麟祥院・天祥寺・休昌院・海禅寺	本橋議事光国老和尚	状1枚		24.8	34.1

整理番号	整理番号 (枝番)	整理番号 (枝番)	表題 (補題)	年代	差出者・作成者	受取者	形状点数	備考	大きさ (縦)	大きさ (横)
288			日牌之契証	文政7年 6月4日	高野山赤松院	施主麟祥院悦 堂大和尚禪師	状1枚	下部大き く破損	38.2	50.6
289			日牌之契証	文政7年 6月4日	高野山赤松院	施主麟祥院悦 堂大和尚禪師	状1枚		38.2	50.4
290			日牌之契証	享和3年 4月27日	高野山東光院興 堂	施主麟祥院	状1枚	虫損大	38.3	50.6
291			御請 (御尊書拜見につき)	(江戸時代 ~昭和20年) 午4月16日	紋右衛門	役僧	状1枚		15.6	18.0
292			[書状] (麟祥院周岳長老御西臨に つき御資助願)	明治19年 9月	天授僧堂恵澄他3	東部各利諸大 和尚	状1枚	朱印あり	52.2	38.8
293			(市公園使用地内建物建築につき 通達)	明治41年 3月17日	東京市本郷区役 所	天沢文雅	状1枚		24.2	33.0
294			(雇入者記載雛形)	(明治時代 ~昭和20年)			状1枚		14.2	16.0
295			(談ずる儀につき出頭令状)	(明治時 代)5月5日	第4大区小6区 本営	茅町一丁目拾 番地麟祥院住 職	状1枚		15.2	35.4
296			[書状] (従四位様淀県発足今十九 日着京につき)	(明治4年) 9月	飯塚直衛・宮崎 半平	麟祥院	状1通		15.7	54.0
297			(下駒込村抱屋敷につき静岡藩公 用方よりの添翰)	(明治時 代)		東京府邸宅掛	状1枚	写し	16.1	33.8
298			[書状] (寺領収納取調につき)	(明治時 代)11月 25日	万福	足立東之助	状1通		13.9	52.3
299			[書状] (寺領下駒込村寺院より出 願につき)	(明治時 代)6月13日	天沢山	高須閏蔵・足 立閏□	状1通	継紙剥がれ	14.2	39.3
300			資助講掛金受取帳	天保2年 3月	会主勝林寺	麟祥院知事	横半1冊		20.6	14.0
301			麟祥院支配名前帳	明治4年 2月15日	麟祥院	東京府役所	縦1冊		24.4	16.5
302			府内妙心寺派下扣	(江戸時代 ~昭和20年)			横半1冊		17.0	12.4
303			御届 (寄留及び福田会育児院につ き)	明治13年 10月12日			綴1部	福田会育 児院用箋 御届3点 を綴る	23.0	16.0
304			書上 (院内人数取調につき)	明治5年 7月	麟祥院住持輝陽		縦1冊		24.5	17.0
305			(麟祥院門前移住並びに退居につ き届)	明治13年 12月		本郷区長加藤 治幹	綴1部		25.3	18.0
306			互借講金受取帳	文政12年 4月28日	桃林寺	麟祥院知事	横半1冊		20.6	14.1
307			積金講掛金受取扣	天保7年 3月	寿昌寺	麟祥院知事	横半1冊		24.0	16.8
308			記 (工手間代ほか代金請取証)	(明治時 代~昭和 20年)3月	水野卯吉		縦1冊		24.8	17.0
309			(寺院明細書上雛形)	(明治時代 ~昭和20年)			縦1冊	版本か	25.8	18.0
310			記 (絵画表具仕立直ほか代金請取 証)	明治15年 12月5日	藤村豊次郎		縦1冊	罫紙使用	24.4	16.4
311			記 (書画表具仕立等代金受取証)	明治16年 5月22日	藤村豊次郎		縦1冊	罫紙使用	23.8	16.2
312			(屏風張替表具仕立代金請取証)	明治15年 6月23日	藤村豊次郎		縦1冊	罫紙使用	24.0	16.5
313			記 (玄関襖張替表具仕立等代金請 取証)	明治15年 5月5日	藤村豊次郎		縦1冊	罫紙使用	24.5	17.0
314			経堂再建二付互借講金子請取覚 帳	天保7年 6月	会主麟祥院		横1冊		39.8	15.0
315			臨時御修復所出来御入費帳	明治23年 9月	杵淵清次郎	麟祥院会計方	横1冊		34.6	12.2
316			丈室飛驒行不在中日誌	(明治時代 ~昭和20年) 16日~26日			横半1冊		12.1	15.2
317			丈室飛驒御下向不在中日誌	(明治時 代~昭和 20年)9月 26日~10 月13日			横1冊	名刺3枚 (うち1枚 は井上門 了)・付箋 1枚貼付	13.4	32.4
318			記 (経堂家根瓦代金請取証)	(明治時代 ~昭和20年) 午6月29日	瓦師依田徳兵衛	天沢山	横1冊		12.3	34.0

整理番号	整理番号 (枝番)	整理番号 (枝番)	表題(補題)	年代	差出者・作成者	受取者	形状点数	備考	大きさ (縦)	大きさ (横)
319	1		(大蔵省第七十九号布達につき東京府達)	明治6年 5月14日	東京府知事大久保一翁		綴1部	全5丁 証券印紙 界紙につ いて	23.0	14.8
319	2		(太政官布告第百四拾八号につき東京府達)	明治8年 10月12日	東京府知事大久保一翁		状13枚	全14丁 (うち11 丁目欠) 諸建物書 入質規則 并売買譲 渡規則につ いて	22.0	14.6
319	3		(太政官布告第拾七号につき東京府達)	明治9年 2月20日	東京府権知事楠本正隆		状4枚	全4丁 度量衡三 器について	22.0	14.6
319	4		(司法省甲第壹号布達につき東京府達)	明治9年 2月24日	東京府権知事楠本正隆		状10枚	全10丁 代言人規 則について	22.0	14.6
319	5		(区扱所廃止、区務所設置につき東京府達)	明治9年 2月29日	東京府権知事楠本正隆		状7枚	全7丁	22.0	14.6
319	6		(太政官布告第貳拾四号につき東京府達)	明治9年 3月2日	東京府権知事楠本正隆		状7枚	全7丁 千島権太 交換条約 について	22.0	14.6
319	7		(太政官布告第貳拾三号につき東京府達)	明治9年 3月2日	東京府権知事楠本正隆		状5枚	全5丁 控訴上告手 続について	22.0	14.6
320			(塀並びに古天井等代金請取証綴)	(明治時代 ～昭和20年)	杵淵清次郎ほか	天沢山会計課 ほか	綴1部		15.8	50.0
321			(代金受取証綴)	(明治時代 ～昭和20年)7月	受字屋栄吉・杵淵清次郎	天沢山会計課	綴1部		15.8	33.5
322			(代金受取証綴)	(明治時代 ～昭和20年)9月	受字屋栄吉・杵淵清次郎	天沢山会計課	綴1部		16.2	32.9
323			(大工手間等代金請取証綴)	(明治時代 ～昭和20年)5月	受字屋栄吉・石工初五郎		綴1部	罫紙使用	24.3	17.4
324			(代金受取証綴)	(明治時代 ～昭和20年)6月	受字屋栄吉・石工初五郎・杵淵清次郎	天沢山会計課	綴1部		15.8	31.6
325			記(職人手間書上)	(明治15年) 4月30日			状1枚	継紙剥がれ	13.6	90.8
326			記(大工手間等代金受取証)	(明治時代 ～昭和20年)12月	杵淵清次郎	天沢山会計課	状1枚	継紙剥がれ	14.4	22.0
327			記(釘外材料費書上)	(明治15年) 4月30日			状1枚	継紙剥がれ	14.2	70.6
328			記(松皮代金書上)	(明治15年) 4月30日			状1枚	継紙剥がれ	14.0	34.1
329			記(職人手間書上)	(明治15年) 4月			状1枚	継紙剥がれ 破損大 後欠	14.0	99.8
330			(元朱印地取調差出書)	(明治時代 ～昭和20年)9月 17日	小川丁高須関三	天沢山役僧中	状1枚		14.1	44.5
331			記(経堂天井出来入費積)	(明治時代 ～昭和20年)7月 7日			折1通	虫損大	23.8	27.9
332			(借入金返済・残高覚)	(明治時代 ～昭和20年)			状1枚	前欠 文中 最も新しい 年代は明治 3年(1870)	14.2	25.0
333			(社寺領地につき東京府達写)	明治3年 8月	東京府		豎1冊	寺領高書 付雛形あり	24.0	17.1
334			地所売渡願(柏木村字春日畑地につき)	明治22年	麟祥院住職天沢文雅他4	東京府知事高崎五六	豎2冊	同じものが 2冊あり	27.8	20.0
335			乍恐以書付奉申上候(年貢先納につき)	(明治4年) 辛未4月 21日	柏木村年寄門倉嘉右衛門他5	地頭所役僧納所	豎1冊	表紙に「上」とあり	24.2	17.3

整理番号	整理番号 (枝番)	整理番号 (枝番)	表題 (補題)	年代	差出者・作成者	受取者	形状点数	備考	大きさ (縦)	大きさ (横)
336			地頭願 (元朱印地柏木村抱屋敷につき)	明治5年 3月	麟祥院	東京府	竪1冊		28.0	20.5
337			御達写	(慶応4年) 7月			竪1冊	写し	24.8	17.6
338			鎮将府ニ而御達之写 (登城時規則につき、ほか)	(慶応4年) 8月15日			竪1冊	350と関連	24.8	17.2
339			(社寺領地につき東京府達写)	(明治3年) 庚午8月	東京府		竪1冊	反故紙を利用(紙背文書あり)寺領高書付雛形あり 333と同じ	27.5	20.0
340			(地所売渡関係書類綴)	明治11年 10月4日 ~明治12 年1月17日			竪1冊		24.5	17.0
341			横山正太郎建白之写 (朝鮮征伐につき)	(明治3年) 庚午7月 26日	横山正太郎		竪1冊	写本	24.0	17.1
342			官林拝借願	明治21年	東禪寺住職守永 宗教他 3	東京府知事高 崎五六	竪1冊		27.8	20.5
343	1		(円通寺外墓地境略図)	(明治時代 ~昭和20年)			状1枚		32.0	24.4
343	2		(円通寺近隣地籍図)	(明治時代 ~昭和20年)			状1枚		24.2	32.4
344			御届 (市中取締誠忠隊屯所に相成につき)	慶応4年 閏4月28日	麟祥院	寺社奉行所	竪1冊	控	24.2	16.8
345			麟祥院支配名前帳	明治4年 2月15日	湯嶋麟祥院		竪1冊	下書きか	24.1	16.3
346			(当分托鉢停止につき書付)	明治28年 5月	天台宗妙法院門 跡仏教各宗協会 当番会長代理村 田寂順	警視総監 園田安賢	状1枚	仏教各宗 協会用箋	27.0	38.7
347			奉願口上書 (駒込前勝林寺座元玉 鳳院塔主職願につき)	(明治時代 ~昭和20年)			状1枚	下書きか	24.8	35.0
348			地券之証扣	明治6年 11月	東京府知事大久 保一翁		状1枚		27.8	40.4
349			約定金円請取之証	明治19年 10月20日	麟祥院住職天沢 文雅・檀中惣代 大竹幸助	石橋光賓	状1枚		24.2	33.4
350			御布告書写 (登城時規則につき)	(慶応4年) 8月			状1枚	338と関連	15.2	84.6
351			(太政官布告写)	(慶応4年) 辰6月			状1枚	縦紙剥がれ	14.0	110.1
352			写 (春日局霊屋へ怪敷男忍入一件 につき)	明治6年 5月5日	麟祥院住職天沢 輝陽	第四大区本営	状1枚		24.7	32.6
353	1		(去五月駒込出火之節春日局霊屋 前にて取押候男につき申上書)	明治6年 7月22日	麟祥院天沢輝陽 他 1	東京裁判所	状1枚	写し	24.5	33.5
353	2		(吟味所差紙)	(明治6年) 7月22日			状1枚		24.5	11.1
354	1		御届書 (春日局霊屋前にて取押候 男につき)	明治6年 5月4日	麟祥院住職天沢 輝陽		状1枚	下書き	24.7	33.0
354	2		御届書 (春日局霊屋前にて取押候 男につき)	(明治6年 5月5日)		第四大区本営	状1枚		24.7	33.4
354	3		口上書 (春日局霊屋前にて取押候 男につき)	(明治6年 5月5日)		第四大区本営	状1枚		24.7	33.3
355			(麟祥院寺中霊樹院召連れ出頭令 状)	(明治時代) 7月20日	東京裁判所	四大区六小区 町年寄	状1枚	写し	24.6	33.6
356			御尋ねニ申上書 (春日局霊屋前 にて取押候男につき)	(明治時代 ~昭和20年)			状1枚		24.8	34.0
357			口上伺 (霊樹院へ御用兵屯所設置 につき)	(明治時代 ~昭和20年)			状1枚		26.2	31.8
358			記 (返却落手につき)	(明治時代) 5月28日	第四役所	小五ノ区役所 中	状1枚		15.2	24.2
359			受取之証 (金子受取)	(明治時代 ~昭和20 年)9月11日	左官新造	天沢山管繕掛 り大竹幸助	状1枚		16.2	22.2
360			覚 (金子請取)	(明治時代 ~昭和20 年)10月	左官新造	天沢山管繕掛 り大竹幸助	状1枚		15.0	20.2
361			(金子渡覚)	(明治時代 ~昭和20 年)10月	左官新造		状1枚		15.4	18.0

整理番号	整理番号 (枝番)	整理番号 (枝番)	表題(補題)	年代	差出者・作者	受取者	形状点数	備考	大きさ (縦)	大きさ (横)
362			証(金子受取)	(明治時代 ～昭和20 年)9月14日	左官新造	天沢山宮繕掛 り大竹幸助	状1枚		16.4	52.2
363			記(出金覚)	(明治時代 ～昭和20 年)11月4日	大竹	天沢山方丈	状1枚		14.6	47.2
364			請取之証(金子請取)	(明治時代 ～昭和20 年)9月19日	湯島新造	天沢山宮繕掛 り大竹幸助	状1枚		16.4	29.2
365			覚(金子受取につき)	(明治時代 ～昭和20 年)10月 11日	左官新造	天沢山宮繕掛 り大竹幸助	状1枚		24.4	17.0
366			証(金子受取)	(明治時代 ～昭和20年)	左官新造	天沢山宮繕掛 り大竹幸助	状1枚		27.2	16.8
367			覚(左官掛金高)	(明治時代 ～昭和20年)			状1枚		24.2	32.5
368			証(金子拝借につき)	(明治時代 ～昭和20 年)8月17日	左官新造	天沢宮繕方大 竹	状1枚		27.1	38.9
369			記(経堂普請請負につき)	(明治時代 ～昭和20 年)8月11日	左官清次郎	上	状1枚		24.0	32.2
370			記(家根漆喰外請負につき)	(明治時代 ～昭和20 年)8月11日	左官清次郎	上	状1枚		24.0	29.8
371			仕様書	明治15年 8月	左官新造	天沢山宮繕掛 り	状1枚		23.8	33.8
372			仕様書	明治15年 8月	左官新造	上	状1枚		27.5	28.0
373			仕様書	明治15年 8月	左官新造	天沢山宮繕掛 り	状1枚		24.2	34.0
374			仕様書	明治15年 8月	左官新造	天沢山宮繕掛 り	状1枚		23.9	33.9
375			仕様書	明治15年 8月	左官新造	天沢山宮繕掛 り	状1枚		24.0	33.0
376			奉願口上書(本山住持職補任につ き)	明治8月 2月	海禪寺敬仲他2	本山四派議事	状1枚		30.2	43.4
377			借入金証	(明治)15年 12月30日	鈴之助		状1枚		16.6	10.9
378			記(金子請取証)	(明治時代 ～昭和20 年)8月31日	畳工水野卯吉	天沢山	状1枚		14.0	29.3
379			記(金子請取)	(明治時代 ～昭和20 年)6月24日	畳工水野卯吉	天沢山	状1枚		21.4	27.8
380			記(金子請取)	(明治時代 ～昭和20 年)9月1日	畳工水野卯吉	天沢山	状1枚		19.4	25.7
381			記(金子請取)	(明治時代 ～昭和20 年)3月12日	畳工水野卯吉	天沢山	状1枚		24.5	32.1
382			記(家根手入手間代受取)	(明治時代 ～昭和20年) 午2月19日	瓦師徳兵衛	天沢山	状1枚		21.8	14.9
383			記(内金受取)	(明治時代 ～昭和20年) 午4月29日	瓦師徳兵衛	天沢山	状1枚		15.2	21.0
384			覚(金子受取)	(明治時代 ～昭和20 年)5月31日	瓦師徳兵衛	天沢山	状1枚		15.4	55.2
385			記(瓦師手間賃受取)	(明治時代 ～昭和20年) 午7月31日	依田徳兵衛	天沢山	状1枚		15.0	70.0
386			証(銅師職手間内借金受取)	明治15年 8月30日	藤村豊次郎	天沢山	状1枚		24.0	33.0
387			覚(本堂庫裡座敷坪付)	(江戸時代 ～昭和20年)			状1枚		24.1	32.6
388			[書状](車朱塗直しにつき)	(明治時代 ～昭和20 年)7月20日	藤井佐七	湯島方丈	状1通		16.3	62.0
389			覚(人力車及び黒ぬり代金)	(明治時代 ～昭和20 年)7月	人力車屋重吉	上	状1枚		16.2	22.3

整理番号	整理番号 (枝番)	整理番号 (枝番)	表題(補題)	年代	差出者・作成者	受取者	形状点数	備考	大きさ (縦)	大きさ (横)
390	1		請取申請金之事(頼母子講集金下駒込町方分金30両)	嘉永元年12月	役僧靈樹院・同願神院・代官豊田介右衛門	名主甚右衛門	状1枚	390-3に一括	33.4	48.4
390	2		請取申請金之事(頼母子講集金下駒込村方分金25両2分2朱)	嘉永元年12月	役僧靈樹院・同願神院・代官豊田介右衛門	名主甚右衛門・年寄中	状1枚	390-3に一括	33.4	48.4
390	3		[包紙](ウハ書「請取式通ノ二」)	(嘉永元年12月)			包紙1点	390-1・2を包む	18.2	6.4
391			無利年賦金之事(地震にて山内大破につき)	安政3年12月	天沢山役僧願神院他2	下駒込村名主甚右衛門・年寄中	状1枚		33.0	48.4
392	1		請取申一札之事(献金につき)	慶応元年5月	役僧靈樹院他2	名主甚作	状1枚	392-2に入る	33.2	48.0
392	2		[包紙](ウハ書「請取ノ四」)	(慶応元年5月)			包紙1点	392-1を入れる	17.8	6.8
393			開運大黒天略縁起	(江戸時代~昭和20年)	奥州会津柳津門蔵寺	祈願所	状1枚	木版刷り	15.2	19.4
394			[葉書](伊原勸慶再度嚴重掛合につき)	明治22年1月22日	一瀬寛治	麟祥院尊師	葉書1通		14.1	9.0
395			[書状](病氣不調法につき住職今暫見合せ呉候様)	(明治時代~昭和20年)8月15日	素石	天香老尊師	状1通		17.5	78.2
396			書上(麟祥院本山并境内元拝領麟祥院地其外取調につき)	明治3年9月	麟祥院	東京府	竪1冊		24.5	16.8
397			境内地所書上	明治4年6月25日	麟祥院	東京府役所	竪1冊		24.0	17.3
398			寛宗和尚小祥忌香資	文久4年正月16日	沢峰		横1冊		39.8	15.4
399			家税上納覚	明治3年9月	麟祥院	東京府役所	竪1冊		24.2	17.0
400			(御達留 鉄道開設につき)	明治5年2月10日~			綴1部		25.1	17.6
401			(朱印高其外雛形書上)	(明治時代)			綴1部		16.2	23.8
402			苗字相定御届書	明治5年10月12日	麟祥院	東京府知事大久保一翁	竪1冊		28.0	20.0
403			受領高御届書	明治2年4月19日	麟祥院	品川県役所	竪1冊		17.4	24.0
404			御届写(朱印判物改)	明治元年12月7日	麟祥院	東京府	竪1冊		24.0	17.5
405			受領高・境内軒別人別書上	明治2年8月12日	麟祥院	東京府役所	竪1冊		24.5	17.0
406			(社寺家禄高調につき触書写)	明治4年4月27日			竪1冊		25.2	15.8
407			上扣(朱印高)	慶応4年7月	麟祥院	社寺裁判所	竪1冊		24.3	18.1
408			扣(朱印高并役院書上)	慶応4年閏4月	麟祥院	寺社奉行所	竪1冊		24.8	17.2
409			本寺号書上扣	明治3年7月20日	麟祥院	東京府役所	竪1冊		23.6	16.9
410			禅宗臨濟派本末寺名帳	明治3年8月18日	触頭麟祥院	民部省役所	竪1冊		27.4	19.2
411			記(美濃紙代他につき請取)	明治15年9月19日	藤村豊次郎	上	竪1冊		23.6	16.2
412			境内官有地下ヶ渡願	明治14年5月	願神院		竪1冊		27.6	19.6
413			(靈樹院宝物古器物古文書并儲書取調につき御届書)	明治13年4月	院主天沢宗一		竪1冊		27.8	19.8
414			境内地所書上	(明治時代~昭和20年)6月25日	麟祥院	東京府役所	竪1冊		27.6	19.0
415			領内社寺除地御届書写	明治2年11月25日	麟祥院	品川県役所	竪1冊		24.0	16.5
416			東京府御請書差出ヌ扣(外出人名前行先帰宅時刻取調につき)	明治3年11月28日	麟祥院	東京府役所	竪1冊		24.2	16.7
417			禅宗臨濟派本末寺名帳	明治3年8月	触頭麟祥院	民部省役所	竪1冊		27.4	19.1
418			柏木村検地帳抜書	(江戸時代~明治初年)			竪1冊		12.2	16.4
419			御届書(教導職試補被仰付候につき)	明治7年10月13日	麟祥院住職天沢輝陽	区内取扱所	状1枚		24.4	31.2
420			取為替契約証書(土地家屋譲渡につき)	明治40年3月21日	譲渡人天沢文雅他1		状1枚		28.0	39.8

整理番号	整理番号 (枝番)	整理番号 (枝番)	表題(補題)	年代	差出者・作成者	受取者	形状点数	備考	大きさ (縦)	大きさ (横)
421			麟祥院起立并朱印高其外書上	明治7年 11月	住職天沢嶧陽・ 従四位稲葉正邦 家令代加瀬為任		状1枚		24.5	33.0
422			(元来御朱印地之儀につき出頭令状)	明治4年 7月11日	東京府寺社掛	麟祥院	状1枚		16.7	33.8
423			記(上知収納之内頂戴につき請書)	明治5年 11月	天沢嶧陽	府知事大久保 一翁	状1枚		27.4	38.8
424			(柏木角筈両村当年本途収納米永覚)	明治3年閏 10月29日			状1枚		24.4	33.7
425			(禅宗臨濟派本末寺名帳 断簡)	明治3年 8月	麟祥院住職嶧陽	民部省	状1枚		27.3	37.7
426			[書状](祠堂金拝借につき)	明治5年 9月	養源寺徒弟	麟祥寺老和尚 他2	状1通		15.6	60.6
427			奉願上覚(本庵祠堂金年賦割濟方につき)	明治5年 9月	養源寺徒弟金龍 寺		状1枚		16.0	53.0
428			記(埋葬願)	明治7年 8月	東潤寺住職沢宗 寔・正慶寺住職 平山智鼎・麟祥 院住職天沢嶧陽・ 休昌院住職松山 齡仙	東京府知事大 久保一翁	状1枚		24.3	33.1
429			一札(金30両時借につき)	(江戸時代 ~昭和20年)	即心庵法仙	天沢山	状1枚		33.2	24.0
430			拝借仕金子之事	文化8年 12月	小沼又喜	天沢山納所	状1枚		33.4	36.2
431			触書(葵紋挑灯ニ合印可相用候につき)	(江戸時代)			状1枚		17.0	52.6
432			覚(葵紋付之品々につき)	(明和5年) 7月29日	麟祥院	寺社奉行所	状1枚		18.0	120.6
433			触書(遠州光明寺勸化につき)	天保6年 5月11日	脇坂中務少輔	光明寺	状1枚		18.0	63.0
434			触書(白銀瑞聖寺勸化につき)	天保6年 5月11日	脇坂大輔	瑞聖寺	状1枚		13.0	102.6
435			御伺口上覚(継目御礼之節着用衣服につき)	(江戸時代) 卯5月	麟祥院	寺社奉行所	状1枚		14.0	54.0
436			届書(出火之節使用之御紋付挑提につき)	寛政6年 11月	麟祥院	寺社奉行所	状1枚		15.8	139.3
437			乍恐以書付奉願上候(別家居屋敷地相続につき)	安政3年 12月	駒込村年寄嘉平 治・同源之丞・ 同五平治・同弥 平太・名主甚右 衛門	豊田介右衛門	状1枚		33.2	41.0
438			柏木村当年収納上覚	(明治2 年)巳12 月26日	品川泉	紋右衛門	状1枚		24.5	33.1
439			稲葉家先祖覚	(江戸時代 ~昭和20年)			状1枚		21.2	47.0
440			[書状](所司代上京之節等につき)	(江戸時代)			折1通	虫損	36.6	40.3
441			[書状](各老和尚連署御勸奨につき)	(江戸時代 ~昭和20年)			状1通	下書きか	16.0	112.4
442			[書状](金子御用立につき)	(江戸時代) 12月16日	宗永	麟祥丈室	折1通		35.4	47.8
443			(開山遠忌廿六日府内出頭位次)	(江戸時代 ~昭和20年)	光仲		状1枚		17.4	167.4
444	1		[書状](天眼寺教富瑞世につき)	(明治)16 年4月25日	麟祥院丈嶺他4	勝林丈室他2	状1通	444-2に包 まれる	17.0	82.0
444	2		[包紙](ウハ書「勝林丈室・麟祥丈室・養源丈室/有山・苺再」)	(明治)16 年4月25日			包紙1点	444-1を包 む	18.8	5.7
445	1		奉願口上覚(拝借金返済につき願書)	(江戸時代) 寅12月			状1枚	445-2に包 まれる	16.0	100.6
445	2		[包紙](ウハ書「口上書」)	(江戸時代) 寅12月			包紙1点	445-1を包 む	18.0	6.9
446	1		[書状](御霊屋裏通り石垣新規築立助力金につき)	(江戸時代)		麟祥院	状1通		17.5	89.5
446	2		(御霊屋裏通り生垣土台修復につき書付)	(江戸時代)		麟祥院	状1枚		15.8	26.5
446	3		[包紙](ウハ書「書付」)	(江戸時代)			包紙1点	446-1・2 を包む	20.4	6.9
447	1	1	預り申金子之事(金100両)	元治2年 正月	稲葉民部大輔内 辻村四方助・荒 井保介・岡健司・ 香川清作・長村 源次兵衛	麟祥院内靈樹 院	状1枚	447-1-2に 包まれる 付箋あり	33.4	55.1

整理番号	整理番号 (枝番)	整理番号 (枝番)	表題(補題)	年代	差出者・作成者	受取者	形状点数	備考	大きさ (縦)	大きさ (横)
447	1	2	[包紙] (ウハ書「証文」)	(元治2年 正月)			包紙1点	447-1-1を 包む	19.8	4.2
447	2	1	預り申金子之事 (金 200 両)	元治2年 正月	稲葉民部大輔内 辻村四万助・荒 井保介・岡健司・ 香川清作・長村 源次兵衛	麟祥院役僧靈 樹院・願神院	状1枚	447-2-2に 包まれる 付箋あり	33.2	57.1
447	2	2	[包紙] (ウハ書「証文」)	(元治2年 正月)			包紙1点	447-2-1を 包む	19.7	5.5
447	3	1	預り申金子之事 (金 360 両)	元治2年 正月	稲葉民部大輔内 辻村四万助・荒 井保介・岡健司・ 香川清作・長村 源次兵衛	麟祥院役僧 靈樹院・願神院	状1枚	447-3-2に 包まれる 付箋あり	33.3	61.3
447	3	2	[包紙] (「ウハ書「証文」)	(元治2年 正月)			包紙1点	447-3-1を 包む	19.5	5.6
447	4		(預り申金子高控)	(明治4年)			状1枚		14.3	62.6
448			(前版位追贈状)	明治6年 5月	維部自宣他 2	心鐵座元禪師 端泉寺紀綱寮	状1枚		48.0	60.0
449			(湖翁宗西長林玄寿位牌につき書付)	(江戸時代)	天沢山現住伝外		状1枚		30.4	42.4
450			(山城国知行上知につき触書)	(江戸時代) 8月13日			状1枚		14.2	35.6
451			[書状] (年頭奉賀)	(慶応3年) 孟正15日	麟祥小住宗梧	頑海	状1通		17.9	48.2
452			[尺牘] (大法正眼国師半百之遠諱 につき)	(江戸時代 ~昭和20年) 仲秋22日	曹谿梁州祖清	光林堂上大和 尚	状1通		26.9	54.8
453			[書状] (本山より申論件之書)	慶応3年 4月	東海庵宗箴他 3	武蔵派中	状2枚	2枚目の紙 背に慶応2 年7月18日 付御奉行 宛天祥院 他3寺「差 上申一札 之事」が 書かれて いる	32.4	41.4
454			[書状] (禪昌寺某死去につき)	(江戸時代 ~昭和20年) 仲冬5日	梅龍寺全豁	麟祥堂頂老和 尚	折1通		34.0	48.7
455			[書状案] (青雲寺座元老衰住務難 勤につき)	(江戸時代 ~昭和20年)			状1通		17.3	72.6
456			[書状] (楚精禪人諸方行脚終了に つき)	明治12年	麟祥院嶧陽宗梧 他 1	花園麟祥院	状1通	下書き	28.0	39.5
457	1		[書状] (香議金につき)	(江戸時代 ~昭和20年)			状1通	下書きか	29.6	22.1
457	2		[書状] (各老御連名につき)	(江戸時代 ~昭和20年)			状1通	下書きか	30.0	35.2
458			[包紙] (ウハ書「江府湯嶋 麟祥 丈室 高侍下/斐太仲閣龍翔庵 禪昌小隠 迪粹和南」)	(江戸時代)			包紙1点	包紙のみ	18.3	10.3
459			[包紙] (ウハ書「江府湯島 格上 麟祥函丈和尚 巖侍閣下/濃州 天沢庵宗模拜晋」)	(江戸時代)			包紙1点	包紙のみ	43.3	31.2
460			覚 (鎌倉天眼庵資助金受取)	(江戸時代 ~明治初 年)寅11月	松源寺	麟祥院知事禪 師	状1枚		20.3	33.8
461			拝借金之事	文化3年 9月	拝借人斎藤徳三 郎・証人河野主馬	天沢山納所中	状1枚		32.2	31.0
462			春日局之御枢機 (堀田久太郎養 子につき春日局之化粧料三千石 被讓覚)	(江戸時代)			状1枚	後欠	17.0	55.6
463			借用申金子之事 (名跡相続につ き)	文化9年 7月28日	借用主沢田勘蔵・ 証人森田幾八	天沢山納所	状1枚		32.6	46.4
464			[書状] (玄照新講満会により割戻 し之義につき)	(江戸時代) 11月27日	麟祥院宗永	麟祥丈室	折2通		36.0	48.4
465			[書状] (麟祥院様御両親位牌化粧 直しにつき)	(江戸時代) 4月24日	内田主計	麟祥院	折1通		32.0	45.0
466			[書状] (届書差戻しニ相成候につ き)	(江戸時代 ~昭和20年) 12月17日	祖俊他 3	麟祥丈室	状1通		18.0	95.3
467			[書状] (麟祥院殿御両親院号につ き)	(江戸時代) 5月3日	内田主計	麟祥院	状1通		16.2	66.2

整理番号	整理番号 (枝番)	整理番号 (枝番)	表題(補題)	年代	差出者・作成者	受取者	形状点数	備考	大きさ (縦)	大きさ (横)
468			[書状] (加賀守勝手向儉約のため音物等用捨につき)	(江戸時代) 7月29日	長瀬善左衛門・吉野善八郎	麟祥院役者中	状1通		16.5	213.7
469			申達 (上京参内之礼につき)	(江戸時代) 3月		麟祥院	状1枚		16.0	81.6
470			[書状] (円明国師遠忌などにて登山入用につき)	(江戸時代~昭和20年)			状1通		16.1	116.6
471			御用状 (垣根類焼臨時入用貸出につき)	(江戸時代) 11月		天沢山役僧	状1枚		15.7	37.2
472			[包紙] (ウハ書「麟祥院殿百三十三回忌稲葉江懸合書状」)	(安永4年)			包紙1点	包紙のみ224と関連か	24.0	33.9
473			口上書 (上京参内入用につき)	(江戸時代) 3月	天沢山	堀田鴻之丞用人中	状1枚		18.3	63.0
474			賦 (賦留別詩呈天沢和尚)	(明治時代~昭和20年)	八雲社多潮堂拜稿		状1枚		30.2	25.2
475			覚 (金子受取)	(江戸時代) 庚子12月	麟祥院知事	天沢山知事位	状1枚		16.1	57.8
476			[書状案] (師南山三七忌延期につき)	(江戸時代~昭和20年) 孟春念日	楚成	龍興堂頭大和尚他2	折1通		39.8	47.0
477			襲状 (師龍道五七諱につき)	(江戸時代)	松泉小師自弘	麟祥頑海和尚	状1通		16.0	22.1
478			[書状] (種物、菘菜等拝領につき)	(江戸時代) 2月28日	沖翁	峯山和尚	状1通		19.2	25.3
479			[書状] (暑中見舞につき)	(江戸時代) 6月朔日	沖翁	峯山上人	状1通		14.8	21.6
480			[書状] (茶植え替えのため御寺の土入用につき)	(江戸時代) 6月11日	沖翁	峯山上人	状1通		16.0	17.5
481			[書状] (法類中法用につき)	(江戸時代) 4月14日	沖翁	峯山上人	状1通		19.2	35.9
482			[書状] (明日靈樹庵宗師同伴にて御出下されたしにつき)	(江戸時代) 4月24日	忠如	峯山上人	状1通		19.2	21.9
483			[書状] (病気につき)	(江戸時代) 4月13日	忠如	峯山上人	状1通		19.2	49.4
484			[書状] (唐蓮菌池中出来につき)	(江戸時代) 6月下瀬	忠如	峯山和尚	状1通		17.9	24.0
485			[書状] (進上物につき)	(江戸時代) 9月19日	忠如	峯山上人	状1通		19.3	51.9
486			[書状] (籠果一箱進上につき)	(江戸時代) 12月1日	忠如	峯山和尚	状1通		19.2	33.8
487			[書状] (年賀挨拶につき)	(江戸時代) 開春5日	忠如	峯山和尚	状1通		19.3	23.3
488			[書状] (東光寺拜謁につき)	(江戸時代~昭和20年)			折1通		39.4	52.5
489			[書状] (上京転位につき)	(江戸時代) 4月28日	悦堂智鈍	審林閑居老和尚	状1通		15.9	85.0
490			[書状] (円啓難治之症につき)	(江戸時代~昭和20年) 4月28日	改智鈍曹雅	審長老隠大和尚	状1通		15.9	78.0
491			達磨大師修理菩薩新像安座供養銘文案	(江戸時代~昭和20年)			状1枚		16.2	73.2
492			嘆徳文案 (頑海和尚)	(江戸時代~昭和20年)			状1枚		31.0	42.0
493	1		(教義書付・断簡)	(江戸時代~昭和20年)			状1枚		24.7	27.3
493	2		(教義書付・断簡)	(江戸時代~昭和20年)			状1枚		24.7	22.4
494			[包紙] (忠如公書簡)	(江戸時代~昭和20年)			包紙1点		24.1	9.4
495			(座敷向修復につき稲葉家より之書付)	(江戸時代)			状1枚		17.8	95.2
496			覚 (座敷向修復につき金子拝借)	(江戸時代~明治初年)	麟祥院	長崎新作・緒方秀之允	状1枚		16.0	25.4
497			覚 (座敷向屋根修復代拝借につき)	(江戸時代)	天沢山	稲葉	状1枚		21.8	27.0
498			覚 (庇シ代金受取)	(江戸時代) 10月晦日	家根や惣兵衛	天沢山	状1枚		25.0	34.0
499			覚 (家根代金受取)	(江戸時代) 西12月晦日	家根屋惣兵衛	天沢山	状1枚		24.6	26.6

整理番号	整理番号 (枝番)	整理番号 (枝番)	表題 (補題)	年代	差出者・作成者	受取者	形状点数	備考	大きさ (縦)	大きさ (横)
500			覚 (金子受取)	(江戸時代) 西10月	家根屋惣兵衛	天沢山	状1枚		24.4	34.2
501			覚 (金子受取)	(江戸時代) 5月14日	石や伝兵衛	上	状1枚		15.6	13.6
502			覚 (金子受取)	(嘉永2年 カ)西10月 14日	大工善四郎	天沢山役人中	状1枚		15.6	15.0
503			覚 (金子受取)	(嘉永2年 カ)西10月 晦日	大工善四郎	天沢山役人中	状1枚		15.6	51.6
504			覚 (金子受取)	(嘉永2年 カ)西10 月14日	井戸屋甚兵衛	地頭	状1枚		15.4	57.3
505			覚 (金子受取)	(江戸時代 ~明治初年) 西10月26日	伊賀屋弥兵衛	上	状1枚		13.9	30.3
506			覚 (金子受取)	(江戸時代) 9月11日	山崎屋善次郎	大工善四郎	状1枚		14.2	58.0
507			覚 (金子受取)	(嘉永2年 カ)西10 月4日	池田屋久七	善四郎	状1枚		14.0	20.2
508			覚 (金子受取)	(江戸時代 ~明治初年) 9月19日	木引藤五郎	天沢山役人	状1枚		15.0	149.6
509			覚 (金子受取)	(江戸時代 ~明治初年) 11月	早津佐兵衛	天沢山役僧	状1枚		17.6	96.6
510			(借入金元利覚書)	(江戸時代 ~昭和20年)			状1枚		17.0	10.5
511			(書院六十坪修復材料見積書)	(江戸時代 ~昭和20年)			状1枚		16.2	62.0
512			(書院間取図)	(江戸時代 ~昭和20年)			状1枚		26.3	33.7
513			[袋] (書院修覆諸書附入)	(江戸時代 ~昭和20年)			袋1点	伊勢屋砂糖店(両国橋通吉川町)用袋転用	31.0	21.2
514			[書状] (尊号御披露之由につき)	(江戸時代 ~昭和20年) 早 春 15 日	春亭元祥	天沢高侍老和尚	折1通		33.0	44.9
515			[書状] (毘吾二星御贈恵につき)	(江戸時代 ~昭和20年) 孟春初8日	宗直	麟祥堂上老和尚	折1通		32.0	42.5
516			[書状] (御朱印改めにつき)	(江戸時代) 3月1日	麟祥院宗永	麟祥丈室	折1通		36.0	49.4
517			[書状] (病気全快大慶につき)	(江戸時代 ~昭和20年) 10月15日	沢井啓助	方丈	折1通		35.3	49.7
518			(丹後守子息死去につき御法会御執行之儀一札)	(江戸時代) 正月21日		麟祥院	状1枚		17.6	112.6
519			[尺牘] (老隠月山長逝につき)	(江戸時代 ~昭和20年) 5月13日	元瑜	麟祥堂頭老和尚	折1通		32.4	45.2
520			[書状] (貴山御祖禅阿遠忌延期につき)	(江戸時代 ~昭和20年) 3月12日	性堂智温	麟祥堂頭老和尚	折1通		32.4	42.9
521			[書状] (年賀につき)	(江戸時代 ~昭和20年) 孟正人日	恵新	天沢堂頭慈老和尚	折1通		31.4	40.5
522			[書状] (檀越入国につき)	(江戸時代 ~昭和20年) 11月7日	全珠	天沢老和尚	折1通		32.8	44.9
523			[書状] (堀田侯今般寺社御役被蒙仰金子預り置候につき)	(江戸時代) 8月21日	宗永	麟祥丈室	状1通		16.2	138.6
524			[書状] (年賀につき)	(江戸時代 ~昭和20年) 春正人日	胡儼	麟祥大丈室	折1通		31.6	43.3
525			[書状] (年賀賀詞につき)	(江戸時代 ~昭和20年) 孟春人日	恵新	天沢堂頭老和尚	折1通		39.2	42.2
526			[書状] (住務近年之内交代之由につき)	(江戸時代 ~昭和20年) 小春初8日	中崖梵契他 1	麟祥閑棲和尚	状1通		16.5	80.9

整理番号	整理番号 (枝番)	整理番号 (枝番)	表題(補題)	年代	差出者・作成者	受取者	形状点数	備考	大きさ (縦)	大きさ (横)
527			[書状] (拙寺仕法立のため講之義相企申度候につき)	(江戸時代)小春14日	宗永	麟祥老和尚	状1通		18.0	111.7
528			[書状] (年賀につき)	(江戸時代~昭和20年)孟陬念8日	業海玄沙	天沢堂頭老和尚	折1通		32.0	42.0
529			[書状] (葬式日程につき)	(江戸時代~昭和20年)仲冬11日	行慧・宗直	麟祥堂頭老和尚	折1通		31.7	43.2
530			[書状] (年賀につき)	(江戸時代~昭和20年)孟正人日	象外玄嘉	麟祥堂頭老和尚	折1通		31.8	42.3
531			[書状] (暑中見舞につき)	(江戸時代)6月7日	麟祥院宗永	麟祥丈室	折1通		35.1	46.9
532			[書状] (軸物引替御望につき)	(江戸時代)閏正月4日	瀧川権十郎	悦堂和尚	状1通	559 関連	15.7	141.5
533			[書状] (開山国師大年忌につき)	(江戸時代~昭和20年)			状1通		15.7	168.1
534			[書状] (徒弟中江之返書)	(江戸時代~昭和20年)3月25日			状1通		15.4	109.7
535			[書状] (調達金借用につき)	(江戸時代)11月29日	宗永	麟祥老和尚	状1通		17.9	167.4
536			[書状] (調達講金受取につき)	(江戸時代)閏9月13日	宗永	麟祥丈室	状1通		16.6	138.3
537			[書状] (徒弟中への返書)	(江戸時代~昭和20年)			状1通		16.0	102.9
538			[尺牘] (老隠大和尚示寂につき)	(江戸時代~昭和20年)乙酉12月24日	曹伝禅衣	麟祥堂頭老和尚	折1通		32.8	44.7
539			[書状] (祝儀挨拶につき)	(江戸時代~昭和20年)9月6日	宗海	本師老和尚	折1通		36.6	49.3
540			[書状] (年賀につき)	(江戸時代~昭和20年)孟正4日	衡陽智祖	天沢老和尚	折1通		38.2	48.5
541			[書状] (仏殿出来上梁式有之等につき)	(江戸時代~昭和20年)11月23日	麟祥院宗仁	麟祥丈室	折1通		32.2	45.2
542			[書状] (年賀につき)	(江戸時代~昭和20年)孟正人日	宗鑑	麟祥堂上老和尚	折1通		36.0	49.0
543			[書状] (諸国門派中奉勅瑞世興行につき)	(江戸時代)2月6日	宗永	麟祥丈室	状1通		16.3	256.5
544	1		[書状] (稲葉家築地中屋敷類焼につき)	(江戸時代)4月2日	麟祥院知事	天沢山知事	状1通	544-2 と同封	17.9	68.9
544	2		[書状] (奉勅瑞世興行につき)	(江戸時代)			状1通	544-1 と同封	16.0	21.6
545			[書状] (大柿龍興寺後住につき)	(江戸時代~昭和20年)5月26日	銀誰	麟祥堂頭老和尚	状1通	切紙(27.3×19.2)とも切紙は書き止め文言・月日・差出・宛所・追書が記される	28.1	38.8
546			[書状] (上京の模様報告につき)	(江戸時代~昭和20年)7月17日			折2通		31.3	44.5
547			[書状] (玄照新講等につき)	(江戸時代~昭和20年)			状1通		17.7	65.7
548			[書状] (十三回忌参会につき)	(江戸時代~昭和20年)			状1通		16.0	32.1
549			[書状] (年賀につき)	(江戸時代)孟陬人日	宗永	麟祥丈室	折1通		36.4	48.7
550			[書状] (新暦之祥光寿義につき)	(江戸時代)孟正月人日	麟祥院宗永	麟祥丈室	折1通		35.8	48.2
551			[書状] (御瑞世一件万端相済御礼につき)	(江戸時代~昭和20年)正月7日	惟琰	麟祥上方大和尚	折1通		30.4	43.8
552			[書状] (新年の嘉儀につき)	(江戸時代~昭和20年)孟正月人日	高乾院文蔚	麟祥堂頭老和尚	折1通		32.2	43.7
553			[書状] (年頭御祝詞につき)	(江戸時代~昭和20年)正月7日	小池市右衛門信英	麟祥院役僧中	折1通		31.2	43.2

整理番号	整理番号 (枝番)	整理番号 (枝番)	表題 (補題)	年代	差出者・作成者	受取者	形状点数	備考	大きさ (縦)	大きさ (横)
554			[書状] (正光寺焼失につき)	(江戸時代) 正月13日	祖春他1	麟祥堂上老和尚	折1通		32.6	41.8
555			[書状] (長老滞留につき)	(江戸時代) 仲夏11日	麟祥院副寺	天沢山副寺	状1通		18.9	88.7
556			[書状] (大任仰付につき)	(江戸時代~昭和20年) 10月7日	春嶽直直	麟祥堂頭老和尚	折1通		31.5	58.8
557			[書状] (上京時の御礼につき)	(江戸時代~昭和20年) 5月28日	宗鑑	麟祥堂頂老和尚	折1通		32.0	44.0
558			[書状] (相続調達金相企につき)	(江戸時代) 初冬13日	麟祥院宗永	麟祥老和尚	状1通		18.1	219.4
559			[書状] (兼て御沙汰あるにつき)	(江戸時代) 閏正月7日	(瀧川) 権十郎	悦堂和尚	状1通	532 関連	15.7	115.8
560			[書状] (御殿塔主職袈裟歎願一条等につき)	(江戸時代) 10月7日	智勝院祖戒他3	麟祥丈室	状1通		19.2	224.1
561			[書状] (合力御断につき)	(江戸時代) 12月	(堀田家)	麟祥院	状1通	562 と関連	17.5	122.0
562			[書状] (合力御断につき)	(江戸時代)	(稲葉家)	麟祥院	状1通	561 と関連	17.2	116.3
563			(破損所修復金寄附につき口達)	(江戸時代) 6月		麟祥院	状1枚		17.2	125.2
564			[書状] (当領打続き不作につき)	(江戸時代) 孟春8日			状1通		16.5	29.2
565			[書状] (御頼の品進上につき)	(江戸時代~昭和20年) 9月22日	道能	天沢方丈老和尚	状1通		32.8	42.2
566	1		[書状] (金子为替等指上につき)	(江戸時代) 7月朔日	宗永	麟祥院老和尚	状1通	566-2に包まれる	16.6	148.1
566	2		[包紙] (ウハ書「九拜謹上麟祥老和尚/花園麟祥院宗永」)	((江戸時代) 7月朔日)			包紙1点	566-1を包む ウハ書対面逆向きに「九拜謹上麟祥老和尚侍司/天沢山文雅」とあり	17.7	6.6
567	1		[書状] (鳳暦之嘉祥につき)	(江戸時代) 孟正月人日	宗永	麟祥丈室	折1通	567-2に包まれる	35.2	48.5
567	2		[包紙] (ウハ書「九拜麟祥丈室侍右/麟祥小隠宗永」)	((江戸時代) 孟正月人日)			包紙1点	567-1を包む	18.4	7.2
568	1		[書状] (新年の嘉儀につき)	(江戸時代~昭和20年) 正月5日	京麟祥院知事	天沢山知事位	状1通	568-2に包まれる	17.8	78.3
568	2		[包紙] (ウハ書「湯嵩天沢山知事位/花園麟祥院知事」)	((江戸時代~昭和20年) 正月5日)			包紙1点	568-1を包む 「金子入」とあり	19.7	7.0
569	1		[書状] (國円国師初月忌につき)	(江戸時代) 壬戌2月10日	麟祥院宗瑞	麟祥丈室	状1通	569-2に包まれる	18.0	144.9
569	2		[包紙] (ウハ書「拜晋麟祥丈室侍右/麟祥院宗瑞」)	((江戸時代) 壬戌2月10日)			包紙1点	569-1を包む	22.2	9.8
570	1		[書状] (大教院臨濟派兩院精勤混却につき)	(明治時代~昭和20年) 9月20日	円蔵寺住職沖津忠室	天沢山恩師堂頂老和尚	折1通	虫損甚 570-2と同封	30.0	40.6
570	2		記 (別紙免職遷化居兩用につき)	(明治時代~昭和20年) 9月30日	忠室	天沢山知事高徒禪師	状1通	570-1と同封	15.0	20.3
571	1		拜請 (大乘院殿前四品融明慈証大居士仏事につき)	(江戸時代~昭和20年)	天眼寺智由	麟祥老和尚	状1枚	571-3に包まれる	16.1	15.4
571	2		奠湯 (大乘院殿前四品融明慈証大居士)	(江戸時代~昭和20年)			状1枚	571-3に包まれる	16.0	9.2
571	3		[包紙] (ウハ書「欽上麟祥老和尚侍右/智由九拜」)	(江戸時代~昭和20年)			包紙1点	571-1・2一括	17.4	8.3
572			借入金証文之事 (当山御入院入用拝借につき)	天保9年7月	靈樹院他2	柏木村又四郎	状1枚		33.2	48.0

整理番号	整理番号 (枝番)	整理番号 (枝番)	表題(補題)	年代	差出者・作成者	受取者	形状点数	備考	大きさ (縦)	大きさ (横)
573			預り申金子之事(要用につき)	天保12年 正月	江府湯島預主 麟祥院	京花園麟祥院 取次	状1枚		32.4	46.0
574			覚(建仁寺垣請負金之内受取)	(江戸時代) 9月7日	大工善四郎	天沢山納所	状1枚		24.8	20.6
575			覚(建仁寺垣御請負金受取につ き)	(江戸時代) 8月27日	大工善四郎	天沢山納所	状1枚		24.8	24.2
576			覚(柵等請負につき)	(江戸時代) 寅8月19日	鷹甚八	大工善四郎	状1枚		27.8	32.6
577			覚(御屏風修復代金請取)	(江戸時代 ~昭和20年) 寅9月8日	早津佐兵衛	天沢山納所	状1枚	592と関連	15.0	33.6
578			麟祥院領御検地之上出高被下置 之候御書付之写	(宝永4年 カ)亥8月 9日			状1枚		21.0	49.7
579			控(稲葉丹後守へ用立申金子覚)	天保14年 12月24日	役僧宗悟他1		状1枚		16.0	26.2
580			(本末寺名帳差出方仰出)	(明治3年) 庚午8月	民部省	麟祥院	状1枚		19.7	71.2
581			覚(表御門前通り建仁寺垣仕様御 注文)	(江戸時 代)8月	大工善四郎	天沢山納所	状1枚		24.8	67.2
582			奉願口上覚(寺領境紛敷儀につ き)	享保2年 2月	麟祥院	朽木民部少輔・ 石川近江守 役人中	状1枚		21.0	74.0
583			(遠御成之節御膳所寺院につき触 書写)	(江戸時 代)			状1枚		18.2	66.5
584			覚(御宮殿御簾等仕様書)	(江戸時代 ~昭和20年)	御祭簾師追沼 八五郎		状1枚		30.3	46.1
585			覚(材木直段書上)	(江戸時代) 8月30日	河内屋五兵衛	大工善四郎	状1枚		13.8	66.0
586			御届口上之覚(日光山社参為被遊 候につき伺書)	(安永5年) 丙申4月2日	麟祥院代役僧願 神院他1	寺社奉行所役 人中	状1枚		16.8	61.8
587			口上之覚(日光御社参につき鳴物 茂相止候哉御伺)	(江戸時 代)	霊樹院他1	寺社奉行役人 中	状1枚		15.9	64.5
588			前往位籍	(江戸時代 ~昭和20年)			状2枚		16.0	41.6
589			金牛院相続互借会仕法	(江戸時代 ~昭和20年)			状1枚		31.4	43.1
590			(堀田家由緒)	(江戸時代 ~昭和20年)			状1枚		27.8	41.0
591	1		[書状](秋来登山につき)	明治16年 9月3日	麟祥院南谷	天沢笏室老和 尚	状1通	591-2に入る	21.1	57.2
591	2		[封筒](ウハ書表面「東京本郷区 龍岡町三十番地麟祥院丈室親辰 ヲ乞ノ脇阪南谷」、裏面「京都府 山城葛野郡花園村臨濟宗妙心寺 派大教院」)	(明治16年 9月3日)			包紙1点	591-1を入れる	18.5	6.8
592			覚(手間代等其外代金請取)	(江戸時代 ~昭和20年) 9月6日	早津佐兵衛	天沢山納所	状1枚		15.2	173.4
593			建議書(開山国師大遠諱大法会準 備委員会会議ノ開会につき)	明治40年 11月19日	下野国本派一等 地善徒寺住職柴 田直孝	開山国師大遠 諱準備総裁鈴 木宣黙他1	豎1冊		23.5	17.5
594			[書状](龍興高徒松禪人帰国につ き)	(江戸時代 ~昭和20年) 9月5日	玄節	天香上方老和 尚	折1通		32.0	45.2
595			[書状](本師老大師大多会につ き)	(江戸時代 ~昭和20年) 12月14日	玄節	天香笏室老和 尚	状1通		31.7	45.3
596			(調達金請取)	天保12年 12月	麟祥院勘定元	芳心知事	状1枚	包紙と本 紙が紙繕 りて綴ら れる	32.0	53.2
597			差上申一札之事(捨子貫請養女に つき)	天保8年 10月	水野出羽守内貫 主遠藤長造・親 類川上庄兵衛	天沢山役人中	状1枚		30.4	41.6
598			書付(寛宗座元病氣相成寺役難被 相勤につき)	(江戸時 代)3月			状1枚		17.2	49.8
599			玄照軒再建積金請取	天保4年 2月	京麟祥院知事	天沢知事	横1冊	包紙とと もに綴ら れる	31.6	58.9
600	1		[書状](今般瑞世興行致衆望候に つき)	(江戸時 代)甲午 10月28日	雲祥院文湊他7	麟祥丈室	状1通	600-2に包 まれる	19.2	140.7

整理番号	整理番号 (枝番)	整理番号 (枝番)	表題(補題)	年代	差出者・作成者	受取者	形状点数	備考	大きさ (縦)	大きさ (横)
600	2		[包紙](ウハ書「麟祥院丈室／亀仙軒了義・雲祥院文溟」)	((江戸時代) 甲午10月28日)			包紙1点	600-1を包む	21.0	8.4
601			口上(柏木村一郷高反別相直り候につき)	(江戸時代～明治初年) 12月15日	紋右衛門	役所	状1枚		15.6	39.8
602	1		口上(長兵衛江御手当米御免につき)	(江戸時代～昭和20年) (巳年カ) 12月15日			状1枚		15.5	14.8
602	2		[添書](別紙調書控として写すため預り願)	(江戸時代～昭和20年) 巳12月15日	紋右衛門	上	状1枚		15.5	12.8
603			覚(下駒込村柏木村取納金届)	(明治4年) 未7月12日	麟祥院	社寺裁判所	状1枚		16.3	18.2
604			覚(受取につき)	(明治時代～昭和20年) 12月25日	徳兵衛	天沢山納所	状1枚		13.7	21.5
605			(皆済目録)	(明治3年) 庚午12月24日	下駒込村組頭河村利八	地頭	状1枚		24.4	34.3
606			(妙林寺千駄木下町百姓地買受住居扣)	(明治時代)			状1枚		16.6	7.9
607			(下駒込村去辰巳年式ケ年高掛り諸役等相納候御尋につき回答)	(明治時代)	麟祥院	郷村掛役人中	状1枚		23.6	31.2
608			触書(孝明天皇御祭典執行につき)	(明治3年) 庚午12月	東京府		状1枚		24.0	33.8
609			口上書(妙林寺廃寺につき)	(明治時代)			状1枚		24.4	33.2
610	1		(駒込村年貢米算用)	(江戸時代～明治初年)			状1枚	「五十六俵」とあり	15.8	49.8
610	2		(駒込村小笠原抱屋敷反別)	(江戸時代～明治初年)			状1枚	「覚書共」とあり	15.8	12.0
610	3		(駒込村千駄木道坂年貢米算用)	(江戸時代～明治初年)			状1枚	付箋あり	15.8	44.5
611			[書状](八丁堀御助勢相成不申につき)	(江戸時代～昭和20年) 大晦日	金六	初江	状1通		15.6	71.1
612			[書状](八丁堀御家内江差上物につき)	(江戸時代) 3月30日	金八	初江	状1通		15.7	92.1
613			[書状](御暮方御返事につき)	(江戸時代) 10月2日	金八	初島	状1通		16.0	54.5
614			[書状](先月中の様へ二品差上候につき)	(江戸時代～昭和20年)	金八	初江	状1通		16.8	22.0
615			[書状](池上江御遣被成候由につき)	(江戸時代～昭和20年) 3月29日	金八	初寫	状1通		16.0	40.8
616			[書状](御悔御使者につき礼状)	(江戸時代～昭和20年)	田中	初嶋	状1通		16.2	54.2
617			[書状](大舟より御達来るにつき)	(江戸時代～昭和20年) 正月22日	金八	初しま	状1通		15.7	32.5
618			[書状](御悔御遣之品につき)	(江戸時代～昭和20年) 6月28日	金八	初江	状1通		15.6	117.0
619			[書状](年頭之御祝書拜見につき)	(江戸時代～昭和20年) 正月25日			折1通		32.4	40.5
620			覚(女着物値段勘定につき)	(江戸時代～昭和20年) 巳9月1日	山田屋		状1枚		12.8	40.2
622			在山中来賓記 附下山帰府道中記	文化5年 仲秋			横1冊		39.0	14.2
623			密道和尚改衣勸奨記録	天保5年 10月吉日	天沢山執事		豎1冊		24.8	17.0
624			[書状](弊隠頭海示寂につき)	(江戸時代) 7月7日		善応老和尚(興禪堂頭老和尚)	折1通		35.8	49.8
625			乍恐以書付奉願上(御所持地譲渡につき)	明治3年 7月8日	静岡藩高木幸次郎名代地守留次郎	東京府宅掛り役所	状1枚		38.8	25.4
626			差出申一札之事(千駄木妙林寺廃寺につき)	明治3年 6月	碑文谷円融寺	麟祥院役僧	状1枚		30.3	91.3
627			(麟祥院領村高書上)	(江戸時代～明治初年)			状1枚		24.4	64.7

整理番号	整理番号 (枝番)	整理番号 (枝番)	表題(補題)	年代	差出者・作成者	受取者	形状点数	備考	大きさ (縦)	大きさ (横)
628			出頭令状	(明治時代 ~昭和20年) 8月17日	東京府郷村掛	麟祥院	状1枚		15.8	27.6
629			妙心派下府内門中役寺名刹	(江戸時代 ~昭和20年)			状1枚		17.6	205.0
630			(三日御廻覚)	(江戸時代)			状1枚		16.4	67.6
631			[書状](貴利経堂御建立等につき)	(江戸時代 ~昭和20年) 仲冬21日	玉泉庵宗仁	麟祥丈室	状1通		16.4	76.5
632			譲渡証文写	安永8年 3月	上州松井田崇徳 寺他2	麟祥院	豎1冊		28.0	20.6
633			成林庵願書類	享和3年 12月	天沢山		豎1冊	「七ノ箇入 三冊之内」 とあり	24.6	17.2
634			庵号御届洩につき記載願	明治15年 6月	麟祥院天沢周岳 他1	東京府知事	豎1冊		22.6	15.4
635			借地証文之事	安永4年 正月	西葛西隅田村巳 之助	成林庵	状1枚		31.8	44.6
636			入置申質物田地証文之写	正徳3年 極月27日	隅田村地主名主 藤治郎	吉三郎	状1枚		33.0	47.6
637			譲請候一札之事	安永8年 3月	麟祥院他1	上州松井田山 崇徳寺	状1枚		31.2	43.4
638			(末庵成林庵永々尼僧庵ニ可被致 候につき覚)	寛政5年 5月	天沢山	智貞禪尼	状1枚		33.0	42.0
639			入置申証文之事(田畠屋敷質物証 文)	貞享元年 11月23日	須田村地主伝兵 衛他10	お千代殿	状1枚		29.5	43.0
640			入置申質物田地証文之事	宝永6年 12月25日	隅田村旧地主伝 三郎	山堂長老	状1枚		29.6	42.8
641			入置申質物田地証文之事	宝永元年 12月3日	隅田村地主伝三 郎	山堂長老	状1枚		29.6	42.6
642	1		入置申田地質物証文之事	享保7年 2月8日	隅田村田地主藤 次郎他6	成林庵	状1枚		42.0	42.5
642	2		入置申田地質物証文之事(写)	享保7年 2月8日	隅田村田地主藤 次郎他6	成林庵	状1枚	写本	29.5	33.0
643			入置申田地質物証文之事(写)	享保7年 2月8日	田地主藤次郎他6	成林庵	状1枚	写本	29.6	42.6
644			一札之事(成林庵世話方につき)	文化12年 3月13日	総州寺内光福寺	麟祥院	状1枚		32.8	47.8
645			(成林庵抱屋鋪図并成林庵起立 書)	安政5年 12月	麟祥院代官豊田 介右衛門	普請方役所	状1枚		28.0	95.2
646			奉願上候口上覚(成林庵ニ麟祥庵 江譲渡度につき)	(江戸時代) 8月19日	光福寺	駒込勝林寺徒 弟中	状1枚		28.2	107.8
647			抱屋鋪御改につき書上帳扣	寛政5年 2月	西葛西郡隅田村 名主逸平他2	菅沼安十郎	豎1冊		24.1	17.0
648	1		差出申一札之事(千駄木妙林寺廢 寺につき)	明治3年 6月	谷中惣持院	麟祥院役僧役 人	状1枚	648-2に包 まれる	30.3	33.0
648	2		[包紙](ウハ書「谷中惣持院」)	(明治3年 6月)			包紙1点	648-1を包 む	32.3	5.8
649	1		差上申一札之事(妙林寺檀方惣代 池端七軒野勘次 郎店金太郎)	明治5年 6月	妙林寺檀方惣代 池端七軒野勘次 郎店金太郎	麟祥院役僧役 人	状1枚	649-2に包 まれる	30.3	37.5
649	2		[包紙](ウハ書「妙林寺檀方惣代 金太郎」)	(明治5年 6月)			包紙1点	649-1を包 む	32.0	6.5
650	1		乍恐以書付奉申上候(妙林寺廢寺 之節年貢諸役出銀立替金につき)	明治3年 6月	下駒込村組頭利 八	地頭所	状1枚	650-2に包 まれる	30.4	39.0
650	2		[包紙](ウハ書「下駒込村組頭利 八」)	(明治3年 6月)			包紙1点	650-1を包 む	32.4	5.5
651			駒込村御朱印式百石之内御用地 ニ被召上候覚	延享3年 2月	駒込村名主甚右 衛門	小沢太郎左衛 門	状1枚		28.2	71.0
652			(麟祥院領宝永検地高書上ケ)	宝永5年 3月	麟祥院		状1枚		29.2	118.2
653	1		[書状](隠居弘福寺へ参詣延期に つき)	(江戸時代) 8月10日	水島行衛他1	麟祥院主	状1通	653-2と同 封	15.3	64.1
653	2		[書状](別書長徳様へ御談合につ き)	(明治時代 ~昭和20年)			状1通	653-1と同 封 追って 書きか	15.2	22.8
654			覚(百ヶ日回向料等献上につき)	(明治時代 ~昭和20年) 6月	八木弘		状1枚		15.6	22.7
655			(境稲荷社氏子氏名につき御届 書)	(明治時代 ~昭和20年) 5月31日	麟祥院		状1枚		24.0	28.0

整理番号	整理番号 (枝番)	整理番号 (枝番)	表題 (補題)	年代	差出者・作成者	受取者	形状点数	備考	大きさ (縦)	大きさ (横)
656			奉願上口上書 (勝林寺座元継席につき)	明治5年 8月12日	勝林寺徒弟惣代 天昭寺他1	本崎執事禅師	状1枚	下書き	24.4	26.4
657			(証書調之尋問有之につき御達書)	(明治時代 ~昭和20年)	第四区役所	小五区扱所	状1枚		15.2	30.4
658			口述 (昨日座頭様々御尋につき)	(江戸時代 ~昭和20年) 8月11日	金龍寺	天沢山	状1枚		16.0	40.0
659			[書状] (手形ニ而金子送金につき)	(江戸時代 ~昭和20年) 9月8日			状1通		14.5	36.0
660			(祠堂金取扱之儀につき覚書)	(江戸時代 ~昭和20年)			状1枚		24.4	24.8
661			[金封] (薫料金百疋)	(江戸時代 ~昭和20年)	岸田誠蔵		包紙1点		17.3	11.8
662			(拝借品書)	(江戸時代 ~昭和20年) 10月8日	妙心局	天沢山	状1枚		16.2	35.4
663			覚 (紫幕等御戻しにつき)	(江戸時代) 12月30日	小川町□如	麟祥院納所	状1枚		14.2	56.3
664			(各院本山之識別紙雛形之通り被致度達書写)	(明治3年) 庚午7月18日	東京府役所		状1枚		16.8	34.8
665			(寺院境内之調書につき雛形)	(江戸時代 ~昭和20年)			状1枚		16.0	25.2
666			[書状] (坪数書類認方につき)	(江戸時代 ~昭和20年) 4月16日	豊明	天沢	状1通	付箋1点 付属	18.0	16.7
667	1		記 (崇賢院様 27 回忌回向金 1 円 50 銭受取)	(明治時代 ~昭和20年)			状1枚		15.6	14.2
667	2		(初穂金 1 朱受取証)	(江戸時代 ~明治初年) 5月25日	扱処		状1枚		15.8	9.8
669			古巖座元追贈結算帳	安政6年 2月	臥龍庵	泊船軒知事	豎1冊		41.8	15.6
670			借入金証文之事	天保12年 12月24日	麟祥院	いわ後見伝蔵	状1枚		33.2	46.7
671			議定盟約書 (宗風釐正之儀につき)	明治9年 2月26日	麟祥院嶧陽他 6	徒弟中	状1枚		27.2	38.8
672	1		奉差上奉公人請状之事	明治11年 5月	駒込肴町請人藤 本治助・同町人 主荒井茂三郎	麟祥院納所	状1枚		31.6	43.8
672	2		奉差上奉公人請状之事	明治13年 3月	駒込肴町住荒井 茂三郎	麟祥院役僧中	状1枚		30.0	43.2
673			差上申奉公人請状之事	明治14年 6月	駒込肴町請人藤 本治助・駒込追分 町人主笹間平蔵	麟祥院	状1枚		29.5	41.8
674			覚 (金子受取につき)	(天保6年 カ)未8月 28日	柏木村紋右衛門	豊田助右衛門	状1枚		23.8	26.8
675			覚 (杉材代金)	(天保6年 カ)閏7月 16日	田中屋彦太郎	天沢山	状1枚		15.4	55.6
676			覚 (檜材代金請取)	(天保6年 カ)閏7月 19日	田中屋彦太郎	天沢山納所	状1枚		16.3	62.5
677			覚 (諸材代金請取)	(天保6年 カ)未12 月11日	田中屋彦太郎	天沢山	状1枚		15.3	136.3
678			覚 (諸材木代金請取)	(天保6年 カ)未3月 12日	田中屋彦太郎	天沢山納所	状1枚		16.4	72.4
679			覚 (諸材木運搬代金請取)	(天保6年 カ)未12 月11日	車屋金蔵	天沢山納所	状1枚		25.2	98.2
680			(材木不足分書上覚)	(天保6年カ)			状1枚		16.4	75.0
681			預り申金子之事	慶応3年 12月	下倉旨元・佐藤 三吾・大岡半之 允・香川清作・ 長村源次兵衛	麟祥院役僧他 1	状1枚		16.0	35.0
682			覚 (槻材代金請取)	(天保6年 カ)未12 月26日	田中屋彦太郎	天沢山	状1枚		15.3	35.8

整理番号	整理番号 (枝番)	整理番号 (枝番)	表題 (補題)	年代	差出者・作成者	受取者	形状点数	備考	大きさ (縦)	大きさ (横)
683			覚 (諸材木代金)	(天保6年カ) 閏7月15日	田中屋彦太郎	天沢山	状1枚		15.2	56.8
684			御届口上書 (消火不始末につき)	明治8年5月7日	天沢嶧陽	本郷警察第四分庁	状1枚		25.2	34.0
685			覚 (諸材木代金請取)	(天保6年カ) 未3月11日	田中屋彦太郎	天沢山納所	状1枚		15.2	56.2
686			覚 (諸材木船ちん水揚料受取)	(天保6年カ) 未3月18日	車屋金蔵	天沢山納所	状1枚		15.0	26.6
687			送状之事 (取替木之分)	(天保6年カ) 未3月15日	田中屋彦太郎	天沢山納所	状1枚		15.4	41.0
688			覚 (車力代請取)	(天保6年カ) 未3月15日	車屋金蔵	天沢山納所	状1枚		16.1	22.8
689			六月十三日御触写 (府下寄留人江鑑札相渡候につき)	(明治時代~昭和20年) 6月20日	麟祥院		状1枚		23.6	33.2
690			記 (葉書代金領取書)	大正4年9月9日	瓢屋商店	天沢山	状1枚		24.0	15.6
691			証 (御資助金受取)	(明治)38年12月28日	松井半珠	天沢老導師	状1枚		17.2	32.3
692			(村高井御支配取調書雛形)	(明治時代~昭和20年) 4月15日	東京府		状1枚		15.4	34.0
693			口代 (田代玄蕃頭様死去により仏事御勤めにつき)	(天保7年カ) 8月18日	崇信	麟祥院老和尚	状1枚		16.4	37.6
694	1		福田会慈恵金受取証	明治20年7月19日	三井銀行	天沢周岳	状1枚		16.2	14.6
694	2		福田会慈恵金受取証	明治23年12月10日	東京三井銀行	天沢文雅	状1枚		16.2	14.7
694	3		福田会慈恵金受取証	明治24年1月29日	東京第一国立銀行	天沢文雅	状1枚		16.4	14.7
694	4		福田会慈恵金受取証	明治24年4月4日	東京第一国立銀行	天沢文雅	状1枚		16.2	14.8
694	5		[封筒] (上書「天沢文雅殿」)	(明治時代~昭和20年)			封筒1点	裏面に福田会のスタンプあり	7.8	22.2
695			毎歳香資受領証	明治30年12月15日	本山妙心寺会計部	麟祥院	状1枚		12.0	13.4
696			受領証 (特別義財)	明治31年1月30日	本山妙心寺会計部	麟祥院	状1枚		18.6	25.0
697			拝借証 (虚堂録拝借につき)	慶応3年4月8日	泊船軒	天沢山知事	状1枚		16.3	26.4
698			(調書帳式冊持参につき覚)	(江戸時代~昭和20年) 11月12日	天沢山	足立	状1枚		14.2	24.2
699			覚 (駒込村高につき)	(明治2年) 巳4月	駒込村名主国太郎		状1枚		24.6	34.3
700			(大教院建築官許ヲ蒙リ地所拝借之儀につき)	(明治5年) 壬申9月			状1枚		24.5	21.0
701			[書状] (官許之上登山散請住山勸奨につき)	嘉永5年閏2月朔日	雲祥院他 6	麟祥丈室	状1通		20.0	216.1
702	1		[尺牘] (私祖梁州庵三七之忌につき)	(江戸時代~昭和20年) 仲秋28日	曹溪瑞林玄広	麟祥堂頭和尚	状1通	702-2に包まれる	27.8	44.8
702	2		[包紙] (ウハ書「謹奉麟祥堂頭和尚侍局/曹溪寺瑞林玄広九拜」)	(江戸時代~昭和20年) 仲秋28日			包紙1点	702-1を包む	28.8	5.4
703	1		[尺牘] (寂光大和尚三七之嚴諱につき)	(宝暦2年) 仲秋28日	頑海慈湛	曹谿堂上和尚	状1通	703-2に包まれる	27.0	56.5
703	2		[包紙] (ウハ書「奉復曹溪堂上和尚猊座下/頑海慈湛九拜」)	((宝暦12年) 仲秋28日)			包紙1点	703-1を包む	28.7	6.8
704			[尺牘] (転位許可につき)	元禄14年6月19日	麟祥院祖竺他 1	天球院	状1通		27.3	56.1
705	1		[尺牘] (先老大和尚三七之嚴忌につき)	(宝暦12年) 季秋初2日	麟祥頑海慈湛	東禅新命和尚	状1通	705-2に包まれる	37.3	56.8
705	2		[包紙] (ウハ書「復東禅新命和尚侍側/麟祥院頑海慈湛九拜」)	((宝暦12年) 季秋初2日)			包紙1点	705-1を包む	28.8	5.7

整理番号	整理番号 (枝番)	整理番号 (枝番)	表題(補題)	年代	差出者・作成者	受取者	形状点数	備考	大きさ (縦)	大きさ (横)
706			玄照軒再建積金請取	天保4年 2月	京麟祥院勘定元	桃林寺知事	状1枚		31.8	58.0
707	1		[書状](祠堂金拝借につき)	(江戸時代)臘月 28日	京麟祥院宗永	麟祥丈室	状1通	707-2同封	16.1	107.2
707	2		内啓(金300両差引125両につき)	(江戸時代)臘月 28日			状1枚	707-1同封	16.2	25.3
707	3		[包紙](ウハ書「江府湯嶋天沢山急用/京花園麟祥院」)	((江戸時代)臘月 29日)			包紙1点	707-1・2一括後筆「十二月廿九日朝出、正月八日着、六日切賃相済」とあり	18.3	7.2
708	1		[書状](仏殿資金上納祝辞につき)	(天保5年)孟正月3日	麟祥院宗永	麟祥丈室侍者	折1通	708-1~4同封	36.6	48.9
708	2		[書状](仏殿資金上納につき)	(天保5年)正月3日	麟祥院	天沢山侍者	状1通	708-1~4同封	17.3	88.7
708	3		覚(金式拾五両上納につき)	天保4年12月	麟祥院	江府麟祥院侍者	状1枚	708-1~4同封	17.2	31.1
708	4		覚(金参百両仏殿資助納等につき)	(天保4年)12月			状1枚	708-1~4同封	17.3	43.6
708	5		[包紙](ウハ書「祝上九拜麟祥丈室侍右/花園麟祥院宗永」)	(天保5年)正月14日			包紙1点	708-1~4一括後筆「正月十四日着」とあり綴じ紐あり	23.3	8.0
709	1		[書状](登山参内相催されるにつき)	(江戸時代)正月21日	麟祥院宗永	麟祥丈室	状1通	709-1に包まれる	17.8	212.9
709	2		[包紙](ウハ書「拜晋麟祥丈室侍右/花園麟祥院宗永」)	((江戸時代)正月21日)			包紙1点	709-2を包む	19.4	8.5
710	1		[書状](登山入寺参内勸奨につき)	((江戸時代)正月21日)	瓊林院玄郁他6	麟祥丈室	状1通	710-2に包まれる	19.1	179.2
710	2		[包紙](ウハ書「麟祥丈室侍右/雲祥院了義・瓊林院玄郁」)	((江戸時代)正月21日)			包紙1点	710-1を包む	21.4	8.7
711			[書状](密道座元出世につき)	(江戸時代)		(稲葉家)	状1通	端裏書に「稲葉家」とあり	18.4	91.1
712			[書状](密道座元出世ならびに経蔵再建中のため上京参内延引申入れにつき)	(江戸時代)3月2日	田村庄左衛門利執他4	麟祥院	状1通	端裏書に「堀田家」とあり	14.7	414.4
713			[書状](退耕大和尚遷化につき)	(江戸時代~昭和20年)初冬22日	麟祥院宗仁	麟祥丈室	折1通		36.3	49.0
714	1		[書状](御達書之趣承知につき)	(明治時代~昭和20年)12月1日	文雅	松源老和尚	状1通	714-2・714-3と同内容	15.6	70.2
714	2		[書状](御達書之趣承知につき)	(明治時代~昭和20年)12月1日	文雅	松源老和尚	状1通	714-1・714-3と同内容	15.7	55.6
714	3		[書状](御達書之趣承知につき) [断簡]	(明治時代~昭和20年)			状1通	後欠	15.7	24.0
715			[書状](寒中御伺につき)	(江戸時代)12月3日	霊樹院・願神院	瀧川彦次郎用人衆中	状1通		18.4	50.7
716			[書状](微涼童女回向代香につき)	(江戸時代~明治初年)5月14日	河合正五郎・梶田清左衛門	霊樹院・願神院	状1通		15.0	64.0
717			[書状](入院御祝物進上につき)	(江戸時代~明治初年)7月4日	河合正五郎・勝野彦兵衛・水野庄兵衛・梶田清左衛門	霊樹院・願神院	状1通		15.8	71.8
718			[書状](微涼童女年回につき)	(江戸時代~明治初年)6月14日	河合正五郎・勝野彦兵衛・水野庄兵衛・梶田清左衛門	霊樹院・願神院	状1通		16.0	59.9
719			口上之覚(類焼之砌旧記焼失につき)	(江戸時代~昭和20年)			状1枚	下書き	18.1	43.0
720	1		覚(微涼童女四十七回忌につき)	(江戸時代~明治初年)5月14日			状1枚	720-2と同封	15.6	30.2

整理番号	整理番号 (枝番)	整理番号 (枝番)	表題 (補題)	年代	差出者・作成者	受取者	形状点数	備考	大きさ (縦)	大きさ (横)
720	2		[書状] (微涼童女回向代香につき)	(江戸時代 ~明治初年 5月14日)	河合正五郎・梶 田清左衛門	靈樹院・願神院	状1通	720-1と同 封	15.0	31.1
721	1		(暑中見廻方之覚)	(江戸時代)			状1枚	721-2と同 封	16.2	94.2
721	2		(家中廻)	(江戸時代)			状1枚	721-1と同 封	16.4	59.9
722			[書状] (成林庵主の御礼につき)	(江戸時代 ~昭和20年)	周楳	麟祥院老和尚	折1通		33.8	47.7
723			被申渡書 (日御崎社修復勸化御免 につき)	(江戸時代) 子8月		出雲国日御崎 神主三位檢校	状1枚		17.2	112.8
724			[書状] (餅を献ずるにつき)	(江戸時代 ~昭和20年) 小春29日			状1通		15.6	30.2
725			達 (酒造米高書出方につき)	(江戸時代 ~昭和20年)			状1枚		17.5	65.0
726			覚 (堀家由緒書)	(江戸時代 ~昭和20年)			状1枚		15.2	22.2
750	1		[書状] (貴地滞留御礼につき)	(江戸時代) 仲夏11日	宗永 (京花園麟 祥院)	麟祥丈室	折1通	750-2に包 まれる	36.2	49.4
750	2		[包紙] (ウハ書「九拜上麟祥丈室 侍右/京花園麟祥院宗永」)	((江戸時代) 仲夏11日)			包紙1点	750-1を包 む	20.0	7.7
751	1		[書状] (貴山滞在中につき)	(江戸時代) 11月21日	宗永	麟祥丈室	折1通	751-2に包 まれる	35.5	48.0
751	2		[包紙] (ウハ書「九拜上麟祥丈室 侍右/花園麟祥院宗永」)	((江戸時代) 11月21日)			包紙1点	751-1を包 む	24.4	7.6
752	1		[書状案] (大納言様御機嫌伺とし て海鮮百枚呈上につき)	(明治2年 カ)巳2月	麟祥院暉陽	小山式部・俣 野右近	折1通	下書き 752-2~3 と同内容	30.2	40.0
752	2		[書状] (大納言様御機嫌伺とし て海鮮百枚呈上につき)	(明治2年 カ)巳2月	麟祥院暉陽	小山式部・俣 野右近	折1通	752-1・3 と同内容	39.0	52.4
752	3		[書状] (大納言様御機嫌伺とし て海鮮百枚呈上につき)	(明治2年 カ)巳2月 18日	麟祥院暉陽	小山式部・俣 野右近	折1通	752-1~2 と同内容	39.6	52.7
753	1		[書状] (大納言様に春日局由緒等 申上につき)	(明治2年 カ)巳2月	麟祥院暉陽	小山式部・俣 野右近	状1通	753-2に包 まれる	16.0	66.4
753	2		[包紙] (上書「小山式部様・俣野 近右(ママ)様/東京府麟祥院」)	((明治2 年カ)巳2 月)			包紙1点	753-1を包 む 後筆 「西三条殿 へ差出候書 扣」とあり	16.5	7.4
754			別啓 (金子調達につき)	(江戸時代 ~昭和20年)			状1枚		17.4	30.5
755			[書状] (年甫の賀詞につき)	(江戸時代 ~昭和20年) 孟臘入日	宗材	天沢堂頭老和 尚	折1通		33.8	43.0
756			[書状] (金子借用につき)	(江戸時代 ~明治初年) 11月21日			状1通		16.9	105.1
757			[書状] (諸堂修復金につき)	(江戸時代) 晩春晦日	宗悟	大通老和尚他 5	状1通		16.0	94.5
758			[書状] (松平伊賀守達書廻達につ き)	(江戸時代) 11月29日	南讓	麟祥老和尚	状1通		15.5	96.1
759			(諸寺社御代替御祝儀物献上御礼 心得方につき口達)	(天保8年) 2月27日			状1枚		17.6	107.1
760			(本山妙心寺取調書上)	(明治時代 ~昭和20年)	麟祥院		綴1部		24.4	17.2
761			(見舞記録帳)	(江戸時代 ~昭和20年)			横1冊		12.0	32.4
762			(戒脈書)	(明治時代 ~昭和20年)		文雅禪士	状1枚		31.2	45.2
763			(戒名書)	(明治時代 ~昭和20年)			状1枚		24.2	10.2
764			(村高覚)	(江戸時代 ~明治初年)			状1枚		11.9	6.0
765			(村高年貢米永覚)	(江戸時代 ~明治初年)			状1枚		12.2	33.6
766			(田畑反別取永覚)	(江戸時代 ~昭和初年)			状1枚		23.5	33.5
767			(検地以前駒込村之内上地覚)	(江戸時代 ~明治初年)			状1枚		12.0	33.5
768	1		改葬証	明治42年 7月14日	長坂直温	麟祥院	状1枚		24.8	33.6

整理番号	整理番号 (枝番)	整理番号 (枝番)	表題 (補題)	年代	差出者・作成者	受取者	形状点数	備考	大きさ (縦)	大きさ (横)
768	2		御届 (墓地合葬につき)	明治45年 7月7日	武光芳重	天沢文雅	状1枚		23.7	32.3
768	3		改葬届関係書類	明治40年 1月~	大井上輝前	麟祥院	綴1部		25.0	17.5
768	4		[書状] (十六羅漢拝借につき)	(江戸時代 ~昭和20年) 5月21日	丸山伝右衛門	天沢大君	状1通		16.2	61.0
768	5		口上 (達磨講式入品拝借につき)	(江戸時代 ~昭和20年) 6月17日	天眼春崖	天沢寺	状1枚		16.6	21.8
769			記 (金円借用につき)	明治19年 8月25日	麟祥院住職天沢 文雅代理奥田円 左衛門		状1枚	後欠	24.3	17.0
770	1	1	(麟祥院位牌堂修復につき銀寄贈 書付)	(嘉永元年 カ)		麟祥院	状1枚	770-1-2に 包まれる	17.7	38.2
770	1	2	[包紙] (ウハ書「書付」)	(嘉永2年 カ)			包紙1点	770-1-1を 包む	18.5	7.0
770	2	1	覚 (位牌堂請負につき)	(嘉永元年 カ)申9月	大工善四郎	天沢山役人中	状1枚	770-2-1に 包まれる	24.3	32.6
770	2	2	[包紙] (ウハ書「御絵図面」)	(嘉永元年 カ)申9月			包紙1点	770-2-1を 包む	17.8	6.7
770	3		覚 (位牌堂普請金5両請取)	(嘉永元年 カ)申12月	大工善四郎	天沢山役人中	状1枚		24.1	24.6
770	4		覚 (位牌堂普請金内金2両請取)	(嘉永2年 カ)西正 月晦日	大工善四郎	天沢山役人中	状1枚		24.1	23.2
770	5		覚 (左官代請取)	(江戸時代) 11月晦日	左官三左衛門	天沢山役僧	状1枚	継紙剥かれ	16.0	31.6
770	6		覚 (杉丸太其外請取)	(嘉永2年 カ)西4月	大工善四郎	天沢山役人中	状1枚	継紙剥かれ	20.4	39.2
770	7		[書状] (位牌堂助成金につき)	(嘉永元年 カ)6月11日	稲葉兵部少輔内 宮本為助	麟祥院役僧中	状1通		16.0	42.5
770	8		口上覚 (位牌堂修復出来につき)	(江戸時代) 5月晦日	天沢山	堀田備中守用 人中・稲葉長 門守用人中	状1枚		16.1	24.0
770	9		覚 (位牌堂請負金受取につき)	(嘉永元年 カ)申12 月28日	左官三左衛門	天沢山役人中	状1枚		16.8	24.6
770	10		覚 (位牌堂普請金15両請取)	(嘉永元年 カ)11月 20日	大工善四郎	天沢山役人中	状1枚		24.2	19.5
770	11		覚 (位牌堂増金請取につき)	(嘉永2年 カ)西7月 13日	左官三左衛門	天沢山役人中	状1枚		28.0	29.5
770	12	1	覚 (材料費等見積もりにつき)	(嘉永元年 カ)申9月	大工五郎兵衛	天沢山納所	状1枚	770-12-2 と同封	15.8	50.7
770	12	2	御位牌堂木口寄	嘉永元年 戊申9月 吉日			横1冊	770-12-1 と同封	34.5	12.7
770	12	3	[包紙] (ウハ書「積り書 保坂五 郎兵衛」)	(嘉永元 年戊申9 月吉日)			包紙1点	770-12-1・ 2一括	15.5	6.8
770	13	1	覚 (位牌堂手附金20両受取)	(嘉永元年 カ)申10 月6日	大工善四郎	天沢山役人中	状1枚	770-13-2 に包まれる	25.0	27.4
770	13	2	[包紙] (ウハ書「大工請取 壱 通」)	((嘉永元 年カ)申10 月6日)			包紙1点	770-13-1 を包む	17.3	6.2
770	14	1	口上書 (位牌堂修復につき助成 願)	(嘉永元年 カ)申10 月6日	麟祥院	土井大隅守 用人中	状1枚	770-14-2 に包まれる	16.5	55.7
770	14	2	[包紙] (ウハ書「口上書 湯寫麟 祥院」)	((嘉永元 年カ)申10 月6日)			包紙1点	770-14-1を 包む	18.0	7.2
770	15		覚 (内金受取)	(江戸時代) 巳6月14日	木引音吉	天沢寺役所	状1枚		16.0	44.0
770	16		覚 (代金請取)	(江戸時代) 6月8日	大和屋喜左衛門	天沢寺納所	状1枚		13.7	25.5
770	17		覚 (代金受取)	(江戸時代) 未6月14日	下駒込九左衛門	上	状1枚		15.5	38.0
770	18		覚 (代金受取)	(江戸時代) 未6月14日	石や弥兵衛	上	状1枚		14.4	25.8
770	19		覚 (代金受取)	(江戸時代) 3月29日	いせ屋忠右衛門	上	状1枚		15.7	33.7

整理番号	整理番号 (枝番)	整理番号 (枝番)	表題(補題)	年代	差出者・作成者	受取者	形状点数	備考	大きさ (縦)	大きさ (横)
770	20		覚(木小屋修復代金8両1分請取)	(嘉永2年 カ)3月7日	大工善四郎	天沢山役人中	状1枚		15.7	41.4
770	21	1	覚(土蔵据え直しにつき代金請求)	(嘉永元年カ) 申10月2日	石屋松五郎	役所	状1枚	770-21-2 に包まれる	24.7	33.7
770	21	2	[包紙](ウハ書「上」)	((嘉永元年カ) 申10月2日)			包紙1点	770-21-1 を包む	16.3	4.4
770	22		覚(つた代金受取)	(嘉永2年カ) 西2月4日	左官三左衛門	天沢山役人衆中	状1枚		16.0	36.0
770	23		覚(杉丸太其外代金書上)	(嘉永元年カ) 申12月	大工善四郎	天沢山	状1枚	印なし 控えか?	16.2	41.2
770	24		覚(位牌堂普請金内金2両受取)	(嘉永2年カ) 西3月晦日	大工善四郎	天沢山役中人	状1枚		24.0	23.9
770	25		覚(塀殻灰其外代金受取)	(江戸時代) 3月15日	いせや忠右衛門	天沢寺	状1枚		16.2	39.6
770	26		覚(位牌堂普請金2両受取)	(嘉永2年カ) 西3月17日	大工善四郎	天沢山役人中	状1枚		24.3	26.0
770	27		覚(位牌堂普請金2両受取)	(嘉永2年カ) 3月2日	大工善四郎	天沢山役人中	状1枚		24.4	34.9
770	28		[書状](土蔵屋根葺につき)	(江戸時代) 霜月晦日	瓦師源七	天沢山代官	状1通		15.8	36.5
770	29		覚(位牌堂請負内金内金受取)	(江戸時代) 3月晦日	瓦師源七代為吉	上	状1枚		14.0	22.5
770	30		覚(位牌堂屋根請負内金請取)	(江戸時代) 11月27日	瓦師源七	天沢山役僧中	状1枚		15.8	25.5
770	31		覚(土蔵石代其外代金請取)	(嘉永元年カ) 申12月26日	石屋松五郎	役所	状1枚		24.3	20.0
770	32		覚(つた代受取)	(嘉永2年カ) 西2月28日	左官三左衛門	天沢山役人衆中	状1枚		15.8	28.7
770	33		覚(縄代其外請取)	(嘉永元年カ) 申12月	いせや伊兵衛	天沢山納所	状1枚		15.5	30.2
770	34		御請負仕様書(位牌堂普請につき)	(嘉永元年カ) 申9月10日	瓦師源七	天沢山代官	状1枚		21.5	50.3
770	35	1	覚(代金納入割につき)	(江戸時代)			状1枚		16.2	35.0
770	35	2	覚(金子皆済につき)	(嘉永元年カ) 申12月	勝手方用所		状1枚		15.7	52.0
770	36		覚(位牌堂普請金2分受取)	(嘉永2年カ) 西5月4日	大工善四郎	天沢山役人中	状1枚		24.1	22.2
770	37		覚(代金請取)	(江戸時代) 霜月28日	大和屋喜左衛門	天沢寺用部屋	状1枚		16.2	26.5
770	38		覚(大豆代請取)	(嘉永2年カ) 西閏4月24日	三川屋三七	天沢寺納所	状1枚		15.7	25.0
770	39		覚(代金受取)	(嘉永2年カ) 閏4月20日	早津佐兵衛	天沢山納所	状1枚		16.9	23.0
770	40		[書状](位牌堂惣修復助成につき)	(嘉永2年カ) 7月4日	毛利淡路守内萩原総輔	麟祥院役僧中	状1通		15.4	69.9
770	41		覚(竹其外代金書上)	(江戸時代)			状1枚		14.1	22.0
770	42		覚(仏具修繕代金請取)	(江戸時代) 5月20日	大仏師茂兵衛	天沢山納所	状1枚		25.2	34.7
770	43		[書状](位牌所修復助成につき)	(嘉永元年カ) 8月29日	飯沼余左衛門ほか2	麟祥院役僧中	状1通		16.2	84.3
770	44		[書状](申談の儀により小川町屋敷まで出頭依頼につき)	(嘉永元年カ) 9月1日	八太惣右衛門・飯倉弾七・関口勘左衛門・井上六郎兵衛・古郡新兵衛	麟祥院	状1通		12.8	53.0
770	45		(布達の趣につき)	(江戸時代) 9月20日	興徳寺小隠願戒	天沢老大師	状1枚		15.0	15.5
770	46		[書状](位牌堂修復助力につき)	(嘉永元年カ) 10月13日	松平下総守内原田牧太	麟祥院	状1通		16.7	77.5
770	47		[袋](位牌堂一件書類)	(嘉永2年カ)			袋1点	770-1～ 770-46まで一括	21.0	15.0
771			(茶之間ほか僧名書上)	(江戸時代)			状1枚	継紙剥がれ	16.4	56.4
772			[短冊](初江様御返事入)	(江戸時代～ 昭和20年)	石橋金八	初江	状1枚	紙繕り付き	23.4	6.0
773			[包紙](初江様)	(江戸時代～ 昭和20年)	金八	初江	包紙1点		17.4	6.2

整理番号	整理番号 (枝番)	整理番号 (枝番)	表題 (補題)	年代	差出者・作成者	受取者	形状点数	備考	大きさ (縦)	大きさ (横)
774			[守札] (怪我除御守)	(江戸時代 ~昭和20年)	成林庵		守札1点		8.3	3.3
775			[断簡] (…山城国)	(江戸時代 ~昭和20年)			状1枚	虫損	17.6	3.3
776	1		[袋] (菜園畑火除立木雑木)	(江戸時代 ~昭和20年)			袋1点	静好堂(本郷四丁目御筆墨硯所)袋を転用	27.7	6.3
776	2		[金封] (ウハ書「東京湯嶋霊樹院 / 鶴岡県北川良慎 / 楮弊入)	(明治時代 ~昭和20年)	北川良慎	東京湯嶋霊樹院	袋1点	上部破れ	16.0	5.8
776	3		[金封] (金式朱)	(江戸時代 ~昭和20年)	長鍛治		袋1点		13.8	5.5
776	4		[袋] (雪洞)	(江戸時代 ~昭和20年)			袋1点	台形	23.2	10.7
776	5		[袋] (上九十二人 退二十人)	(江戸時代 ~昭和20年)			袋1点		23.6	16.4
776	6		[袋] (成林庵願)	(江戸時代 ~昭和20年)			袋1点		33.7	21.5
777	1		(住所氏名メモ)	(明治時代 ~昭和20年)			状1枚	深川佐賀町二丁目37番地堀田内依田紫衛	19.9	15.0
777	2		(養源寺住所メモ)	(明治時代 ~昭和20年)			状1枚		14.1	8.8
777	3		(住所氏名メモ)	(江戸時代 ~昭和20年)			状1枚	今井新右衛門倅仙太郎	16.5	11.2
778	1		[拝表] (瑞泉院青原)	(江戸時代 ~昭和20年)	瑞泉院青原		状1枚		16.0	6.0
778	2		[拝表] (南泉寺玄策)	(江戸時代 ~昭和20年)	南泉寺玄策		状1枚		19.5	6.2
778	3		[拝表] (禅活)	(江戸時代 ~昭和20年)	禅活		状1枚		32.1	6.8
778	4		[拝表] (台同)	(江戸時代 ~昭和20年)	台同		状1枚		31.7	6.1
778	5		[拝表] (道郁)	(江戸時代 ~昭和20年)	道郁		状1枚		31.8	6.7
779			(東海楚圭行年書付)	(明治6年)			状1枚		15.9	9.3
780			[断簡]	明治4年 12月	麟祥院		状1枚		27.2	14.4
781	1		[拝表] (内倉嘉右衛門)	(明治時代 ~昭和20年)			状1枚		19.2	5.2
781	2		[拝表] (荒井小高母)	(江戸時代 ~昭和20年)			状1枚		19.8	3.7
782			(店借中嶋源次郎住所書付)	(江戸時代 ~昭和20年)			状1枚		17.1	16.5
783			(泰栄院殿・徳雲院殿忌日書付)	(江戸時代 ~昭和20年)			状1枚		15.9	12.5
784			口演	(江戸時代 ~昭和20年)			状1枚	門番人・下男・年齢などが記される	13.7	8.1
A-001	1		[手札] (明 11 日登城につき伺申上)	(江戸時代)	麟祥院		状1枚		16.7	5.7
A-001	2		[手札] (朱印状拝領につき御礼参上)	(江戸時代)	湯島麟祥院		状1枚		17.3	5.9
A-001	3	1	[手札] (代替わりにつき御礼参上)	(江戸時代)	湯島麟祥院		状1枚		16.7	5.8
A-001	3	2	[手札] (代替わりにつき御礼参上)	(江戸時代)	天澤山		状1枚		16.7	5.7
A-001	3	3	[手札] (代替わりにつき御礼参上)	(江戸時代)	湯島麟祥院		状1枚		16.8	5.8
A-001	3	4	[手札] (代替わりにつき御礼参上)	(江戸時代)	湯島麟祥院		状1枚		16.8	5.8
A-001	3	5	[手札] (代替わりにつき御礼参上)	(江戸時代)	湯島麟祥院		状1枚		16.7	5.8
A-001	3	6	[手札] (代替わりにつき御礼参上)	(江戸時代)	湯島麟祥院		状1枚		16.8	5.8
A-001	4		[手札] (御機嫌伺につき)	(江戸時代)			状1枚		16.8	5.4
A-001	5		[手札] (御礼参上)	(江戸時代)	天沢山		状1枚		16.3	5.8
A-001	6		[手札] (上野納経拝礼につき参上)	(江戸時代)	湯島麟祥院		状1枚		16.7	5.4

整理番号	整理番号 (枝番)	整理番号 (枝番)	表題 (補題)	年代	差出者・作成者	受取者	形状点数	備考	大きさ (縦)	大きさ (横)
A-001	7		[手札] (法事につき御礼参上)	(江戸時代 ～昭和20年) 正月30日	天沢山代		状1枚		15.3	6.0
A-002	1		[札] (火災除守護)	(江戸時代 ～昭和20年)			護符1点		15.9	4.4
A-002	2		[札] (丙戌改)	(江戸時代 ～昭和20年)			護符1点		11.8	6.5
A-002	3		[札]	(江戸時代 ～昭和20年)			札27点	表面に記入 文字なし	—	—
A-003			御朱印之一件 上巻	享保元年 12月	天沢山麟祥院		豎1冊		29.6	19.8
A-004			御朱印御改頂戴一件記録	天明7年3 月～寛政 元年9月	現住円啓代		豎1冊		27.4	20.4
A-005			御朱印手目録巻条	安政元月 11月			豎1冊	挟み込み 文書1枚 あり	30.6	20.6
A-006			御朱印御改一件之記録	天保8年 12月～天 保9年8月			豎1冊		27.8	20.0
A-007			御朱印御触 從延享二年至寛延 元年	延享2年～ 寛延元年	天沢山		豎1冊		29.0	20.0
A-008			有徳院殿納経拜礼記録	寛延4年 6月20日	現住頑海代		豎1冊		27.2	19.0
A-009			惇信院殿納経拜礼記	宝暦11年 6月12日	見住頑海代		豎1冊		27.2	19.0
A-010			有徳院殿納経拜礼記録	寛延4年 6月20日	現代頑海代		豎1冊		27.2	19.0
A-011			十四代様薨御 (徳川家茂葬送記 録)	慶応2年 9月20日			豎1冊		30.6	20.4
A-012			十三代目家定公様薨御諸記録	安政5年 8月8日	現住嶧陽代		豎1冊	挟み込み 文書あり	29.8	19.0
A-013			位牌堂修復御寄附	嘉永元年 6月			豎1冊		27.2	20.6
A-014			御朱印御改一件之記録	天保8年12 月～天保 11年11月			豎1冊		27.5	20.3
A-015			慎徳院様御朱印頂戴之記録	天保11年			豎1冊		27.2	19.5
A-016			称名寺御霊屋阿弥陀如来縁起	天明8年 7月			豎1冊		26.6	20.0
A-017			天台四教儀集註補忘鈔 全	文化5年 9月写			豎1冊	写本	25.6	18.5
A-018			神徳皇恩之説	(明治時 代～昭和 20年)	(新居日薩著)		豎1冊	木版刷り 中講義妙 行寺新居 日薩謹述	22.2	15.2
A-019			和訓法華経要品	(江戸時 代)			状1枚	引札 木版刷り 書物間屋 慶元堂和 泉屋庄次 郎 (江戸 下谷広徳 寺前通) 謹述	24.5	34.5
A-020			円光大師法語別行	(江戸時代)			豎1冊		25.0	17.5
A-021			我身之一大事 (法語)	(江戸時代)			豎1冊	木版刷り	23.2	16.4
A-022			百万遍念仏功德縁起	(江戸時代)			豎1冊		27.2	20.4
A-023			伊呂波四十八字字多	文政8年 10月11日			豎1冊		24.6	17.2
A-024			弘願山西方寺並高尾墓略縁起	文化6年 5月6日			豎1冊	木版刷り	24.3	16.4
A-025			教院講録 第二号	紀元2533 年(明治6 年)8月	建本堂(東京蛸殻 町二丁目1番地) ほか		豎1冊	木版刷り 西川須賀 雄著	21.3	14.7
A-026			土佐国五台山金色教院竹林寺略 縁起	(江戸時代)			豎1冊	木版刷り	22.6	15.5
A-027			武州豊島郡雑司谷鬼子母神略縁 起	(江戸時代)	别当大行院		豎1冊	木版刷り	23.1	15.9
A-028			徳本行者詠歌語註序	(江戸時代)			豎1冊		26.1	19.8
A-029			婦命本願抄 (上木版)	天保8年 3月	(証賢著)		豎1冊	木版刷り	18.0	12.5
A-030			御朱印御文言御書加願一件	延享4年 7月10日	現住頑海代		豎1冊		29.4	19.8

整理番号	整理番号 (枝番)	整理番号 (枝番)	表題(補題)	年代	差出者・作成者	受取者	形状点数	備考	大きさ (縦)	大きさ (横)
A-031			御代替御礼并時服拝領記録	嘉永6年 10月	現寛宗代		縦1冊		27.0	18.6
A-032			慎徳院殿納経拜礼記録	嘉永6年 8月	現住寛宗代		縦1冊		27.2	18.7
A-033			十四代将軍家茂公様御代替御礼 申上時服拝領記録	安政5年 6月12日	天香扣		縦1冊		27.2	20.0
A-034			木葉彙中篇	(江戸時代)			縦1冊		20.9	14.4
A-035			雷留観世音菩薩略縁起	安政6年 7月	武州荏原郡鷲木 光明寺		縦1冊	木版刷り	21.4	14.4
A-036			御施物請取手形	(慶応3年 正月)	麟祥院		縦1冊		24.2	17.4
A-037			当院諸檀家員数記	文政7年 仲夏	天沢紀綱寮		縦1冊		24.4	17.4
A-038			有徳院殿一回忌拜礼	宝暦2年 6月20日			縦1冊		24.0	17.0
A-039			孝恭院殿納経拜礼記録	安永5年 8月2日			縦1冊	草稿	27.4	20.6
A-040			浚明院殿献経拜礼一件	天明6年 10月			縦1冊		28.2	19.6
A-041			孝恭院殿納経拜礼記録	安永5年 8月2日	現住峨山代		縦1冊		27.0	20.2
A-042			御朱印頂戴之一件 下巻	享保4年 7月	天沢山麟祥院		縦1冊		29.6	20.0
A-043			奉願口上之覚(献納拜礼仰付につ き)	(江戸時代)寅8月	麟祥院	寺社奉行所	状1枚		17.0	48.2
A-044			(東叡山御施物渡場変更につき心 得申渡)	(天明6年カ) 閏10月18日			状1枚		16.4	33.5
A-045			府内列利耆旧牒	文久3年 春			縦1冊	写本 挟 み込み文 書3(うち 名刺1)あり	23.8	16.4
A-046			御代替御礼并拝領一件	宝暦10年 4月			縦1冊		28.6	19.8
A-047			御代替御礼并拝領一件	天保8年 4月11日 ~26日	密道代		縦1冊		28.4	20.2
A-048			元祖門光大師六百五十回御遠忌 (広札)	安政5年 正月			状1枚		18.9	26.9
A-049			例書(御代々献経拜礼につ き)	(江戸時代)午9月	麟祥院		状1枚		17.6	56.0
A-050			女人厭欣鈔	文化元年 9月8日			縦1冊	写本	28.5	18.5
A-051			(祈祷相勤につき先例覚)	(江戸時代)子正月	麟祥院頑海		状1枚		19.8	31.8
A-052			浄家信入開語	寛延4年 6月20日			横半1冊	木版刷り	14.5	19.9
A-053			西国三十三所順礼縁起	文政4年			縦1冊		25.0	17.8
A-054			幡多郡中観世音記	(江戸時代)			縦1冊		28.5	21.0
A-055			円光大師御忌勧誘記	文化3年 11月	華頂山知恩教院 都監識		縦1冊	木版刷り	22.0	15.8
A-056			徳本上人行状和讃	文政3年 晩秋			縦1冊	木版刷り	18.6	12.6
A-057			口上之覚(御代替御礼につ き)	(天明6年 カ)閏10月	麟祥院	寺社奉行所	状1枚		17.6	49.4
A-058			善導大師略縁起	(江戸時代)			縦1冊	木版刷り	22.6	15.0
A-059			覚(代替献上先例につ き)	(江戸時代)			状1枚		18.0	46.2
A-060			親鸞聖人八十九歳無垢寿像略縁 起	(江戸時代)	武蔵国葛飾郡二 郷半領木壳村楠 井山西光院		縦1冊	木版刷り	24.1	16.6
A-061			借用申金子一札之事	安政4年 12月	菊池大助・長谷 川専悦	麟祥院	状1枚		33.8	47.3
A-062			(御用召状)	(江戸時代) 9月2日	土采女正(土屋 采女正)	麟祥院	状1枚		15.8	44.8
A-063			麟祥院由緒之覚	(元文5年) 8月	稲業内匠頭	大岡越前守	状1枚	A-089・ A-172と 同文 A-147と 関連	28.0	41.0
A-064			宝永八年御朱印御改一件記録	(宝永8年)			縦1冊		29.4	20.0
A-065			増補正信念仏偈	万延元年 11月			縦1冊	木版刷り	18.0	12.0
A-066			納経之覚	(江戸時代) 9月			状1枚		17.4	85.2

整理番号	整理番号 (枝番)	整理番号 (枝番)	表題(補題)	年代	差出者・作成者	受取者	形状点数	備考	大きさ (縦)	大きさ (横)
A-067			口上之覚(上野納経拜礼仰付につき)	(江戸時代) 10月7日	麟祥院	寺社奉行所	状1枚		17.8	52.6
A-068			覚(御朱印御渡方先例調につき)	(天保11年)10月	麟祥院	寺社奉行所	状1枚		17.3	63.1
A-069			(御朱印御渡につき触状)	(安政2年 ~3年カ) 11月3日		麟祥院	状1枚		15.2	51.6
A-070			円光大師御忌勧誘記	嘉永5年 正月	華頂山知恩教院 都監識		豎1冊	木版刷り 嘉永再訂本	22.0	15.4
A-071			腹帯地蔵尊略縁起	天保12年 春	武州荏原郡鶴木 宝幢院光明寺		折1枚	木版刷り	27.4	40.0
A-072			諸家経験方	(江戸時代)			豎1冊		18.6	13.2
A-073			徳川家光御内書(写)	(江戸時代) 7月12日	いへ光	かすかの局	折1枚	要検討	51.0	71.6
A-074			御朱印写	(安政2年)	麟祥院		豎1冊		32.2	22.5
A-075			御朱印写	(天明8年)	麟祥院		豎1冊		33.4	23.6
A-076	1		(出棺心得につき触状)	(安政5年) 8月17日			状1枚	将軍家定 出棺	15.0	27.2
A-076	2		(出棺心得につき添状)	(安政5年) 8月17日	松右京亮(松平 右京亮)	麟祥院	状1枚	将軍家定 出棺	15.8	55.2
A-076	3		[包紙](ウハ書「麟祥院/松右京 亮」)	(安政5年) 8月17日			包紙1点	A-076-1・ 2一括	18.0	8.4
A-077			御施物請取手形	慶応3年 正月	麟祥院		豎1冊		33.0	24.0
A-078			(納経拜礼施物渡方につき触状)	(江戸時代) 12月22日			状1枚		15.6	40.5
A-079			(御朱印改につき触状)	(安政6年 カ)未5月			状1枚		17.6	82.2
A-080			(御用召状)	(江戸時代) 10月25日			状1枚		15.4	27.2
A-081			(御朱印改につき触状)	(安政6年 カ)未5月			状1枚		17.4	71.2
A-082			(納経拜礼につき召状)	(江戸時代) 9月3日		麟祥院	状1枚		16.0	33.6
A-083			(御朱印御渡につき用状)	(天保11年)		湯島麟祥院	状1枚		17.5	52.6
A-084			(御用召状)	(江戸時代) 10月 2日	青山大膳亮内戸 川貞右衛門・野 村次郎助・菅沼 銚十郎・中村久 之助・河野権之輔	麟祥院	状1枚		18.1	61.5
A-085			献経拜礼願之一件	延享2年 4月13日 ~17日			豎1冊		30.4	22.0
A-086	1		境内坪数家作惣絵図	天保13年 7月	湯島麟祥院		豎1冊	A-086-2・ 3に入る	32.6	22.3
A-086	2		[袋](ウハ書「境内坪数家作惣絵 図/天沢山常住」)	(天保13 年7月)			袋1点	A-086-1・ 2を入れる 紐付き	27.6	22.4
A-086	3		[袋](ウハ書「天保十三壬寅七月 奉行所江差出候/本坊并塔頭作 事絵図面入/執事願神院司之」)	(天保13 年7月)			袋1点	A-086-1 を入れる A-086-2 に入る 紐付き 反故紙を 利用	28.1	21.1
A-087			御府内寺社境内作事絵図案	(江戸時代) 寅7月			豎1冊	達触書が 表紙に綴 じられる	29.1	21.1
A-088			念仏行者徳本聖人説法記	(江戸時代)			豎1冊		27.2	18.3
A-089			麟祥院由緒之覚	(元文5年) 8月	稲葉内匠頭	大岡越前守	状1枚	A-063・ A-172と 同文 A-147と 関連	27.0	41.1
A-090			土佐国三十三番観音霊場巡礼記	元文2年			豎1冊		28.4	21.0
A-091			熊野御本地之巻	(江戸時代)			豎1冊		28.8	21.0
A-092			当院触頭相務并退役後寺格被為 仰付之覚	(安永5年 12月27日)	湯島麟祥院		状1枚	下書き	29.0	79.8
A-093			覚(金子拜借につき写)	慶応3年 9月	成願寺他1	麟祥院副司高 位	状1枚		24.4	33.4
A-094			六郡観音堂附(土佐国)	(江戸時代)			横1冊		42.0	14.2
A-095			請取申御施物之事	安政5年 12月	麟祥院	小林藤之助他1	状1枚		28.2	40.0
A-096			浄土勤行法	(江戸時代)			豎1冊	木版刷り	19.4	12.6

整理番号	整理番号 (枝番)	整理番号 (枝番)	表題(補題)	年代	差出者・作成者	受取者	形状点数	備考	大きさ (縦)	大きさ (横)
A-097			十四代目家茂様御朱印御改メ一条扣書	安政6年 4月	天香閣扣		縦1冊	挟み込み 文書(15.2 ×32.8)あり	27.0	206.0
A-098			本朝一体円光大師色形尊像略縁起	(江戸時代)			縦1冊	木版刷り	23.5	16.5
A-099			善光寺分身如来略縁起	(江戸時代)			縦1冊	木版刷り	27.0	18.8
A-100			乞禱辞	(江戸時代 ~昭和20年 未11月)	納戸方 齊主等		縦1冊	木版刷り	27.6	20.0
A-101			覚(御下金請取につき)	安政6年 正月22日	名主内海甚右衛門	豊田介石衛門	状1枚		24.4	25.0
A-102			覚(金100両返済につき)	文久元年 12月28日	駒込村名主甚作	豊田介石衛門	状1枚		27.1	21.2
A-103			覚(金50両拝借につき)	慶応2年 12月	杉谷藤吉郎	天沢山大方丈	状1枚		17.3	26.0
A-104			覚(金2両拝借につき)	(江戸時代) 午9月5日	河崎庸蔵	天沢山丈室和尚	状1枚		20.8	25.6
A-105			証券(金2両拝借につき)	安政5年 9月	河崎庸蔵	天沢山宗悟和尚	状1枚		24.0	28.0
A-106			別段拝借願書(金2両)	明治3年 12月	恵教	天沢霊妙老	状1枚		21.7	26.5
A-107	1		(宰相様を上様と称すべき旨口達)	(江戸時代) 8月9日			状1枚		15.8	29.2
A-107	2		(宰相様本丸入城につき達)	(江戸時代)			状1枚		15.9	27.6
A-107	3		(口達状2通添状)	(江戸時代) 8月9日	松右京亮(松平 右京亮)	麟祥院	状1枚		16.6	55.0
A-107	4		[包紙](ウハ書「麟祥院/松右京亮」)	((江戸時代) 8月9日)			包紙1点	A-107-1 ~3一括	17.6	7.0
A-108			奉願口上之覚(増上寺中陰法事献経拝礼につき)	(江戸時代) 寅9月	麟祥院	寺社奉行所	状1枚		33.4	48.3
A-109	1		(御用召状)	(江戸時代) 8月14日	松右京亮(松平 右京亮)	麟祥院	状1枚	A-109-2 に入る	16.0	43.6
A-109	2		[包紙](ウハ書「麟祥院/松右京亮」)	((江戸時代) 8月14日)			包紙1点	A-109-1 を入れる	16.6	6.8
A-110			(御用召状)	(江戸時代) 10月10日			状1枚		15.6	22.6
A-111			(御用召状)	(江戸時代) 5月14日	松右京亮(松平 右京亮)	麟祥院	状1枚		16.0	42.4
A-112	1		(納経拝礼日限につき御用状)	(安政5年 カ)8月22日	松豊前守(松平 豊前守)・板周防 守(板倉周防守)	麟祥院	状1枚	A-112-2 に入る	15.8	155.6
A-112	2		[包紙](ウハ書「麟祥院/八月廿三日/松豊前守/松周防守」)	((江戸時代) 8月22日)			包紙1点	A-112-1 を入れる	17.4	6.5
A-113			差上申一札之事(麟祥院領検地につき)	宝永4年 4月	駒込村地主佐右 衛門・同角之丞・ 同九郎右衛門・ 同半四郎・組頭 源五右衛門・同 八郎右衛門・同 九兵衛・同源之 丞・同彦右衛門・ 名主甚右衛門	検地奉行	状1枚		31.5	66.0
A-114			口達之覚(御朱印改につき)	(安政6年 5月16日)			状1枚		17.6	215.0
A-115			覚(検地帳引渡目録)	宝永4年 10月21日	柏木村名主紋右 衛門・組頭定右 衛門・源五左衛 門・茂右衛門・ 宇右衛門・吉左 衛門・半兵衛	麟祥院役者黙 首座・源首座・ 同代官兼子平 左衛門	状1枚		31.8	45.4
A-116			覚(麟祥院領代地引渡につき)	享保4年 6月	会田伊右衛門手 代堀伝太夫・前 田弥惣次	麟祥院役僧中	状1枚		30.4	34.6
A-117			覚(検地帳等引渡目録)	宝永4年 10月	駒込村名主甚右 衛門・組頭彦右 衛門・同源之丞・ 同九兵衛・同八 郎右衛門・同源 五右衛門	麟祥院役者黙 首座・源首座・ 同代官兼子平 左衛門	状1枚		30.4	45.0
A-118			宝物略縁起	(江戸時代)			状1枚	木版刷り	36.0	48.0
A-119			覚(水帳等目録引渡につき)	(宝永4年 カ)亥7月	雨宮勘兵衛手代 小原兵内・清野 与右衛門手代本 橋儀兵衛	麟祥院役者中	状1枚		31.6	38.4

整理番号	整理番号 (枝番)	整理番号 (枝番)	表題(補題)	年代	差出者・作成者	受取者	形状点数	備考	大きさ (縦)	大きさ (横)
A-120			(年号干支早見表)	(江戸時代 ~昭和20年)			状1枚	木版刷り	15.3	18.3
A-121			諸檀家寄納打敷正帳幡目録	(江戸時代)			豎1冊		25.3	17.5
A-122			納経拜礼記録	嘉永6年 7月22日			豎1冊		24.3	17.0
A-123			(御代替御礼につき時服拝領覚)	天保8年 4月26日			横1冊		12.2	34.9
A-124			御調につき書上控(由緒明細書)	明治元年 11月	麟祥院		豎1冊	挟み込み 文書2点 あり	24.0	17.2
A-125			(御由緒書)	戊辰(明 治元年) 12月	京妙心寺塔頭麟 祥院	林右近	豎1冊		25.0	16.8
A-126			御代替御礼時服拝領記録	嘉永6年 8月13日			豎1冊		28.4	20.2
A-127			薰的和尚記	(江戸時代)			豎1冊		28.2	20.6
A-128			両家預祠堂物息子出納之控	文政5年			豎1冊		26.2	17.2
A-129			御朱印御改并頂戴記録	嘉永7年5月 ~安政3年 12月16日	現住寛宗代		豎1冊		27.4	20.1
A-130			文恭院殿献経拜礼一件	天保12年 4月下旬			豎1冊		27.6	19.8
A-131	1		(御朱印下渡につき先例書)	(安政3年 10月15日)	(麟祥院)		状1枚	麟祥院から の下げ 札年代・ 差出は端 裏書による	17.6	12.8
A-131	2		(御朱印下渡につき御礼廻り心得書)	(安政3年 12月)			状1枚	年代は端 裏書による	16.6	32.6
A-131	3		(御朱印下渡につき召状)	(安政3年 11月14日)	(本多中務大輔)		状1枚	年代・差 出は端裏 書による	16.8	30.2
A-131	4		(御朱印下渡につき達)	(安政3年 10月13日)	(本多中務大輔)		状1枚	年代・差 出は端裏 書による	15.6	51.2
A-132	1		(御朱印下渡につき召状)	(安政3年 12月3日)	本中務大輔(本 多中務大輔)	麟祥院	状1枚	年代は端 裏書による	16.6	58.0
A-132	2		[手札](御朱印下渡につき御礼)	(安政3年 12月)	湯島麟祥院		状1枚	年代は A-132-1 による	15.2	5.5
A-132	3		[包紙](ウハ書「麟祥院/本中務大輔」)	(安政3年 12月)			包紙1点	A-132-1・ 2一括	18.1	7.3
A-133	1		(御用召状)	(江戸時代) 8月29日	土采女正(土屋 采女正)	麟祥院	状1枚	A-133-1 に入る	15.4	44.4
A-133	2		[包紙](ウハ書「麟祥院/土采女正」)	((江戸時 代)8月29日)			包紙1点	A-133-2 を入れる	17.0	6.0
A-134	1		納経拜礼之覚	(江戸時代) 9月3日	土采女正(土屋 采女正)	麟祥院	状1枚	A-134-2 に入る	13.0	51.8
A-134	2		[包紙](ウハ書「麟祥院/土采女正」)	((江戸時 代)9月3日)			包紙1点	A-134-1 を入れる	18.0	6.5
A-135			(原島由次郎家内明細書上)	(明治5年) 壬申	原島由次郎		状1枚		23.5	31.2
A-136	1		(御朱印改につき召状)	(嘉永7年) 9月16日	本中務大輔(本 多中務大輔)	麟祥院	状1枚	A-136-2 に入る 年代は端 裏書による	16.6	56.6
A-136	2		[包紙](ウハ書「麟祥院/本中務大輔」)	((嘉永7年) 9月16日)			包紙1点	A-136-1 を入れる	19.4	7.5
A-137	1		(松平対馬守改名につき口達)	(安政7年 カ)正月 18日			状1枚		25.3	31.6
A-137	2		(松平対馬守改名につき添状)	(安政7年 カ)正月 18日	松右京亮(松平 右京亮)	麟祥院	状1枚		16.0	60.0
A-137	3		[包紙](ウハ書「麟祥院/松右京亮」)	((安政7 年カ)正月 18日)			包紙1点	A-137-1・ 2一括	17.0	6.8
A-138	1		(公方様薨御普請鳴物停止触書)	(安政5年) 8月8日			状1枚	徳川家茂 発喪	15.0	30.0
A-138	2		(公方様薨御普請鳴物停止触書添状)	(安政5年) 8月8日	松右京亮(松平 右京亮)	麟祥院	状1枚	徳川家茂 発喪	16.4	56.4
A-138	3		[包紙](ウハ書「麟祥院/松右京亮」)	((安政5年) 8月8日)			包紙1点	A-138-1・ 2一括	17.4	6.8

整理番号	整理番号 (枝番)	整理番号 (枝番)	表題 (補題)	年代	差出者・作成者	受取者	形状点数	備考	大きさ (縦)	大きさ (横)
A-139	1		(東叡山葬送法事につき触書)	(安政5年)8月15日	板周防守 (板倉周防守)・松豊前守 (松平豊前守)	麟祥院	状1枚	A-139-2に入る	15.5	65.1
A-139	2		[包紙] (ウハ書「麟祥院／松豊前守・板周防守」)	((安政5年)8月15日)			包紙1点	A-139-1を入れる	17.2	6.3
A-140	1		(御代々御朱印拝領目録)	(安政6年～7年カ)	(麟祥院)		状1枚		19.5	83.0
A-140	2		(御朱印改掛り付書上)	(嘉永7年カ)9月19日			状1枚		16.0	22.6
A-140	3		[包紙] (ウハ書「手目録／禪宗京妙心寺末／武蔵国豊嶋郡湯嶋麟祥院」)	(安政6年～7年カ)			包紙1点	A-140-1・2一括	23.2	8.0
A-141			奉願口上之覚 (増上寺中陰法事献経拝礼につき)	(江戸時代)	麟祥院		状1枚	下書き	32.6	25.4
A-142			徳本上人説法集	(江戸時代)			竪1冊		25.0	17.4
A-143			徳本上人説法集	(江戸時代)			竪1冊		28.0	20.5
A-144			(御朱印掛役人心得覚)	(安政6年～7年カ)			状1枚		18.1	15.8
A-145			(御用召状)	(江戸時代)5月15日		麟祥院	状1枚		17.6	47.8
A-146			(代替御礼心得方につき口達)	(江戸時代)			状1枚		16.5	45.8
A-147			口上之覚 (奉行所直奏願一件につき)	(元文5年)8月	稲業内匠頭	大岡越前守	状1枚	A-063・089・147と関連	15.2	84.8
A-148			(御代替御祝義物献上心得方につき口達)	(天明6年カ)閏10月			状1枚		16.4	63.6
A-149	1		口上之覚 (御代替御礼心得方につき)	(天明6年カ)閏10月10日	麟祥院	寺社奉行所	状1枚	下書き付箋あり	17.8	72.8
A-149	2		(公方様代替御礼につき願書案)	(江戸時代)			状1枚		16.0	17.8
A-150			覚 (水帳引渡方先例取調書上につき)	(江戸時代)3月21日	麟祥院		状1枚		32.4	41.8
A-151			(御代替御礼先例取調書雛形)	(江戸時代)			状1枚		18.0	26.6
A-152			(麟祥院由緒書)	承応2年正月3日	二世荊岩		状1枚	写本	33.0	47.2
A-153			請取申御施物之事 (雛形)	安政5年			状1枚		27.8	40.2
A-154			奉願口上覚 (代々住持入院、登城御目見につき)	安政2年3月	麟祥院嵯陽	寺社奉行所	状1枚		32.2	45.8
A-155			奉願口上之覚 (日光山献経勤方につき)	寛延2年10月	湯島麟祥院	青山因幡守用人中	状1枚		33.2	47.2
A-156			当院直奏地被仰付次第書	(江戸時代)			状1枚		27.4	37.8
A-157			(両山御参詣鷹野御成道筋心得につき口達覚)	(江戸時代)			状1枚		15.9	44.6
A-158			(御新葬御法事勤方心得につき口達写)	(江戸時代)正月28日			状1枚		14.6	21.0
A-159			(御朱印拝領御礼廻り勤方心得覚)	(安政2年～3年カ)11月			状1枚		17.3	55.5
A-160			(御新葬御法事勤方につき口達写)	(江戸時代)正月3日			状1枚		14.8	46.4
A-161			(御用召状)	(江戸時代)11月16日	松伊豆守 (松平伊豆守)	麟祥院	状1枚		15.9	42.4
A-162			口達書 (御朱印渡方次第届出につき)	(文久元年)酉10月4日			状1枚	年代は端裏書による	15.6	57.6
A-163	1		口上之覚 (御代替御礼勤方願につき)	(安政5年)9月5日	麟祥院	寺社奉行所	状1枚	A-163-2に入る下書き	16.4	120.8
A-163	2		[包紙] (ウハ書「口上之覚／湯嶋麟祥院」)	((安政5年)9月5日)			包紙1点	A-163-1を入れる	19.5	7.8
A-164	1		(御代替朱印改方答書差出方心得につき口達)	(文久元年)11月18日	松伊豆守 (松平伊豆守)	麟祥院	状1枚	A-164-2に包まれる	16.5	60.0
A-164	2		[包紙] (ウハ書「麟祥院／松伊豆守」)	((文久元年)11月18日)			包紙1点	A-164-1を包む上書後筆「文久元西十一月十八日達写シスミ」とあり	17.8	5.8
A-165	1		納経之覚	(江戸時代)8月			状1枚		15.6	75.2

整理番号	整理番号 (枝番)	整理番号 (枝番)	表題(補題)	年代	差出者・作成者	受取者	形状点数	備考	大きさ (縦)	大きさ (横)
A-165	2		覚(諸寺院献経之品書付差出につき)	(江戸時代)			状1枚		15.6	51.4
A-165	3		(別紙2通につき添状)	(安政5年カ)8月16日	板周防守(板倉周防守)・松豊前守(松平豊前守)	麟祥院	状1枚		15.8	41.4
A-165	4		[包紙](ウハ書「麟祥院/松豊前守・板周防守」)	((安政5年カ)8月16日)			包紙1点	A-165-1~3一括	17.6	6.3
A-166			(御用召状)	(江戸時代)11月5日		麟祥院	状1枚		16.2	34.2
A-167			(寺社奉行交替につき心得覚)	(安政5年)11月26日			状1枚	安政5年11月26日寺社奉行松平豊前守信篤から水野左近将監忠精へ交代	15.9	31.0
A-168	1		(境内境目絵図につき)	(江戸時代)11月24日	稲葉美濃守	天沢寺	状1枚		18.4	34.4
A-168	2		[包紙](ウハ書「泰応様御書一通」)	(江戸時代)			包紙1点	後補 稲葉美濃守泰応=稲葉正則(1623-96)	19.7	5.0
A-169			(御代替御祝儀拝領物仰付につき口達)	(江戸時代)10月18日		麟祥院	状1枚		16.0	34.5
A-170			(御礼席掛役人心得書上覚)	(江戸時代)			状1枚		12.0	34.0
A-171			(御心得御祝儀拝領物仰付につき口達)	(江戸時代)9月		麟祥院	状1枚		16.0	42.8
A-172			麟祥院由緒之覚	(元文5年)8月	稲葉内匠頭	大岡越前守	状1枚	A-063・A-089と同文A-147と関連	31.8	47.4
A-173	1		覚(麟祥院領高直しにつき口達)	(宝永4年)亥8月9日			状1枚		17.4	34.6
A-173	2		覚(麟祥院領高直しにつき口達)	(宝永4年)亥8月9日			状1枚		19.8	53.8
A-174	1		(公方様薨御につき心得口達)	(慶応2年)8月26日			状1枚		15.8	31.8
A-174	2		(一橋中納言を上様と称すよう達)	(慶応2年)8月26日			状1枚		15.8	43.6
A-174	3		(実成院様順序につき達)	(慶応2年)			状1枚		15.8	26.0
A-174	4		(実成院殿を実成院様と称すよう達)	(慶応2年)8月25日			状1枚		15.8	35.0
A-174	5		(公方様薨御につき心得口達添状)	(慶応2年)8月26日			状1枚		15.8	39.4
A-174	6		[包紙](ウハ書「麟祥院/土采女正」)	((慶応2年)8月27日)			包紙1点	A-174-1~5一括上書後筆「八月廿七日ニ来ル」とあり	18.4	7.8
A-175	1		(御代替御礼御祝儀物献上心得方につき口達)	(江戸時代)9月18日)	(松平右京亮)		状1枚	年代・差出は端裏書による	16.0	39.4
A-175	2		(諸寺社御代替御祝儀物献上につき)	(江戸時代)9月18日)		松平右京亮	状1枚		24.3	34.4
A-176	1		(御用召状)	(江戸時代)9月17日)	松右京亮(松平右京亮)	麟祥院	状1枚	A-176-2に包まれる	15.5	44.8
A-176	2		[包紙](ウハ書「麟祥院/松右京亮」)	(江戸時代)9月17日)			包紙1点	A-176-1を包む	16.2	6.3
A-177	1		(御用召状)	(江戸時代)9月28日)	松右京亮(松平右京亮)	麟祥院	状1枚	A-177-2に包まれる	15.4	48.8
A-177	2		[包紙](ウハ書「麟祥院/松右京亮」)	((江戸時代)9月28日)			包紙1点	A-177-1を包む上書後筆「九月廿九日呼出」とあり	17.6	6.7
A-178	1		(御用召状)	(江戸時代)10月17日)	松右京亮(松平右京亮)	麟祥院	状1枚	A-178-2に包まれる	15.5	45.0

整理番号	整理番号 (枝番)	整理番号 (枝番)	表題(補題)	年代	差出者・作成者	受取者	形状点数	備考	大きさ (縦)	大きさ (横)
A-178	2		[包紙](ウハ書「麟祥院/松右京亮」)	((江戸時代)10月17日)			包紙1点	A-178-1を包む	17.0	6.0
A-179			覚(糖代金拝借につき)	(江戸時代)卯12月	恵教	恩師老大師	状1枚		24.3	33.0
A-180			拝借覚(金2両2分)	慶応3年2月	恵教	恩師老大師	状1枚		24.1	31.8
A-181			拝借覚(金7両)	慶応2年11月	恵教	恩師老大師	状1枚		20.0	34.0
A-182			覚(入用金拝借につき)	慶応3年12月	恵教	天沢山恩師老大師	状1枚		24.1	33.2
A-183	1		(御用召状)	(天保9年)4月18日	牧備前守	麟祥院	状1枚	A-183-2に包まれる	17.4	46.3
A-183	2		[包紙](ウハ書「麟祥院/牧備後守」)	((天保9年)4月18日)			包紙1点	A-183-1を包む ウハ書後筆「四」とあり	20.1	7.5
A-184			(御用召状)	(天保9年)8月7日	牧備前守	麟祥院	状1枚		17.4	60.0
A-185			(御用召状)	(江戸時代)12月4日		麟祥院	状1枚		16.4	30.2
A-186	1		(御用召状)	(江戸時代)12月3日	井河内守	麟祥院	状1枚	A-186-2に包まれる	17.7	42.4
A-186	2		[包紙](ウハ書「麟祥院/井河内守」)	((江戸時代)12月3日)			包紙1点	A-186-1を包む	19.0	6.8
A-187			口上之覚(御朱印御改先例取調方につき)	(江戸時代)			状1枚		17.6	44.4
A-188			覚(御朱印改写差出方につき)	(天保8年)酉11月			状1枚		17.8	83.8
A-189			口達之覚(御朱印改写差出取調方につき)	(天保9年~10年)			状1枚	端裏書に後筆「三」とあり	18.0	172.5
A-190	1		(松平市正名改につき口達)	(江戸時代)5月26日			状1枚		16.4	34.9
A-190	2		(口達添状)	(江戸時代)5月26日	松右京亮(松平右京亮)	麟祥院	状1枚		16.3	55.2
A-190	3		[包紙](ウハ書「麟祥院/松右京亮」)	((江戸時代)5月26日)			包紙1点	A-190-1・2一括	12.2	6.4
A-191			(公方様薨去につき触書)	(江戸時代)8月28日			状1枚		13.8	32.2
A-192			(納経拝礼勤方心得につき口達写)	(江戸時代)9月17日			状1枚		14.1	112.4
A-193			(納経献上物諸掛覚)	(江戸時代)			状1枚		15.6	8.6
A-194			(公方様薨去につき葬送心得方口達写)	(江戸時代)			状1枚		16.0	21.0
A-195	1		(直奏免許状)	(江戸時代)申10月		麟祥院	状1枚	A-195-2に包まれる	19.8	55.0
A-195	2		[包紙](ウハ書「直訴御免之書付二通」)	((江戸時代)申10月)			包紙1点	A-195-1を包む	21.9	7.2
A-196			(柳営諸家過去帳)	(江戸時代)			縦1冊	木版刷り	27.2	18.4
A-197			(次第集)	(江戸時代)			縦1冊	「尊靈室阿弥陀如来縁起」の表題貼紙あり	26.7	19.3
A-198			(公方様御参詣例席図)	(江戸時代)			図面1舗		59.3	47.0
A-199			覚(田地用水敷除地仰付につき)	宝永4年4月	駒込村名主甚右衛門・同組頭彦右衛門・同源之允・同九兵衛・同八郎右衛門・同源五右衛門	検地役人中	状1枚		32.0	70.3
A-200	1	1	[包紙](承晟君様薨御御触入)	(江戸時代~昭和20年)	天沢山		包紙1点		36.0	22.0
A-200	1	2	[包紙](御代替御礼時服拝領記録)	(江戸時代)			包紙1点	表題剥がれ	34.1	21.7
A-200	1	3	[包紙](御朱印御改并頂戴記録)	(江戸時代)			包紙1点		33.7	22.1
A-200	1	4	[包紙](増補正信念仏偈)	(万延元年)11月	天護山		包紙1点	A-065の包紙カ	18.0	13.0
A-200	1	5	[包紙](浚明院様御他界御中陰中納経拝礼記録草稿)	(江戸時代)			包紙1点		33.0	11.0

整理番号	整理番号 (枝番)	整理番号 (枝番)	表題 (補題)	年代	差出者・作成者	受取者	形状点数	備考	大きさ (縦)	大きさ (横)
A-200	2	1	[包紙]	(江戸時代 ~昭和20年)			包紙1点	ウハ書なし	28.0	38.8
A-200	2	2	[包紙] (口上之覚)	(江戸時代)			包紙1点		27.1	15.4
A-200	2	3	[包紙] (書付巻通)	(江戸時代 ~昭和20年)			包紙1点		23.9	15.1
A-201	1		麟祥院領武蔵国豊島郡駒込村検地水帳 三冊之内	宝永4年 7月			豎1冊		31.2	22.1
A-201	2		麟祥院領武蔵国豊島郡駒込村検地水帳 三冊之内	宝永4年 7月			豎1冊		31.1	22.2
A-201	3		麟祥院領武蔵国豊島郡駒込村検地水帳 三冊之内	宝永4年 7月			豎1冊		31.2	22.2
A-201	4		麟祥院領武蔵国豊島郡角筈村検地水帳	宝永4年 7月			豎1冊		29.6	21.7
A-201	5		麟祥院領寺社検地帳	宝永4年 7月			豎1冊		29.5	21.8
A-201	6		麟祥院領武州豊島郡柏木村之内成子町・淀橋町屋鋪改帳	宝永4年 7月			豎1冊		30.0	22.5
A-201	7		麟祥院領武蔵国豊島郡柏木村検地水帳 三冊之内	宝永4年 7月			豎1冊		29.7	21.8
A-201	8		麟祥院領武蔵国豊島郡柏木村検地水帳 三冊之内	宝永4年 7月			豎1冊		29.7	21.8
A-201	9		麟祥院領武蔵国豊島郡柏木村検地水帳 三冊之内	宝永4年 7月			豎1冊		29.6	21.7
A-201	10		駒込村寺地町屋鋪絵図帳	宝永4年 7月			豎1冊		30.8	22.4
A-201	11		麟祥院領武蔵国豊島郡下板橋村検地水帳	宝永4年 7月			豎1冊		31.1	22.3
A-201	12		麟祥院領武蔵国豊島郡角筈村高反別帳	宝永4年 7月			豎1冊		30.2	22.3

## IV 条例・基準・取扱要綱

### 1 文京区文化財保護条例

平成四年三月三十一日

条例第二十八号

東京都文京区文化財保護条例(昭和四十八年三月文京区条例第七号)の全部を改正する。

目次

第一章 総則(第一条—第三条)

第二章 区指定文化財(第四条・第五条)

第三章 文化財の保護等(第六条—第十一条)

第四章 管理者の管理義務等(第十二条—第十七条)

第五章 文化財保護審議会(第十八条—第二十五条)

第六章 雑則(第二十六条—第二十八条)

付則

第一章 総則

(目的)

第一条 この条例は、文京区(以下「区」という。)の区域内に存する文化財について、その保存及び活用のため必要な措置を講じ、もつて区民の文化向上に資するとともに、郷土文化の振興と発展に貢献することを目的とする。

(定義)

第二条 この条例で「文化財」とは、次に掲げるものをいう。

一 有形文化財 建造物、絵画、彫刻、工芸品、書跡、典籍、古文書その他の有形の文化的所産で歴史上又は芸術上価値の高いもの(これらのものと一体をなしてその価値を形成している土地その他の物件を含む。)並びに考古資料及びその他の学術上価値の高い歴史資料

二 無形文化財 演劇、音楽、工芸技術その他の無形の文化的所産で歴史上又は芸術上価値の高いもの

三 有形民俗文化財 衣食住、生業、信仰、年中行事等に関する風俗慣習及び民俗芸能に用いられる衣服、器具、家屋その他の物件で生活の推移の理解のため欠くことのできないもの

四 無形民俗文化財 衣食住、生業、信仰、年中行事等に関する風俗慣習及び民俗芸能で生活の推移の理解のため欠くことのできないもの

五 史跡 貝塚、古墳、城跡、旧宅その他の遺跡で歴史上又は学術上価値の高いもの

六 名勝 庭園、橋りょうその他の名勝地で芸術上又は鑑賞上価値の高いもの

七 天然記念物 動物(生息地、繁殖地及び渡来地を含む。)、植物(自生地を含む。))及び地質鉱物(特異な自然の現象の生じている土地を含む。))で学術上価値の高いもの

(区等の責務)

第三条 区は、文化財が郷土の歴史、文化等の正しい理

解のため欠くことのできないものであり、かつ、将来の文化の向上発展の基礎をなすものであることを深く認識し、文化財の保存及び活用が適切に行われるよう努めなければならない。

2 区民は、文化財の保護に努めるとともに、区がこの条例の目的を達成するために行う施策に誠実に協力しなければならない。

3 文化財の所有者その他の関係者は、文化財が郷土にとって貴重な財産であることを自覚し、これを公共のために大切に保存するとともに、文化的活用に努めなければならない。

4 文化財の所有者等以外の者で、文化財の保存に影響のある行為をしようとするものは、文京区教育委員会(以下「教育委員会」という。))が文化財の保存に対し行う助言又は指導を尊重しなければならない。

5 教育委員会は、教育活動及び広報活動を通じて、文化財保護に関する知識の普及及び意識の高揚に努めるとともに、文化財の研究及び保護を行う自主的活動並びに地域文化活動の育成に努めなければならない。

6 教育委員会は、文化財について調査し、その所在及び保存状況を明らかにするよう努めなければならない。

7 教育委員会は、この条例の執行に当たっては、関係者の所有権その他の財産権を尊重するとともに、文化財の保護と他の公益との調整に留意しなければならない。

### 第二章 区指定文化財

(指定)

第四条 教育委員会は、第二条に掲げるもののうち、区の区域内に存する文化財(文化財保護法(昭和二十五年法律第二百十四号。以下「法」という。))及び東京都文化財保護条例(昭和五十一年東京都条例第二十五号。以下「都条例」という。))の規定による指定を受けた文化財を除く。)で、区にとって特に重要なものを次の各号の文京区指定文化財(以下「区指定文化財」という。))に指定することができる。

一 文京区指定有形文化財

二 文京区指定無形文化財

三 文京区指定有形民俗文化財

四 文京区指定無形民俗文化財

五 文京区指定史跡

六 文京区指定名勝

七 文京区指定天然記念物

2 教育委員会は、前項第一号、第三号及び第五号から第七号までの文化財(以下「区指定有形文化財等」という。))を指定するに当たっては、当該区指定有形文化財等の所有者及びその権原に基づく占有者がある場合はその占有者(以下「所有者等」という。))に同意を

得なければならない。ただし、所有者等が判明しないときは、この限りでない。

- 3 教育委員会は、第一項第二号及び第四号の文化財（以下「区指定無形文化財等」という。）を指定するに当たっては、当該区指定無形文化財等の保持に当たっている者又は団体の同意を得て、それらのものを当該区指定無形文化財等の保持者又は保持団体（以下「保持者等」という。）として認定しなければならない。
- 4 教育委員会は、第一項の規定による指定をしたときは、その旨を告示し、所有者等又は保持者等（以下「管理者」という。）に通知するとともに、管理者に指定書又は認定書を交付しなければならない。
- 5 第一項の規定による指定は、前項の規定による告示のあった日からその効力を生ずる。
- 6 教育委員会は、区指定無形文化財等の指定をした後においても、当該区指定無形文化財等の保持者等として認定するに足りるものがあると認めるときは、そのものを保持者等として追加認定することができる。
- 7 前項による追加認定には、第四項及び第五項の規定を準用する。  
(解除)

第五条 教育委員会は、区指定文化財が区指定文化財としての価値を失った場合その他特別の事由があるときは、前条第一項の規定による指定を解除することができる。

- 2 区指定文化財が法又は都条例の規定による指定を受けたときは、前条第一項による指定は、解除されたものとする。
- 3 教育委員会は、区指定無形文化財等の保持者が心身の故障により保持者として適当でなくなったと認められる場合、保持団体がその構成員の異動のため保持団体として適当でなくなったと認められる場合その他特別の事由があるときは、前条第三項又は第六項の規定による認定を解除することができる。
- 4 区指定無形文化財等の保持者が死亡したとき又は保持団体が解散したときは、保持者等の認定は解除されたものとする。
- 5 教育委員会は、前各項の規定による指定又は認定の解除をしたときは、その旨を告示し、管理者に通知しなければならない。
- 6 管理者は、前項の規定による通知を受けたときは、速やかに指定書又は認定書を教育委員会に返付しなければならない。
- 7 第一項及び第三項の規定による指定又は認定の解除は、第五項の規定による告示があった日からその効力を生ずる。

### 第三章 文化財の保護等

(保存地域の指定)

第六条 教育委員会は、区指定文化財保存のため必要があると認めるときは、その管理者の同意を得て、地域を指定して一定の行為を制限し、又は禁止することができる。

(管理等に関する勧告等)

第七条 教育委員会は、区指定文化財の管理等に関して必要と認めるときは、その管理等について勧告又は助言をすることができる。

(報告及び立入調査)

第八条 教育委員会は、必要があると認めるときは、管理者に対し区指定文化財の管理等若しくは公開につき報告を求め、又は立入調査の承諾を求めることができる。

(補助金の交付等)

第九条 区は、区指定文化財その他の文化財の管理者に対して、管理若しくは修理又はその保存につき多額の経費が必要と認められる場合その他特別の事情があるときは、その経費の一部に充てさせるため、予算の範囲内で補助金を交付することができる。

2 前項の規定により補助金を交付する場合には、教育委員会は、その補助の条件として管理若しくは修理又はその保存に関し必要な事項を指示することができる。

(奨励金の交付)

第十条 区は、文化財の保護を奨励するため、区指定文化財の管理者に対して、予算の範囲内で奨励金を交付することができる。

(補助金の返還等)

第十一条 区は、第九条の規定による補助金の交付を受ける管理者が、次の各号の一に該当するに至った場合、当該補助金の全部若しくは一部を交付せず、又は当該管理者に対し既に交付した補助金の全部若しくは一部を返還させることができる。

- 一 管理等に関し、この条例又は教育委員会規則に違反したとき。
- 二 補助金交付の条件に従わなかったとき。
- 三 補助金の交付を受けた目的以外の目的に補助金を使用したとき。
- 四 不正の手續により補助金の交付を受け、又は受けようとしたとき。

2 前条の規定による奨励金については、前項の規定を準用する。

### 第四章 管理者の管理義務等

(管理者の管理義務及び管理責任者の選任)

第十二条 区指定文化財の管理者は、この条例並びに別に定める教育委員会規則及び教育委員会の指示に従い、当該区指定文化財の管理をしなければならない。

2 区指定文化財の管理者は、特別の事由があるときは、自己に代わり当該区指定文化財の管理に任ずべき者（以下「管理責任者」という。）を選任することができる。

3 管理者は、前項の規定により管理責任者を選任したときは、速やかにその旨を教育委員会に届け出なければならない。管理責任者を解任した場合も同様とする。

4 管理責任者には、第一項の規定を準用する。

(届出事項)

第十三条 区指定有形文化財等の所有者等は、次の各号の一に該当する場合は、速やかに教育委員会に届け出なければならない。

- 一 区指定有形文化財等について所有権その他の財産権に異動を生じたとき。
- 二 区指定有形文化財等が滅失し、若しくは損傷し、又はこれを亡失し、若しくは盗難にあったとき。
- 三 区指定有形文化財等の所在地を変更しようとするとき。
- 四 所有者等が氏名若しくは名称又は住所を変更したとき。
- 五 区指定有形文化財等の保存の方法を変更しようとするとき。
- 六 区指定有形文化財等を修理し、又は復旧しようとするとき。

2 区指定無形文化財等の保持者等又はその関係者は、次の各号の一に該当する場合は、速やかに教育委員会に届け出なければならない。

- 一 区指定無形文化財等の保持者が氏名、芸名若しくは雅号又は住所を変更したとき。
- 二 区指定無形文化財等の保持団体が名称若しくは事務所の所在地を変更し、又はその構成員に異動を生じたとき。
- 三 区指定無形文化財等の保持団体の代表者に変更があつたとき。
- 四 区指定無形文化財等の保持者に当該区指定無形文化財等の保存に影響を及ぼす心身の故障が生じたとき。
- 五 区指定無形文化財等の保持者が死亡したとき。
- 六 区指定無形文化財等の保持団体が解散したとき。  
(現状変更等の協議)

第十四条 区指定有形文化財等に関し、その現状を変更し、又はその保存に影響を及ぼす行為（以下「現状変更等」という。）をしようとするときは、あらかじめ教育委員会と協議をしなければならない。

- 2 前項の規定にかかわらず、所有者等が通常の維持の範囲又は非常災害の緊急措置により区指定有形文化財等の現状変更等を行う場合は、協議を要しない。ただし、緊急措置により現状変更等を行った場合は、事後に教育委員会に届け出なければならない。
- 3 教育委員会は、第一項の規定による協議があつたときは、区指定有形文化財等の保存に必要な指導をすることができる。
- 4 第一項及び前項の規定による協議が調う前に現状変更等に着手したとき又は現状変更等をしたときは、教育委員会は、当該現状変更等の中止又は現状回復を求めることができる。  
(公開)

第十五条 管理者は、その管理に係る区指定文化財について、でき得る限り公開するように努めなければならない。

- 2 教育委員会は、区指定文化財の管理者に対し、六月

以内の期間に限って、教育委員会の行う公開の用に供するため、その区指定文化財の提供を求めることができる。

- 3 前項の規定による提供に要する費用は、区の負担とする。
- 4 第二項の規定により出品し、又は公開したことに起因して当該区指定文化財が損傷し、又は滅失したときは、区は、管理者に対し通常生ずべき損失を補償する。ただし、管理者の責めに帰すべき事由又は天災等により、損傷し、又は滅失した場合は、この限りでない。  
(有償譲渡の場合の届出等)

第十六条 区指定有形文化財等の所有者等は、当該区指定有形文化財等を有償で譲渡しようとする場合は、あらかじめ教育委員会に届け出なければならない。

- 2 所有者等が、補助金の交付を受けた区指定有形文化財等を他人に有償で譲り渡した場合は、当該補助金から補助による管理等が行われた以後管理等のために自己の費した金額を控除して得た金額を区に納付しなければならない。ただし、区指定有形文化財等を区に譲り渡した場合その他特別の事情があるときは、区は、納付すべき金額の全部又は一部の納付を免除することができる。

- 3 前項に規定する当該補助金とは、補助金の額を、その区指定有形文化財等につき教育委員会が定める耐用年数で除して得た金額に、その耐用年数から管理等を行った日以後有償譲渡の日までの年数を控除した残余の年数（一年に満たない部分があるときは、これを切り捨てる。）を乗じて得た金額に相当する金額をいう。  
(所有者等の変更に伴う権利義務の承継)

第十七条 区指定有形文化財等の所有者等が変更したときは、新所有者等は、当該区指定有形文化財等に関し、この条例に基づいて行う教育委員会の勧告、指示その他の処分による旧所有者等の権利義務を承継する。

- 2 前項の場合には、旧所有者等は、当該区指定有形文化財等の引渡しと同時にその指定書を新所有者等に引き渡さなければならない。

## 第五章 文化財保護審議会

(設置)

第十八条 教育委員会に文京区文化財保護審議会（以下「審議会」という。）を置く。

(所掌事務)

第十九条 審議会は、教育委員会の諮問に応じ、文化財の保護及び文化財保護活動の育成に関する重要事項を調査審議し、これらの事項について教育委員会に建議する。

(審議会への諮問)

第二十条 教育委員会は、次に掲げる事項については、あらかじめ審議会に諮問しなければならない。

- 一 区指定文化財としての指定及びその指定の解除
- 二 区指定無形文化財等の保持者等の認定及びその

認定の解除

三 保存地域の指定及びその指定の解除

四 前三号に掲げるもののほか、教育委員会が必要と認める事項

(組織)

第二十一条 審議会は、文化財に関し広くかつ高い見識を有する者のうちから、教育委員会が委嘱する委員十人以内をもって組織する。

2 特別の事項を調査審議するため必要があるときは、審議会に臨時委員を置くことができる。

(委員の任期)

第二十二条 委員の任期は、二年とし、再任されることを妨げない。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 臨時委員は、当該特別の事項に関する調査審議が終了したときは、解任されるものとする。

(会長及び副会長)

第二十三条 審議会に会長及び副会長各一人を置き、委員が互選する。

2 会長は、会務を総理し、審議会を代表する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会議)

第二十四条 審議会は、会長が招集する。

2 審議会は、委員の過半数が出席しなければ会議を開くことができない。

3 審議会の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。

(部会)

第二十五条 専門的事項を調査研究するため、審議会に部会を置くことができる。

## 第六章 雑則

(文化財調査員)

第二十六条 文化財について、その所在及び保存状況を調査するとともに、文化財保護のための指導等を行うため、教育委員会に文京区文化財調査員を置く。

2 文京区文化財調査員は、非常勤とする。

(標識等の設置)

第二十七条 教育委員会は、管理者の同意を得て、区指定文化財の保存に必要な標識その他の施設を設置し、管理者に管理させることができる。

(委任)

第二十八条 この条例の施行について必要な事項は、教育委員会規則で定める。

## 付 則

(施行期日)

1 この条例は、平成四年四月一日から施行する。

(経過措置)

2 この条例の施行の際、現にこの条例による改正前の東京都文京区文化財保護条例第四条の規定により指定されている区指定文化財は、この条例第四条の規定による区指定文化財として指定されたものとみなす。

## 2 文京区文化財指定基準

昭和五十四年四月二日

文教委告示第一号

改正 平成四年四月一日文教委告示第一一〇号

東京都文京区文化財指定基準（昭和四十八年四月文京区教育委員会告示第八号）の全部を次のように改正する。

文京区文化財指定基準

文京区文化財保護条例（平成四年三月文京区条例第二十八号）第四条第一項の規定に基づき、文京区教育委員会が行う文化財の指定は、この文京区文化財指定基準により行う。

第一 区指定有形文化財

一 建造物

建築物（社寺、城郭、住宅、公共施設等）及びその他の工作物（石塔、鳥居等）の建造物遺構及びその部分並びに建造物の模型、厨子、仏壇等で、建築的技法になるもののうち次のアからウまでのいずれかに該当するもの

ア 意匠的又は技術的に優秀なもの

イ 歴史的又は学術的価値の高いもの

ウ 流派的又は地域的特色において顕著なもの

二 絵画、彫刻、工芸品

(一) 各時代の遺品のうち製作が優秀なもの

(二) 絵画史上、彫刻史上、工芸史上又は文化史上重要と認められるもの

(三) 題材、品質、形状、形態又は技法等の点で特色があり、意義の深いもの

(四) 流派的又は地域的特色において顕著なもの

三 書跡・典籍

(一) 書跡類のうち書道史上重要と認められるもの

(二) 典籍類のうち写本類は、和書、漢籍、仏典及び洋書の原本又はこれに準ずる写本で文化史上重要と認められるもの

(三) 典籍類のうち版本類（版木を含む。）は、印刷史上重要と認められるもの

(四) 書跡類、典籍類で歴史的又は系統的にまとまって伝存し、学術的価値の高いもの

(五) 書跡類、典籍類で流派的又は地域的特色において顕著なもの

四 古文書

(一) 古文書類のうち歴史上重要と認められるもの

(二) 日記、記録類（絵図又は系図類を含む。）は、その原本又はこれに準ずる写本で歴史上重要と認められるもの

(三) 木簡、印章、金石文等は、記録性が高く、学術上重要と認められるもの

(四) 古文書類、日記、記録類等で、歴史的又は系統的にまとまって伝存し、学術的価値の高いもの

(五) 近世及び近代の古文書、日記、記録類等で

町村制度、年貢、土地、諸産業、工事、支配、戸口、交通、交易、宗教、凶災、教育、文化等に係るもので、地域的又は学術的価値の高いもの

## 五 考古資料

各時代の遺物で学術的価値の高いもの又は区の歴史上重要と認められるもの

## 六 歴史資料

(一) 政治、経済、社会、文化等歴史上の各分野における重要な事象に関する遺品のうち地域的又は学術的価値の高いもの

(二) 歴史上重要な人物に関する遺品のうち地域的又は学術的価値の高いもの

(三) 歴史上重要な事象又は人物に関する遺品で、歴史的又は系統的にまとまって伝存し、地域的又は学術的価値の高いもの

## 第二 区指定無形文化財

### 一 芸能

(一) 音楽、舞踊、演劇その他の芸能のうち次のアからウまでのいずれかに該当するもの

ア 芸術上価値の高いもの

イ 芸術史上重要な地位を占めるもの

ウ 芸術上価値が高く、又は芸能史上重要な地位を占め、かつ、流派的又は地域的に特色があるもの

(二) (一)の芸能の成立、構成上重要な要素をなす技法で優秀なもの

### 二 工芸技術

陶芸、染色、漆芸、金工その他の工芸技術のうち次のアからウまでのいずれかに該当するもの

ア 芸術上価値の高いもの

イ 工芸史上重要な地位を占めるもの

ウ 芸術上価値が高く、又は工芸史上重要な地位を占め、かつ、地域的特色が顕著なもの

## 第三 区指定有形民俗文化財

(一) 次に掲げる有形の民俗文化財のうちその形様、製作技法、用法等において、区民の基礎的な生活文化の特色を示すもので典型的なもの

ア 衣食住に用いられるもの 例え、衣服、装身具、飲食用具、光熱用具、家具調度、住居等

イ 生産、生業に用いられるもの 例え、農具、漁具、工匠用具、紡織用具、作業場等

ウ 交通、運輸、通信に用いられるもの 例え、運搬具、舟、車、飛脚用具等

エ 交易に用いられるもの 例え、計算用具、計量具、看板、鑑札、店舗等

オ 信仰に用いられるもの 例え、祭祀具、法会具、奉納物、偶像類、呪術用具、社祠等

カ 社会生活に用いられるもの 例え、贈答用具、警防用具、若者宿等

キ 民俗知識に関して用いられるもの 例え、歴類、卜占用具、医療用具、教育施設等

ク 民俗芸能、娯楽、遊戯に用いられるもの 例え、衣裳、道具、楽器、面、人形、玩具、舞台等

ケ 人の一生に関して用いられるもの 例え、産育用具、冠婚葬祭用具、産屋等

コ 年中行事に用いられるもの 例え、正月用具、節句用具、盆用具等

(二) (一)のアからコまでに掲げる有形の民俗文化財の収集で、その目的、内容等が次のアからオまでのいずれかに該当し、区民の生活文化を知る上で重要と認められるもの

ア 歴史的変遷を示すもの

イ 時代的特色を示すもの

ウ 地域的特色を示すもの

エ 生活階層の特色を示すもの

オ 職能の様相を示すもの

## 第四 区指定無形民俗文化財

(一) 風俗慣習のうち次のア又はイのいずれかに該当し、重要と認められるもの

ア 由来、内容等において区民の基盤的な生活文化の特色を示すもので典型的なもの

イ 年中行事、祭礼、法会等の中で行われる行事で、芸能の基盤を示すもの

(二) 民俗芸能のうち次のアからウまでのいずれかに該当し、重要と認められるもの

ア 芸能の発生又は成立を示すもの

イ 芸能の変遷の過程を示すもの

ウ 地域的特色を示すもの

## 第五 区指定史跡

次に掲げる遺跡のうち歴史の正しい理解のため重要なもの

ア 集落関係遺跡(住居跡、貝、石器製造跡、配石遺構等)、生産関係遺跡(条里跡、窯業遺跡、製鉄遺跡等)、埋葬関係遺跡(方形周溝墓、古墳、横穴等)等

イ 国郡庁跡、役所跡、城館跡、防塁、古戦場その他政治、軍事に関する遺跡

ウ 社寺等の跡又は旧域、経塚、修法壇、十三塚、磨崖仏その他祭祀、信仰に関する遺跡

エ 屋敷跡(大名屋敷、旗本屋敷、代官屋敷、名主屋敷等の跡)、町屋跡、居宅跡等

オ 聖廟、郷学、私塾、学校、文庫その他教育学芸に関する遺跡

カ 葉園跡、慈善施設その他社会事業に関する遺跡

キ 街道、関跡、関所跡、番所跡、木戸跡、一里塚、宿場跡、渡舟場跡、堤防、牧跡、猪垣、市場跡その他産業交通土木に関する遺跡

ク 墓並びに碑

ケ 由緒ある旧宅、園池、井泉、樹木等

コ 外国及び外国人に関する遺跡

サ 著名な伝説地及び特に由緒ある地域

## 第六 区指定名勝

次に掲げるもののうち風致景観の優秀なもので古くから名所として知られているもの又は芸術的若しく

は学術的価値の高いもの

- ア 公園、庭園等
- イ 橋梁、築庭等
- ウ 花樹、草花、紅葉等の叢生する場所
- エ 鳥、獣、魚、虫等の生息する場所
- オ 岩石、洞穴
- カ 峡谷
- キ 湖沼、湿原、浮島、湧泉
- ク 砂丘、砂嘴、海浜、島嶼
- ケ 火山、温泉
- コ 山岳、丘陵、高原、平原、河川
- サ 展望地点

#### 第七 区指定天然記念物

##### 一 動物

次に掲げる動物のうち学術上貴重で、区の自然を記念するもの

- ア 日本特有の動物で著名なもの及びその生息地
- イ 学術上保存を必要とするもの及びその生息地
- ウ 自然環境における特有の動物又は動物群聚
- エ 特に貴重な動物の標本

##### 二 植物

次に掲げる植物のうち学術上貴重で、区の自然を記念するもの

- ア 名木、巨樹、老樹、畸形樹、栽培植物の原木、並木、社叢
- イ 代表的な原始林、稀有の森林植物相
- ウ 池泉、温泉、湖沼、河、海等の水草類、藻類、蘚苔類、微生物等の生ずる地域
- エ 代表的な植物帯及び特異地域の植物群落
- オ 着生草木の著しく発生する岩石又は樹木
- カ 植物分布の顕著な限界地
- キ 栽培植物の顕著な自生地
- ク 稀有又は絶滅の恐れがある植物の自生地

##### 三 地質鉱物

次に掲げる地質鉱物のうち学術上貴重で区の自然を記念するもの

- ア 岩石、鉱物及び化石の産出状態
- イ 地質の整合及び不整合
- ウ 地層の褶曲及び衝上
- エ 地震断層など地塊運動に関する現象
- オ 洞穴
- カ 岩石の組織
- キ 温泉及びその沈澱物
- ク 風化及び侵蝕による地質現象
- ケ 生物の働きによる地質現象
- コ 硫気孔及び火山活動によるもの
- サ 氷雪霜の営力による現象
- シ 特に貴重な岩石、鉱物及び化石の標本

#### 四 天然保護区域

保護すべき天然記念物に富んだ代表的一定の区域

### 3 文京区埋蔵文化財取扱要綱

平成 17 年 5 月 26 日  
17 文教生文第 114 号  
教育長決定

(趣旨)

第 1 条 この要綱は、文化財保護法（昭和 25 年法律第 214 号）に基づく、埋蔵文化財に関する事務を円滑に実施することにより、文京区内における文化財の保存及び活用を図るとともに、区民の文化の向上と発展に貢献することを目的とする。

(対象)

第 2 条 文京区教育委員会（以下「教育委員会」という。）が埋蔵文化財の発掘調査対象とするものは、次の各号のとおりとする。

- (1) 原始・古代から近世までに属する遺跡とする。
- (2) 近代・現代に属する遺跡は、地域の歴史の理解に欠くことのできない遺跡等特に定めるものは対象とすることができる。

(試掘調査の実施等)

第 3 条 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当する土地（以下「対象地」という。）において開発しようとする者（以下「開発者」という。）に対して、試掘調査の実施を指導するものとする。

- (1) 文化財保護法第 93 条に規定する周知の埋蔵文化財包蔵地内の土地
  - (2) 対象敷地面積が 1,000㎡以上の土地
  - (3) 周知の埋蔵文化財包蔵地に近接（10 m 以内）している土地
- 2 試掘調査の計画、実施に当たっては、開発しようとする者にその目的と必要性を説明し、十分な理解と協力を求めるものとする。
- 3 試掘調査は、対象地の総面積の概ね 5 % について実施するものとする。
- 4 次の各号のいずれかに該当する場合は、前 3 項に規定する試掘調査に代えて工事中の立会いを行うものとする。
- (1) 対象地が狭小で通常の試掘調査が実施できない場合
  - (2) 埋蔵文化財を損壊しない範囲内で工事が計画されている場合
- 5 次の各号のいずれかに該当する場合は、開発者に対して慎重工事を指導するものとする。
- (1) 対象地においてすでに発掘調査が実施されている場合
  - (2) 対象地において過去の試掘調査の結果、埋蔵文化財が存在しないことが確認されている場合
- (指導及び助言)
- 第 4 条 教育委員会は、試掘調査等により遺跡が確認された場合においては、開発者に対して埋蔵文化財保護措置のための必要な指導及び助言を行うものとする。
- (発掘調査)
- 第 5 条 教育委員会は、文化財保護法第 93 条第 1 項、

第94条第1項、第96条第1項及び第97条第1項の規定により届出又は通知の提出があったときは、開発者と協議を行い、工事計画等を調整の上、調査の規模、期間、内容及び方法等を決定し、発掘調査の実施を指導するものとする。

2 教育委員会は、前項の規定に基づく発掘調査に関する調査指導及び監督を行うものとする。

(埋蔵文化財発掘調査指導会議の設置)

第6条 教育委員会は、前条の規定に基づく発掘調査の円滑な実施に資するため、文京区埋蔵文化財発掘調査指導会議(以下「指導会議」という。)を設置することができる。

2 教育委員会は、指導会議に次の事項について参考意見を聴取することができる。

(1) 特に重要な遺構・遺物の発掘・整理調査及び進捗状況

(2) その他、発掘調査を円滑に実施するために必要な事項

3 指導会議の組織及び運営に関しては、教育委員会教育長(以下「教育長」という。)が別に定める。

(出土品の取扱い)

第7条 第5条の発掘調査等による出土品の保存及び活用のための取扱基準は、教育長が別に定める

(その他)

第8条 この要綱に定めるもののほか必要な事項は、教育長が別に定めるものとする。

付 則

(施行期日)

この要綱は、平成17年5月26日から施行する。

# 文京区文化財年報

令和3(2021)年度

令和5年3月31日発行

印刷物番号 L0122066

編集・発行 文京区教育委員会  
教育推進部教育総務課  
〒112-8555

文京区春日一丁目16番21号

印刷 株式会社カネヨシ印刷

頒布価格 1,480円